

3号機 使用済燃料プールの一次系ポンプ入口圧力低下事象における 配管修理の完了について

2022年 9月9日

東京電力ホールディングス株式会社

TEPCO

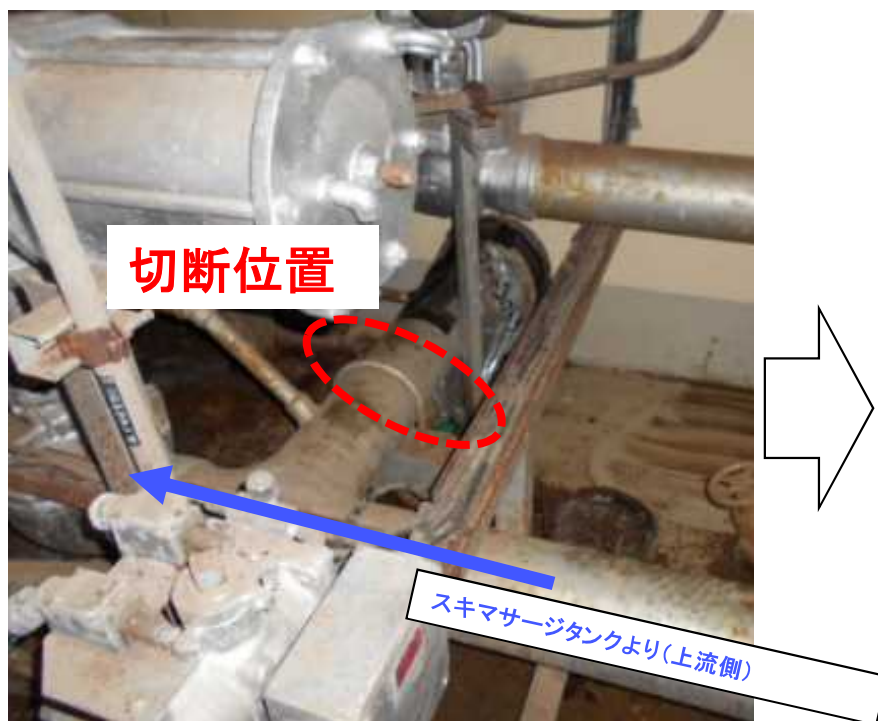
1. 修理完了について

2021年12月15日に発生した「3号機SFP循環冷却一次系ポンプ入口圧力低下事象」について、漏えいが確認されたFPC F/D (B) 入口配管の修理が完了したため、2022年9月7日にSFP循環冷却一次系ポンプの運転を行いインサービスを開始しました。

ポンプ圧力において、当該配管修理箇所および系統の各部から漏えいのないことを確認しました。

■ 3号機 FPC F/D (B) 入口配管修理方法

既設配管の切断を行い、両端に閉止板を溶接にて取付を実施。



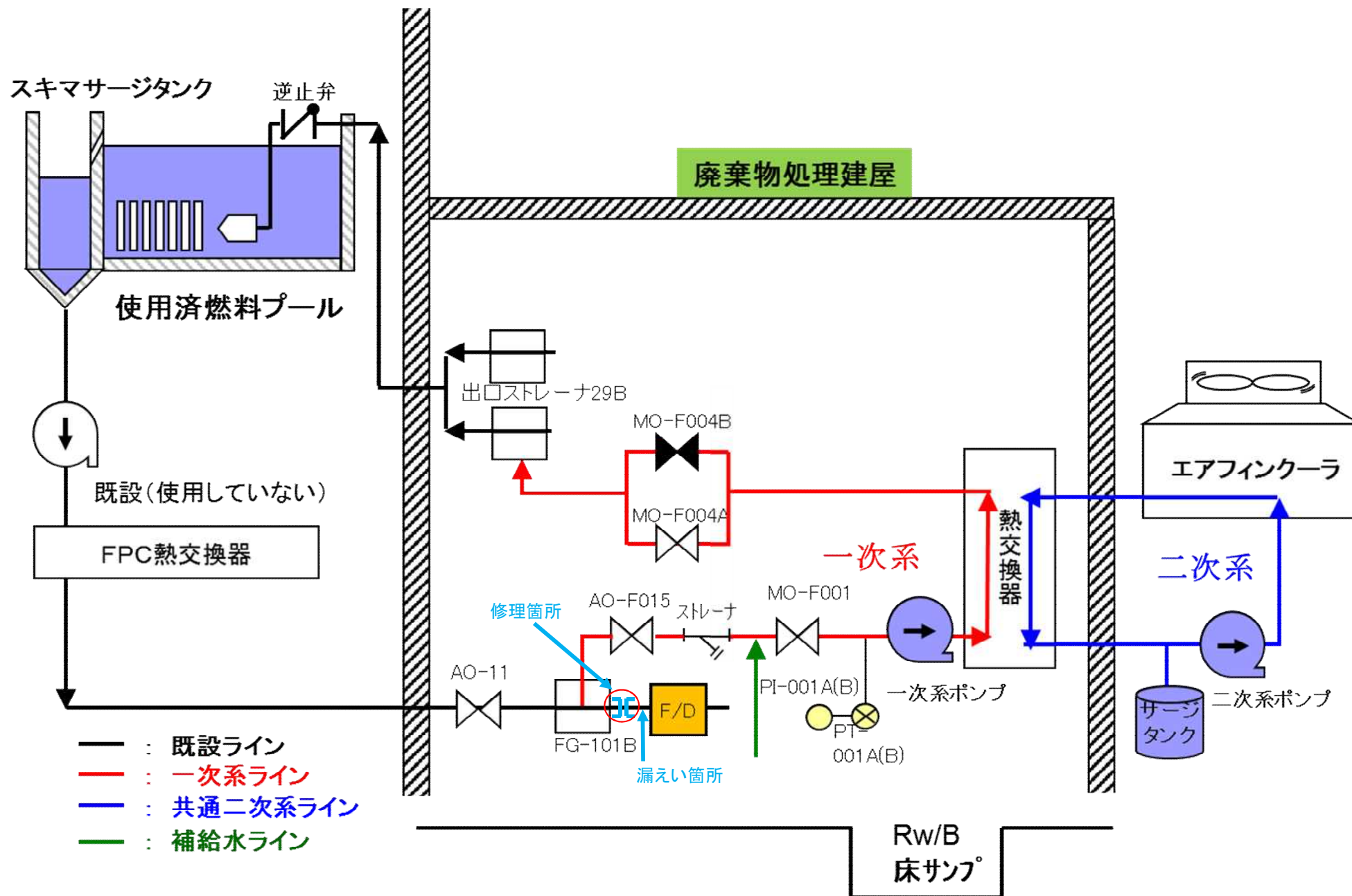
処置前



処置後

2. 系統構成

2022. 6. 10 説明済



3. 事象概要について

2022. 1. 14 説明済

〈状況〉

■12/15、作業※¹終了に伴う、3号機SFP循環冷却一次系の復旧操作として、14:44にシステム入口弁（AO-G41-F015）を開操作したところ一次系ポンプ入口圧力低下を確認。

※1：燃料取り出しが完了した3号機使用済燃料プールについて、12/13より一次系および共通二次系を停止し、二次系の切り離し作業を実施。

■上記の状況を受け、現場調査を実施。

- ・12/15 16:55 現場（Rw/B）^{※2}にて配管等の漏えいがないことを確認（1回目）
- 20:08 現場（Rw/B）にて配管等の漏えいがないことを確認（2回目）
- 22:20 使用済燃料プール水位がオーバーフロー水位付近にあることをR/B^{※3} 5FLにて目視で確認及び評価。

※2：廃棄物処理建屋 ※3：原子炉建屋

■当直長は、配管等の漏えいがないこと及び現場で目視し、使用済燃料プール水位がオーバーフロー水位付近にあることから、22:20に使用済燃料プール水位が確保されていることを判断。

■なお、調査において、3号機Rw/B床ドレンサンプポンプの運転頻度が、12/13から通常よりも多いことが確認されており、一次系ポンプの入口圧力の低下も確認されていることから、系統水のサンプ流入の可能性がある。

■12/16 05:15 使用済燃料プール水位がオーバーフロー水位付近にあることをR/B5FLにて目視で確認、及び評価。（プール水位が確保されていることを当直員が6時間毎に確認。）

■12/19 WEBカメラの設置を行い当該カメラにてプール水位を12/20より監視を開始
その後のプール水位に大きな変化は確認されていない。

〈原因〉

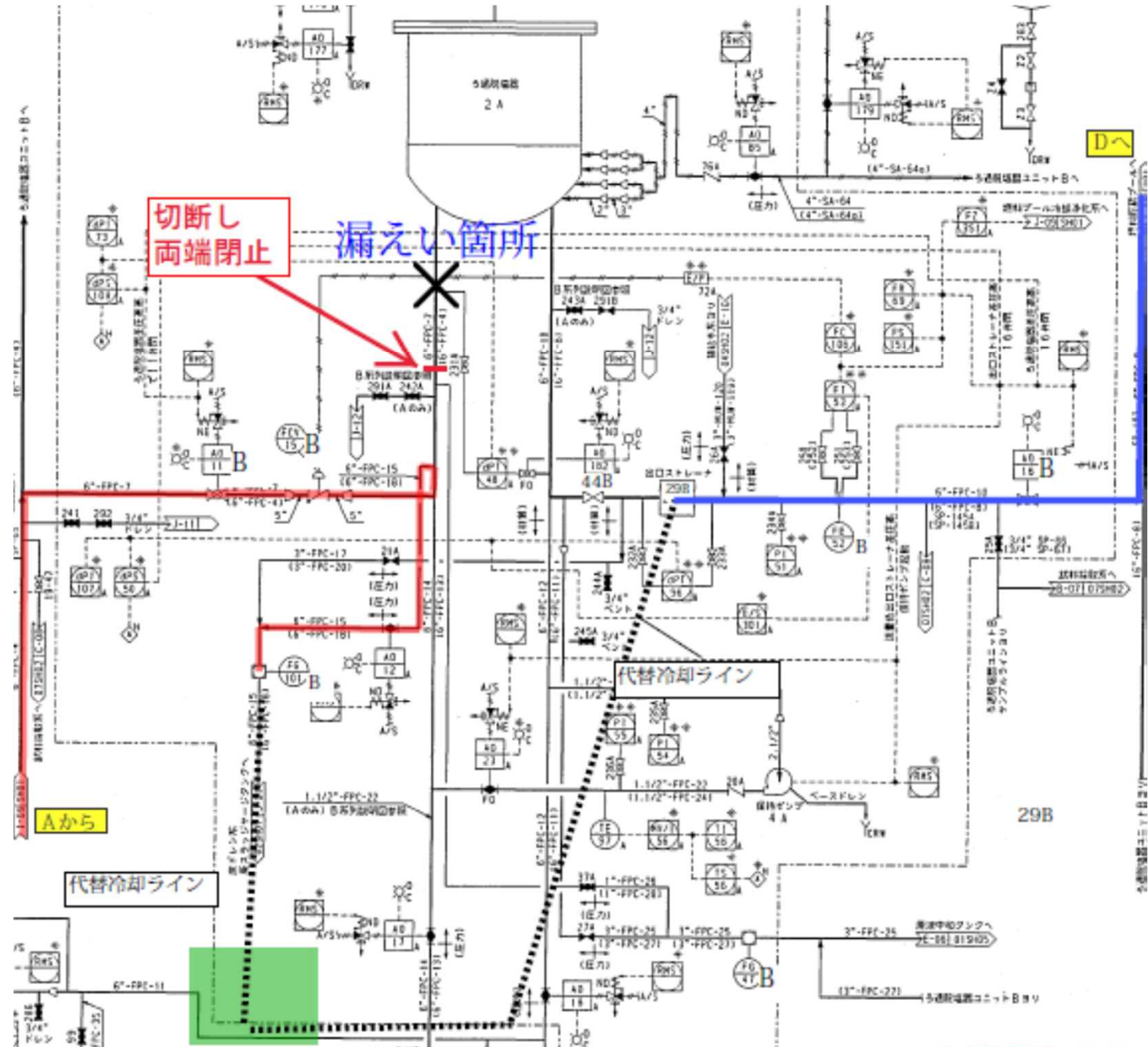
■12/15現場調査では配管等からの漏えいは確認されておらず、現時点では圧力低下の原因は不明。

■12/24に水張りを行い漏えい箇所の調査を行った。

4. 修理箇所

3号機 FPC 系統図

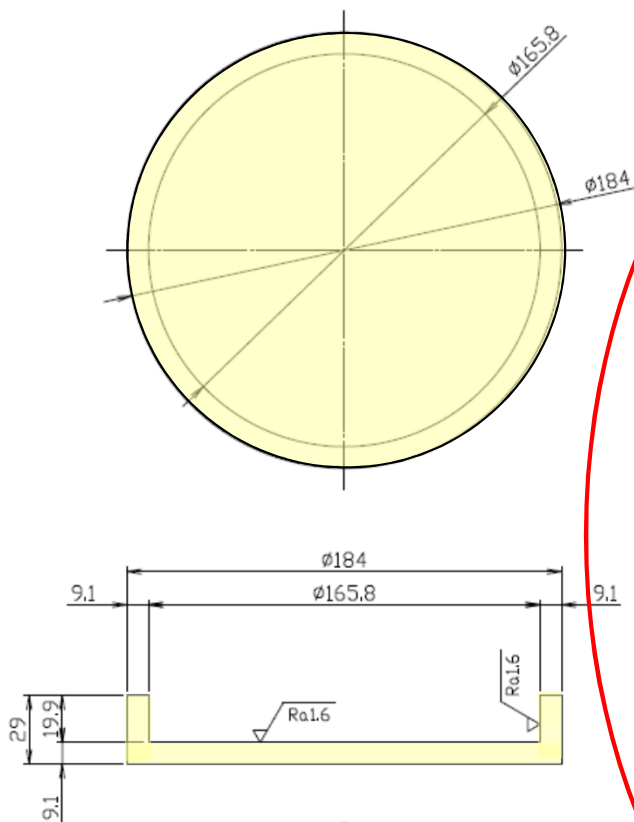
- : 代替冷却ユニット
- : 既設ライン
代替冷却ユニット
(吸込側)
- : 既設ライン
代替冷却ユニット
(吐出側)
- : 新設ライン
代替冷却ユニット
(吸込・吐出側)



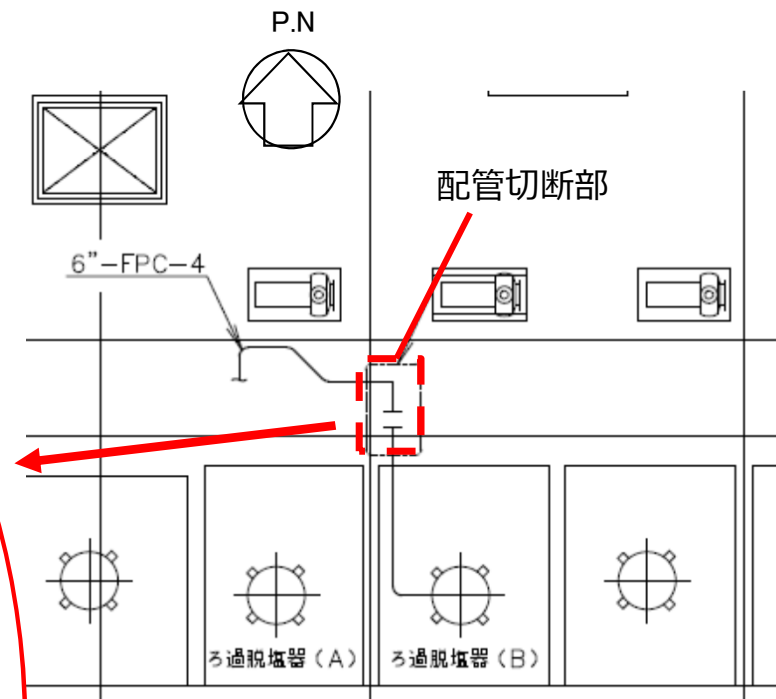
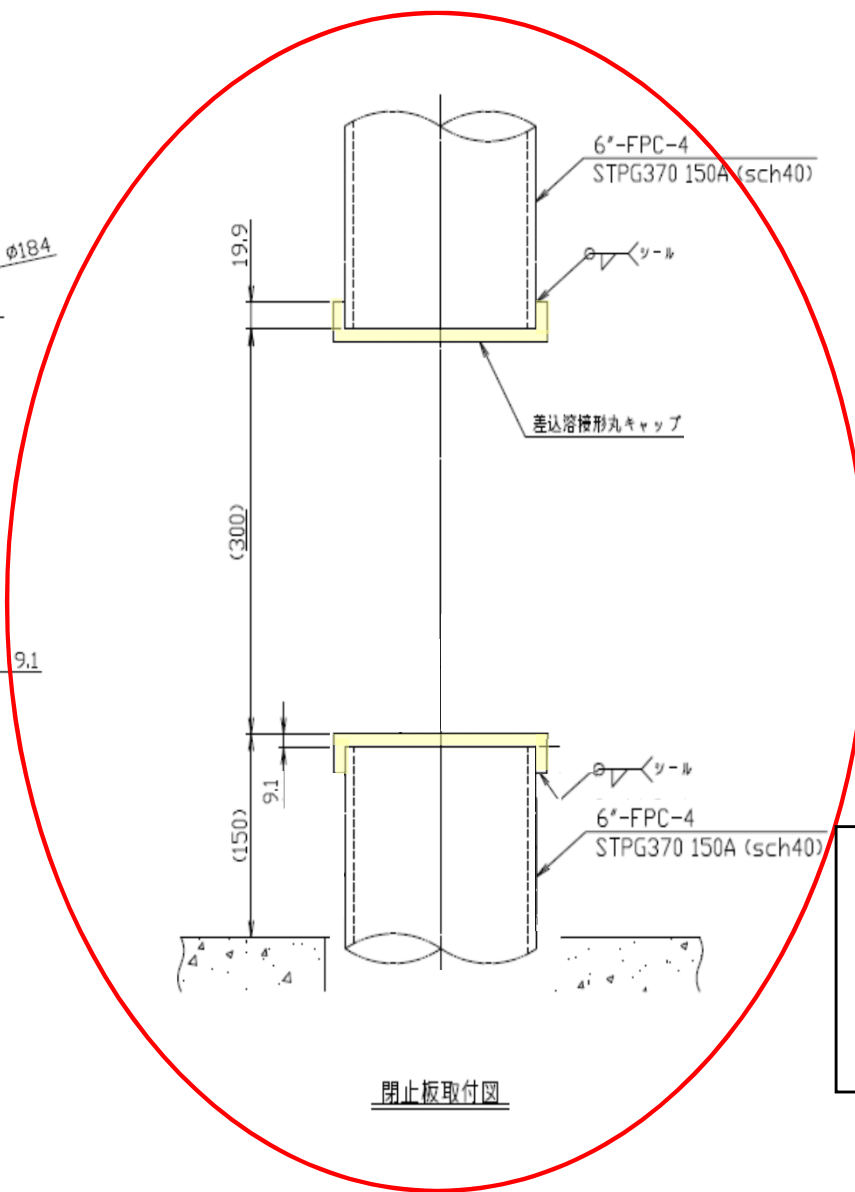
5. 修理箇所詳細

2022. 6. 10 説明済

閉止板 詳細



切断部 詳細



配管
 サイズ : 6 B (150A)
 材質 : STPG370 sch40
 閉止板 材質 : SS400

3号機 P C V水位トレンドについて

2022年9月9日

TEPCO

東京電力ホールディングス株式会社

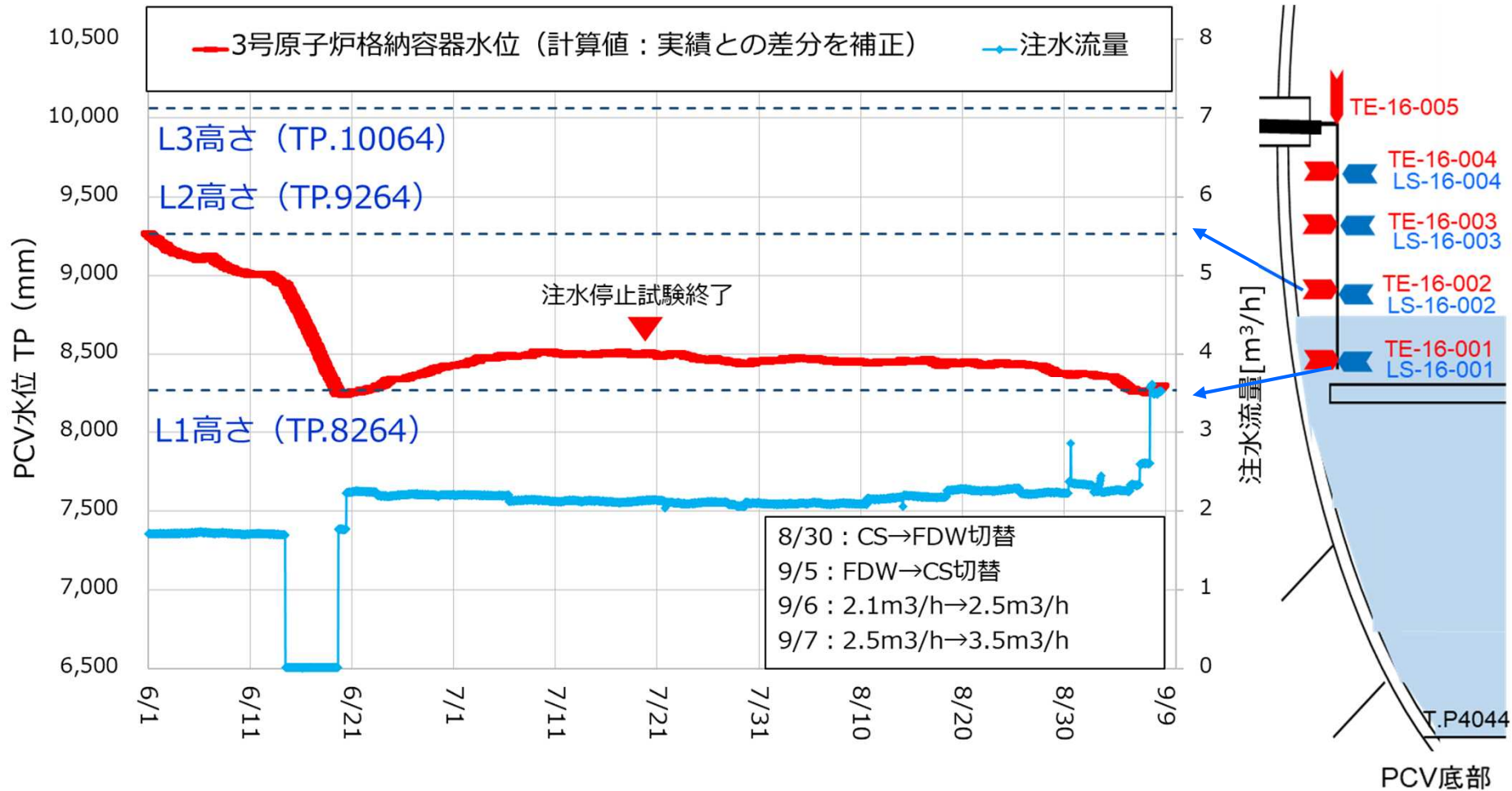
- ▶ 3号機について、7月19日に注水停止試験を終了し、その後、PCV水位についてはしばらく安定状態を継続していたが、8月上旬頃から緩やかな低下傾向を確認している。
- ▶ 現在、3号機PCV水位は、PCV新設温度計/水位計(L1) から(L2)の間で維持することとしており、水位低下が継続することによってL1を下回らないよう、9月6日,9月7日に注水量を増加した。
- ▶ 注水量増加後、PCV水位の上昇傾向を確認した。
- ▶ 今後、PCV水位がL1+300mm(TP.8564)程度まで上昇させた後、PCV水位を安定化させるための注水量調整を実施予定。
- ▶ PCV水位は、日常的な変動（大気圧力変動や注水ラインの系統切り替え等）や季節変動（外気温度の上昇に伴うPCVの温度の影響）等の影響を受けているが、低下している理由については、詳細を精査中。

（時系列：注水切替・注水量変更）

- 7/19 注水停止試験終了 原子炉注水量 CS系片系注水 2.1m³/h
- 8/30 注水系統切替 CS系片系注水 → FDW系片系注水
- 9/5 注水系統切替 FDW系片系注水 → CS系片系注水（注水系統による影響を確認）
- 9/6 原子炉注水量変更 2.3m³/h※ → 2.5m³/h ※ 目標注水量2.1m³/hの日常の管理範囲内の流量
- 9/7 原子炉注水量変更 2.5m³/h → 3.5m³/h
- (予定) PCV水位のL1+300mm程度まで上昇したことを確認した後、原子炉注水量の調整を実施予定。

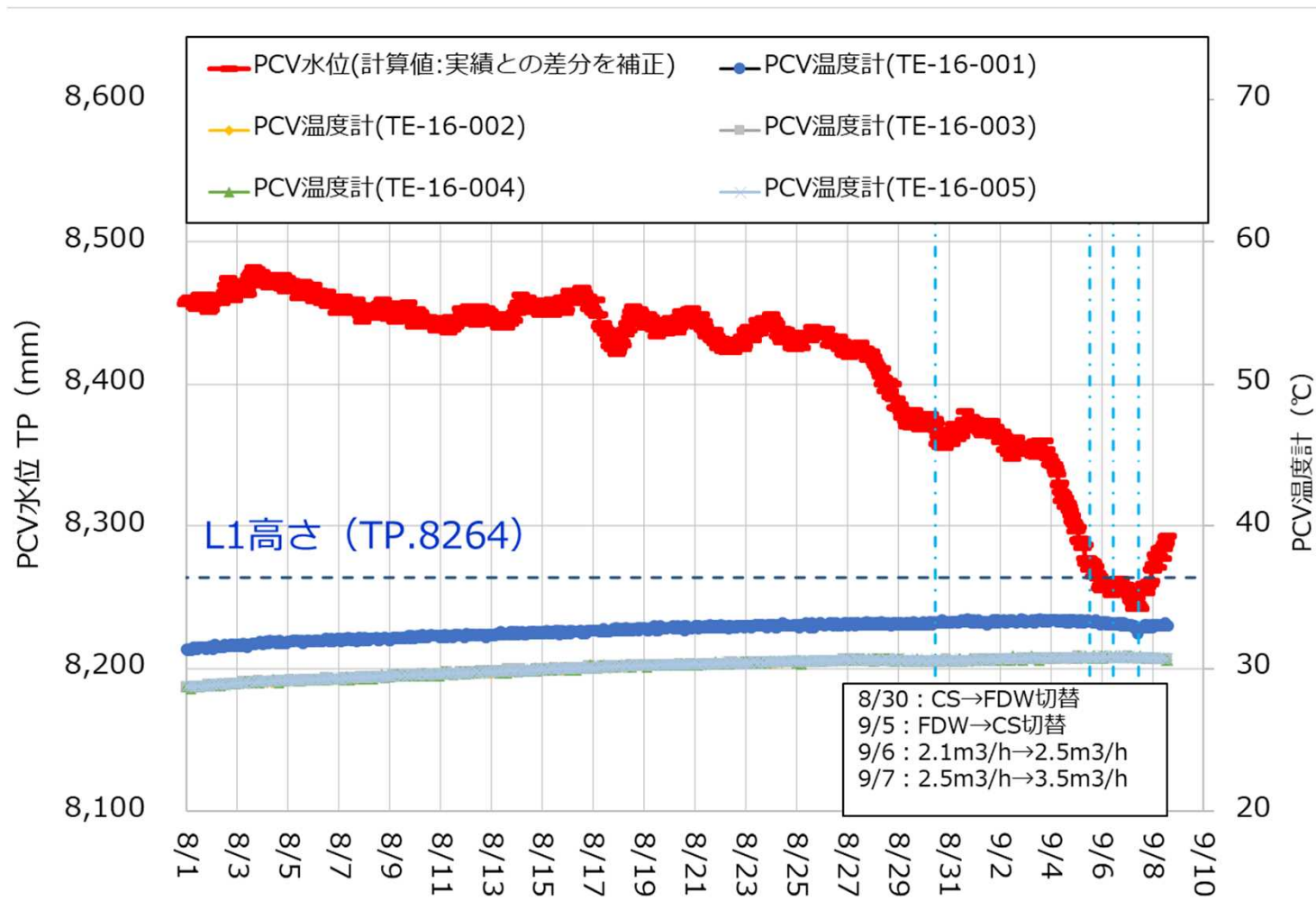
3号機 PCV水位

- 8月上旬あたりからPCV水位が緩やかに低下する傾向が見られたが、9月6日、7日の注水量増加後、PCV水位は上昇傾向であり、L1+300mm程度で安定化させる予定。



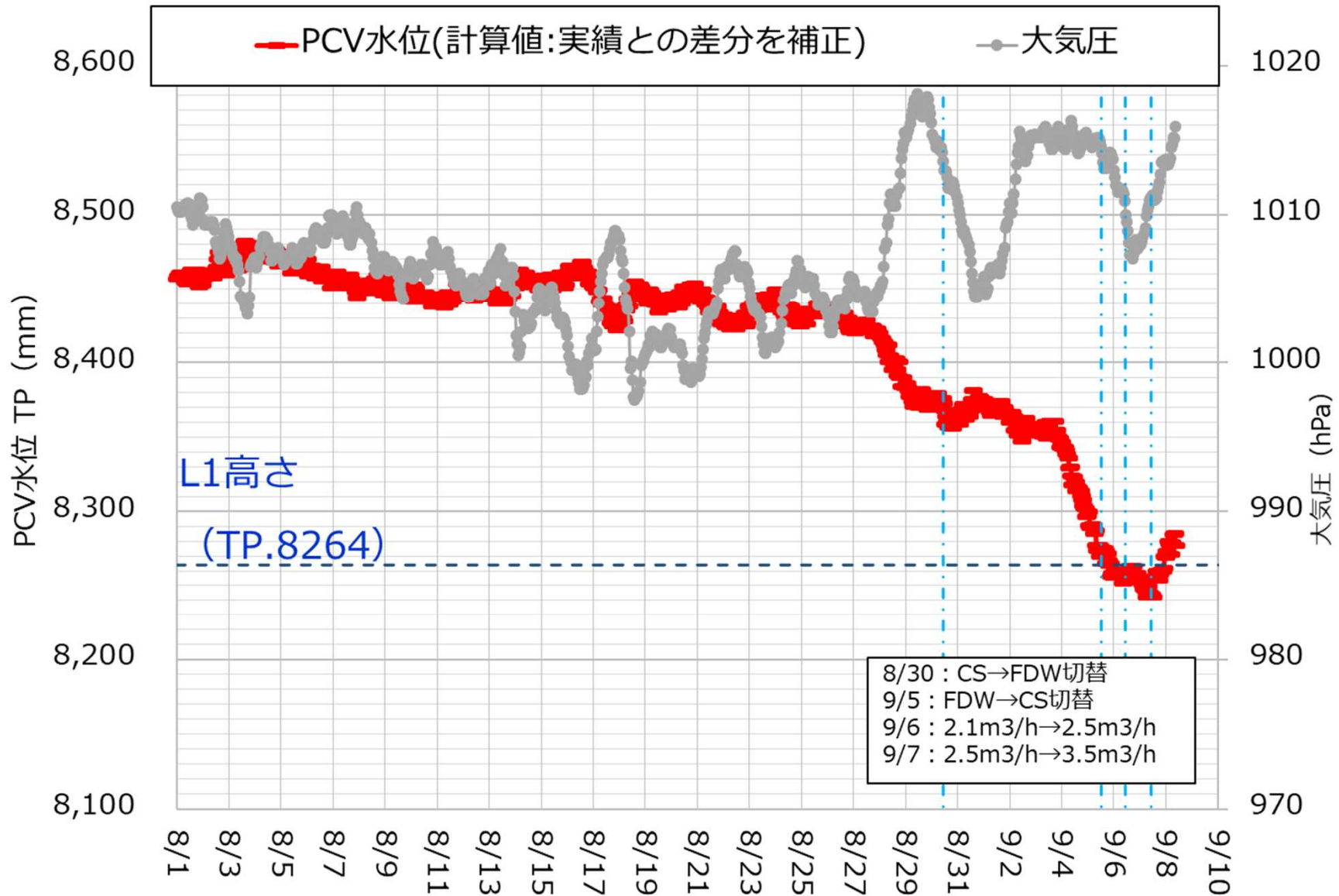
3号機 PCV温度計の挙動

- PCV温度計は液相部の方が気相部より2~3℃程度高い指示を示す。
- 水位計L1と同位置に設置されている温度計(TE-16-001)の指示値が、9月6日にわずかに低下傾向が見られたが、その後注水量増加させた後上昇しており、現在PCV水位はL1高さ以上を維持していると評価している。



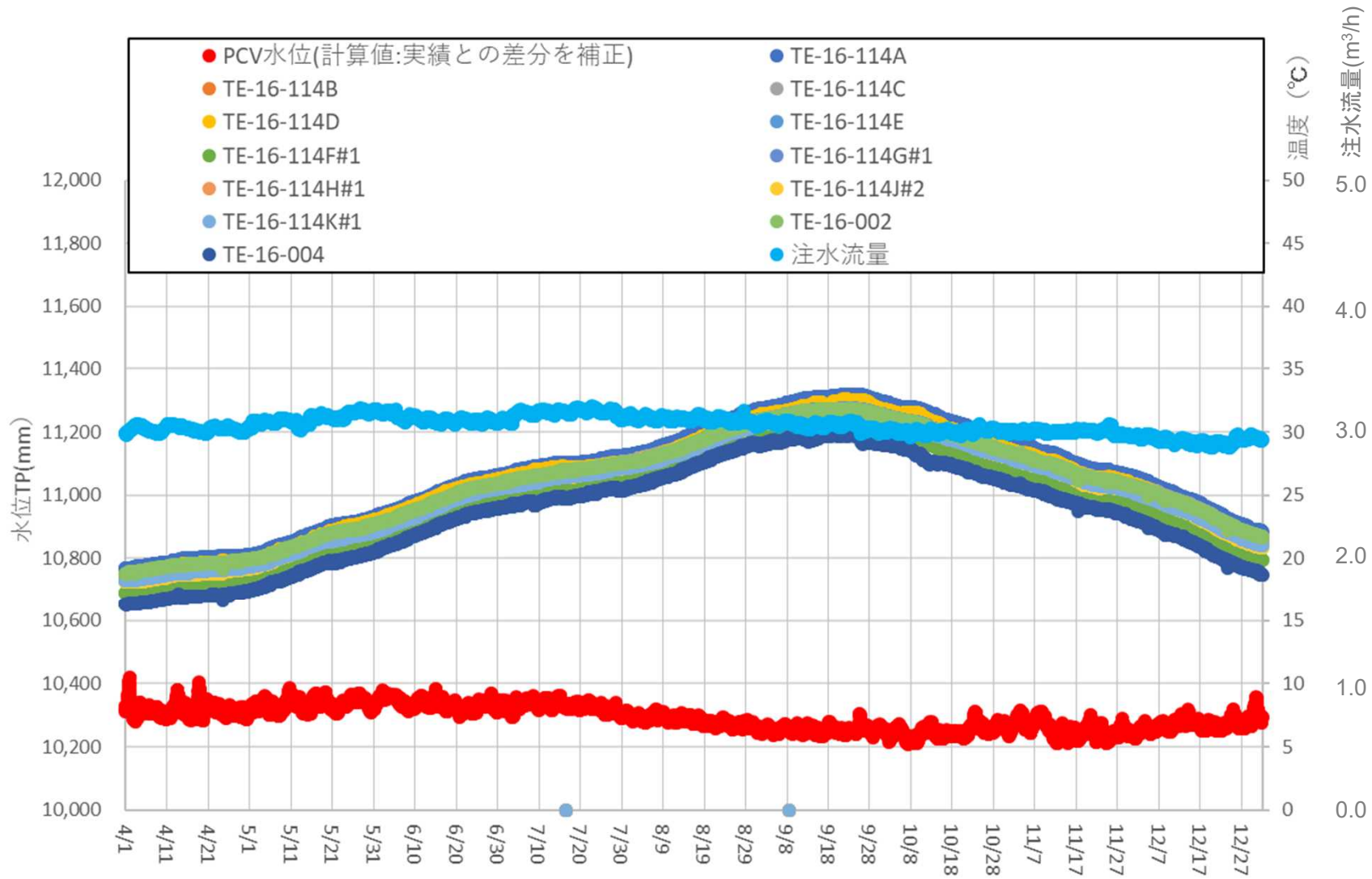
【参考】大気圧変動との関係

- 大気圧の影響を受けてPCV水位が変動する傾向がある



【参考】季節変動（PCV温度）との関係

■ PCV温度が高い時期に、PCV水位が低下する傾向がある



2020年

実施計画Ⅱ 2.50

ALPS処理水希釈放出設備及び関連施設における 記載の適正化について

2022年9月9日

TEPCO

東京電力ホールディングス株式会社

- 実施計画Ⅱ 2.50（ALPS処理水希釈放出設備及び関連施設）について、令和4年7月22日に原規規発第2207222号にて認可を頂いているが、施工上、実施計画にて明確化すべき事項や記載に誤り等があったことから、記載の適正化が必要な状況。
- 本件に係る経緯は以下の通り。

<経緯>

2022年7月22日 実施計画認可

2022年8月24日 施工上、以下の明確化が必要と判断

- ・一部の海水移送配管について、仕様の明確化
- ・海水配管ヘッド下流側の伸縮継手の使用箇所の明確化
- ・タンク天板の受入配管の明確化
- ・循環配管のレデューサー位置の明確化

2022年8月29日 上記に伴い、再度実施計画を確認した結果、以下の記載の誤りを確認

- ・基本仕様の附番
- ・本文に記載されている添付資料－2の題名
- ・添付資料-3の図－1及び別冊の図－1に記載されている実施計画の図番号（上記の他、記載の適正化が必要な箇所あり）

- 上記内容について、直近の別申請案件の補正にあわせて、実施計画の記載の適正化を行いたいと考えている。

2. 記載の適正化内容/原因・理由の一覧

■ 実施計画の記載の適正化を必要とする箇所と原因・理由は下表の通り。

No.	該当ページ	記載の適正化内容	原因・理由
1	Ⅱ-2-50-14	附番の適正化 「(6)配管⇒(7)配管」	一度附番を確認した後に項目を増やしており、その後の附番の確認を失念したため。
2	Ⅱ-2-50-17	2層ステンレス鋼鋼管の一部について、板材から管材へ変更したことに伴う、仕様の明確化	当初計画していた、板材（SUS329J4L）を工事期間内に調達することが困難になったため。
3	Ⅱ-2-50-17	海水配管ヘッダの管台仕様の明確化	海水配管ヘッダの管台について、当初、基本仕様には記載不要と考えていたが、使用前事業者検査要領書を作成するにあたって、社内で議論した結果、基本仕様に記載した方が良いと考えたため。
4	Ⅱ-2-50-19	添付資料－2の題名の適正化	添付資料－2のみ、題名を変更し、本文側の変更を失念したため。
5	Ⅱ-2-50-添 3-3 別冊 P1	増設多核種除去設備の図番の適正化	増設多核種除去設備の認可反映時に、2.50章に2.16章の内容が記載されていることを見落とししたため。
6	Ⅱ-2-50-添 3-4 別冊 P2	タンク天板の受入れ部の配管の適正化	当該箇所は水位計の予備管台として設置されており、管台の記録が不足していることから、管台を耐圧部としない設計（内側に150A配管を設置）とするため。
7	Ⅱ-2-50-添 3-4 別冊 P2	レデューサ位置の明確化	配管施工上、当初のレデューサ位置では、敷設スペースが狭隘となることが判明したため。
8	Ⅱ-2-50-添 3-6 別冊 P4	No.2に伴い配管仕様の明確化	No.2と同様
9	Ⅱ-2-50-添 3-6 別冊 P4	海水配管ヘッダ下流側の伸縮継手の明確化	水槽内支持構造物のメンテナンス性を考慮して、水槽外支持構造物のみで支持する構造への設計の合理化を図ったため。
10	Ⅱ-2-50-添4-7	放射線モニタの確認内容及び判定基準において、以下の適正化 「線量当量率」⇒「計数率」	使用前事業者検査要領書作成時に、今回設置する放射線モニタで測定するのは、正確には「計数率」であり、「線量当量率」ではないことを確認したため。
11	Ⅱ-2-50-添4-15	移送配管のベント弁の個数の明確化	漏えいポテンシャルの比較的高いベント弁の削減により、設計の合理化を図ったため。
12	別冊 P24	No.2に伴い、配管の外径、厚さの許容差の明確化	No.2と同様

【参考】実施計画で記載の適正化が必要な箇所

現 行	適正化後
2.50 ALPS処理水希釈放出設備及び関連施設	2.50 ALPS処理水希釈放出設備及び関連施設
(中略)	(中略)
2.50.2 基本仕様	2.50.2 基本仕様
2.50.2.1 ALPS処理水希釈放出設備の主要仕様	2.50.2.1 ALPS処理水希釈放出設備の主要仕様
(中略)	(中略)
2.50.2.1.2 移送設備	2.50.2.1.2 移送設備
(中略)	(中略)
(6) 配管	(7) 配管
(中略)	(中略)

【参考】実施計画で記載の適正化が必要な箇所

現 行			適正化後		
(4) 配管			(4) 配管		
主要配管仕様			主要配管仕様 <u>(1/2)</u>		
名 称	仕 様		名 称	仕 様	
海水移送ポンプ出口から 海水配管ヘッダ入口取合まで (鋼管)	呼び径／厚さ	800A／12.7mm 900A／12.7mm	海水移送ポンプ出口から 海水配管ヘッダ入口取合まで (鋼管)	呼び径／厚さ	800A／12.7mm 900A／12.7mm
	材質	STPY400		材質	STPY400
	最高使用圧力	0.60MPa		最高使用圧力	0.60MPa
	最高使用温度	40℃		最高使用温度	40℃
(鋼管)	呼び径／厚さ	900A／13mm	(鋼管)	呼び径／厚さ	900A／13mm
	材質	SUS329J4L		材質	SUS329J4L
	最高使用圧力	0.60MPa		最高使用圧力	0.60MPa
	最高使用温度	40℃		最高使用温度	40℃
(伸縮継手)	呼び径	800A相当 900A相当	<u>(鋼管)</u>	<u>呼び径／厚さ</u>	<u>900A／14mm</u>
	材質	合成ゴム		<u>材質</u>	<u>SUS329J4LTPY</u>
	最高使用圧力	0.60MPa		<u>最高使用圧力</u>	<u>0.60MPa</u>
	最高使用温度	40℃		<u>最高使用温度</u>	<u>40℃</u>
海水配管ヘッダ (鋼管)	呼び径／厚さ	1800A／16mm 2200A／16mm	(伸縮継手)	呼び径	800A相当 900A相当
	材質	SM400B		材質	合成ゴム
	最高使用圧力	0.60MPa		最高使用圧力	0.60MPa
	最高使用温度	40℃		最高使用温度	40℃
			海水配管ヘッダ (鋼管)	呼び径／厚さ	<u>900A／16mm</u> 1800A／16mm 2200A／16mm
				材質	SM400B
				最高使用圧力	0.60MPa
				最高使用温度	40℃

【参考】実施計画で記載の適正化が必要な箇所

現 行			適正化後		
海水配管ヘッダ出口から放水立坑（上流水槽）まで（鋼管）	呼び径／厚さ 材質 最高使用圧力 最高使用温度	1800A／16mm SM400B 0.6MPa 40℃	<u>（鋼管）</u>	呼び径／厚さ 材質 最高使用圧力 最高使用温度	<u>100A／Sch. 40</u> <u>STPG370</u> <u>0.6MPa</u> <u>40℃</u>
（伸縮継手）	呼び径 材質 最高使用圧力 最高使用温度	1800A相当 合成ゴム 0.6MPa 40℃	<u>主要配管仕様（2／2）</u>		
（中略）			名 称	仕 様	
			海水配管ヘッダ出口から放水立坑（上流水槽）まで（鋼管）	呼び径／厚さ 材質 最高使用圧力 最高使用温度	1800A／16mm SM400B 0.6MPa 40℃
			（伸縮継手）	呼び径 材質 最高使用圧力 最高使用温度	1800A相当 合成ゴム 0.6MPa 40℃
			（中略）		
2.50.3 添付資料 添付資料－1 : 全体概要図及び系統構成図 添付資料－2 : ALPS処理水希釈放出設備の具体的な安全確保策等			2.50.3 添付資料 添付資料－1 : 全体概要図及び系統構成図 添付資料－2 : ALPS処理水希釈放出設備及び関連施設の具体的な安全確保策等		
（中略）			（中略）		

現 行

添付資料 - 3

ALPS処理水希釈放出設備の構造強度及び耐震性に関する説明書

(中略)

2. 構造強度評価の方法・結果

2.1 主配管（海水配管ヘッダ除く鋼管）

構造評価箇所を図-1～図-5に示す。

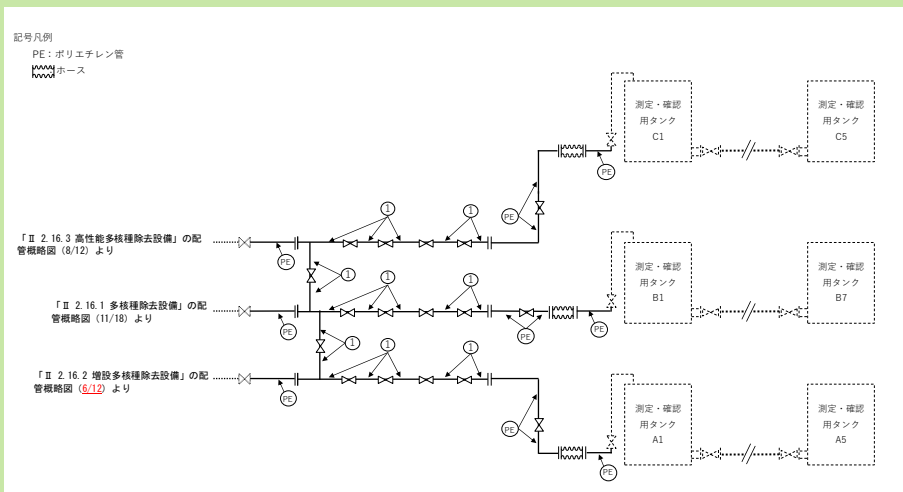


図-1 配管概略図 (1 / 5)
(測定・確認用設備)

適正化後

添付資料 - 3

ALPS処理水希釈放出設備の構造強度及び耐震性に関する説明書

(中略)

2. 構造強度評価の方法・結果

2.1 主配管（海水配管ヘッダ除く鋼管）

構造評価箇所を図-1～図-5に示す。

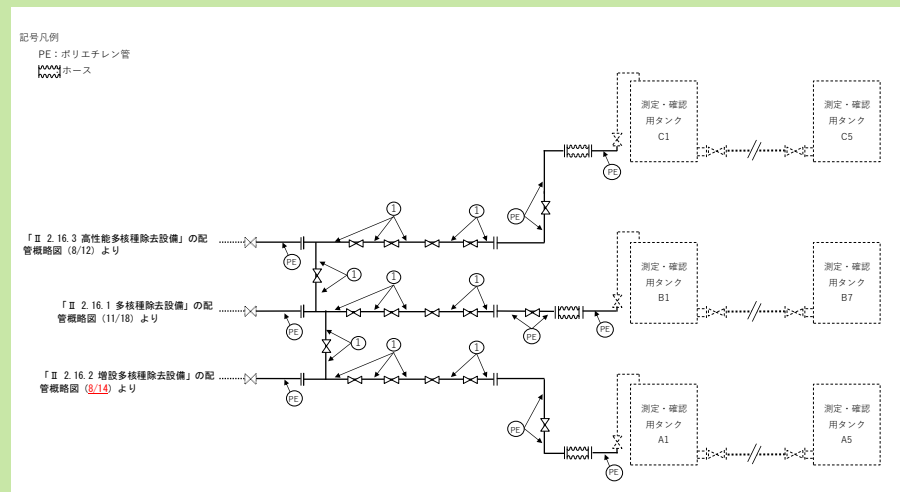


図-1 配管概略図 (1 / 5)
(測定・確認用設備)

【参考】実施計画で記載の適正化が必要な箇所

現 行

適正化後

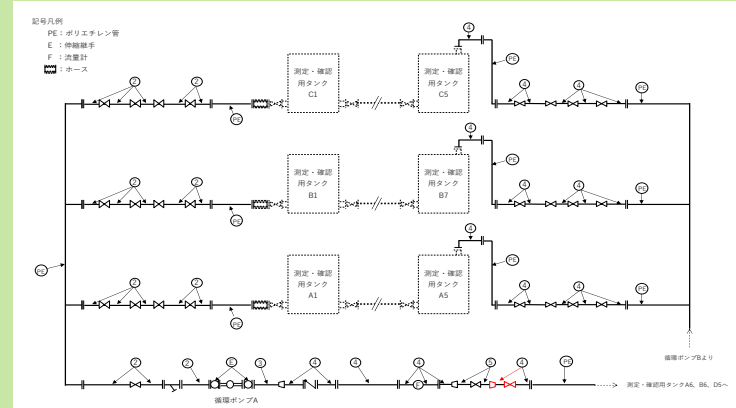
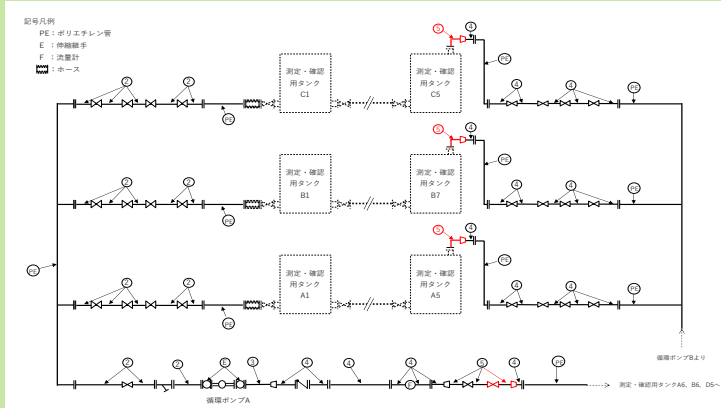


図-2 配管概略図 (2 / 5)
(測定・確認用設備)

図-2 配管概略図 (2 / 5)
(測定・確認用設備)

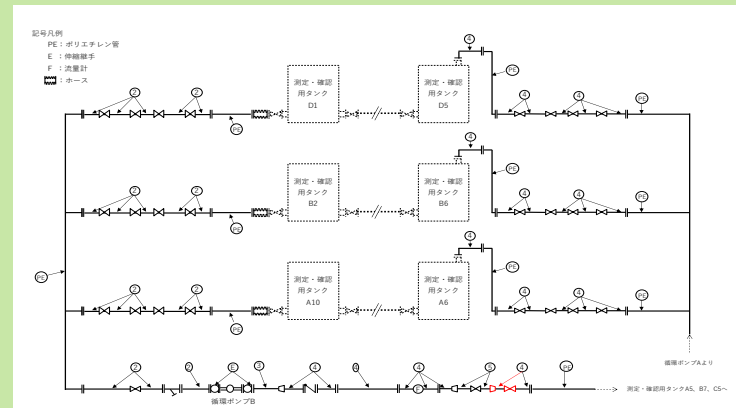
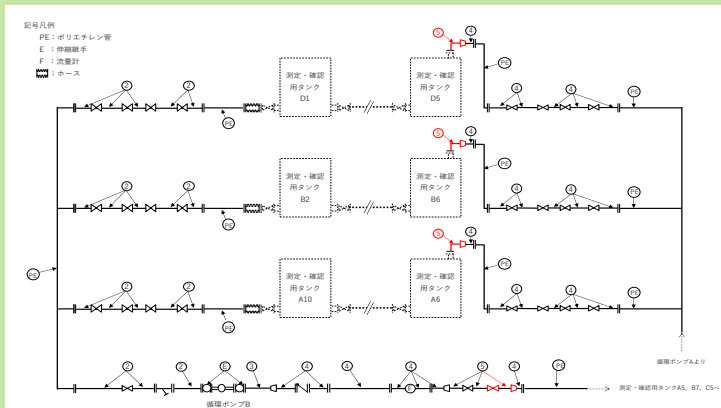


図-3 配管概略図 (3 / 5)
(測定・確認用設備)

図-3 配管概略図 (3 / 5)
(測定・確認用設備)

【参考】実施計画で記載の適正化が必要な箇所

現 行

適正化後

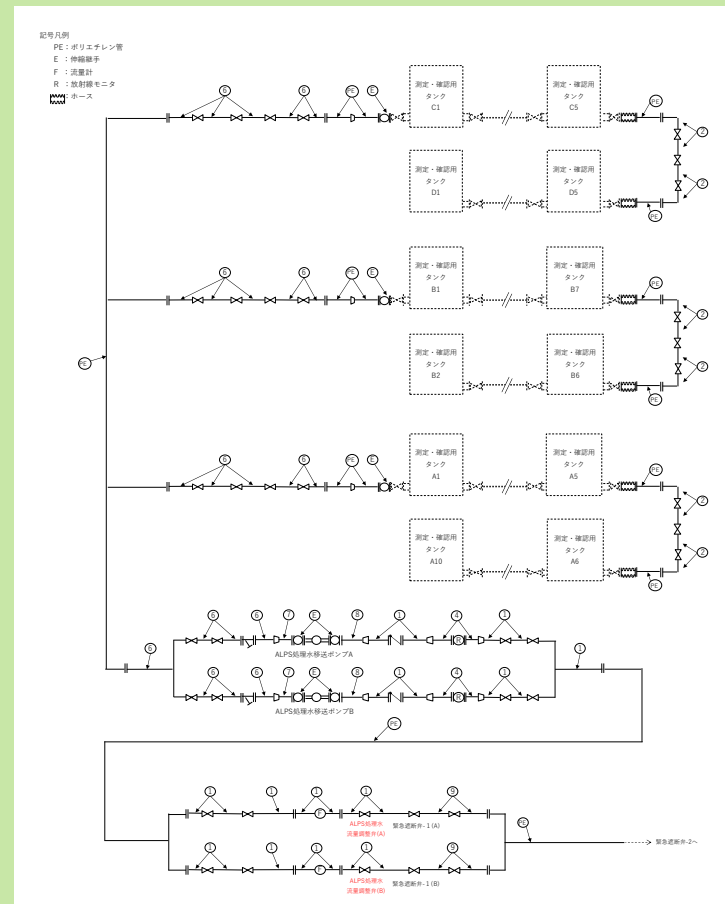
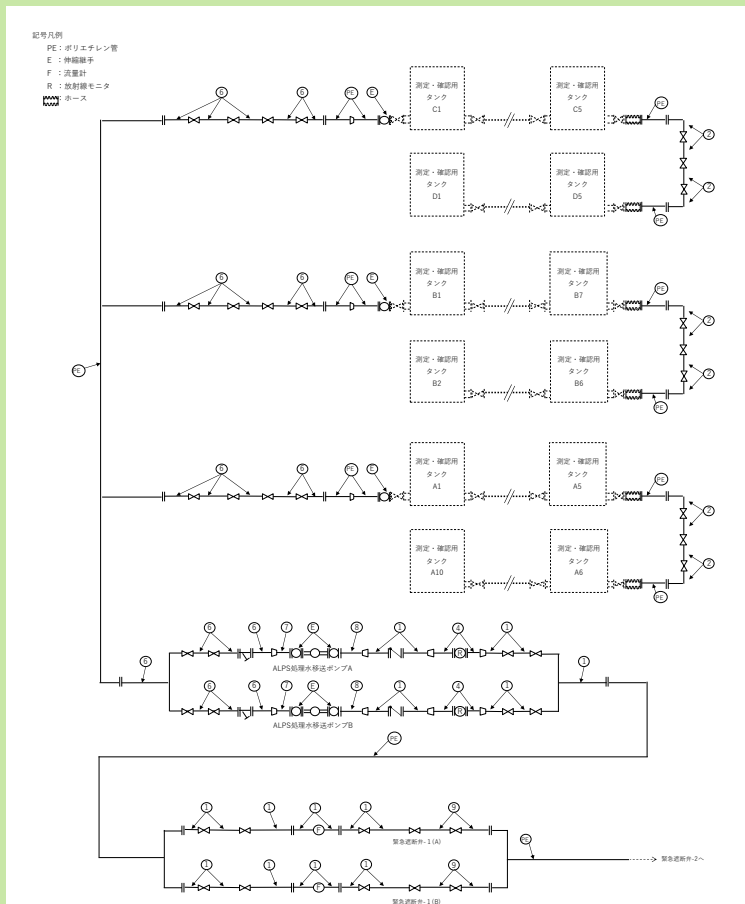


図-4 配管概略図 (4 / 5)
(移送設備)

図-4 配管概略図 (4 / 5)
(移送設備)

【参考】実施計画で記載の適正化が必要な箇所

現 行

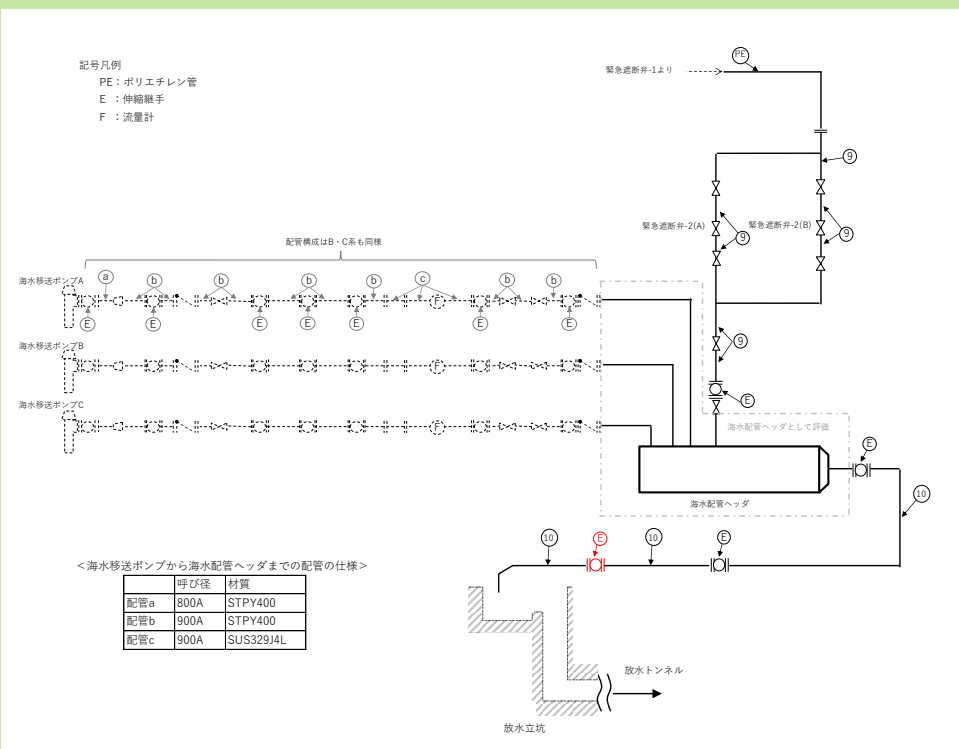


図-5 配管概略図 (5 / 5)
(移送設備, 希釈設備)

適正化後

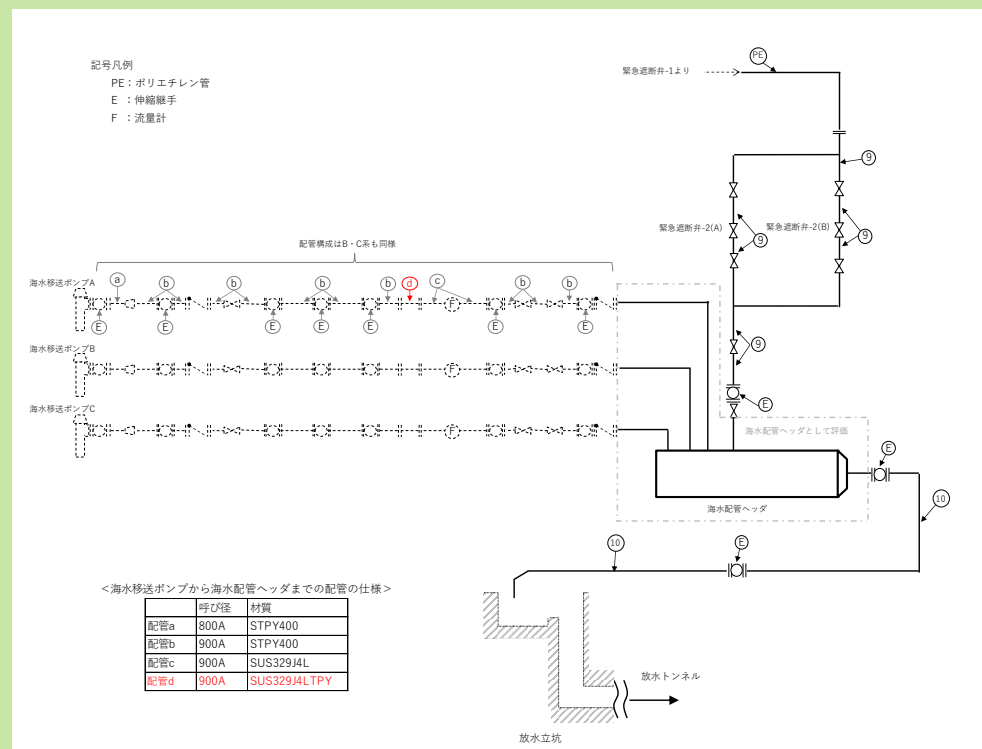


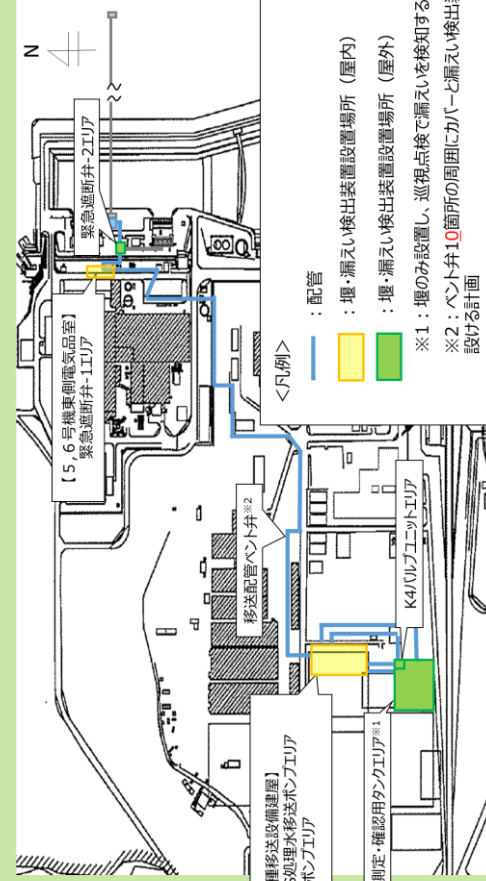
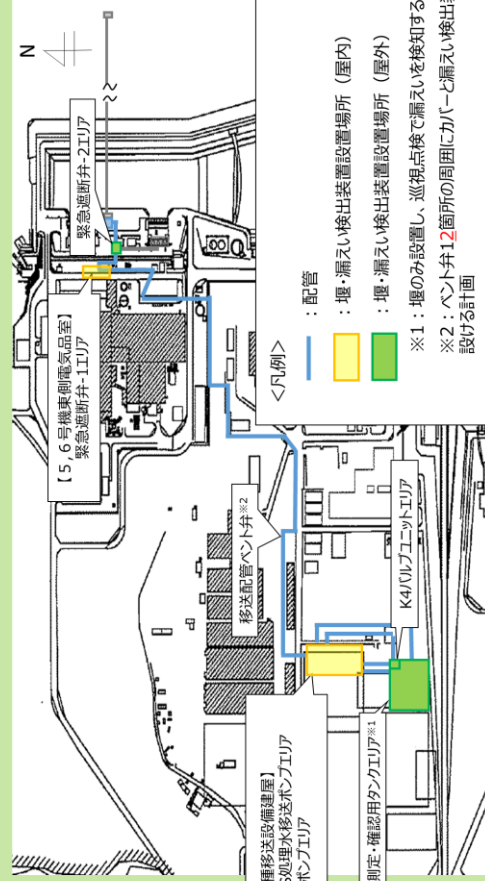
図-5 配管概略図 (5 / 5)
(移送設備, 希釈設備)

【参考】実施計画で記載の適正化が必要な箇所

現 行				適正化後			
添付資料－４				添付資料－４			
ALPS処理水希釈放出設備及び関連施設に係る確認事項				ALPS処理水希釈放出設備及び関連施設に係る確認事項			
(中略)				(中略)			
表－３－３ 確認事項（放射線モニタ）				表－３－３ 確認事項（放射線モニタ）			
確認事項	確認項目	確認内容	判定基準	確認事項	確認項目	確認内容	判定基準
構造強度	外観確認	各部の外観を確認する。	有意な欠陥がないこと。	構造強度	外観確認	各部の外観を確認する。	有意な欠陥がないこと。
	据付確認	装置の据付位置、据付状態について確認する。	実施計画のとおり施工・据付けられていること。		据付確認	装置の据付位置、据付状態について確認する。	実施計画のとおり施工・据付けられていること。
機能	警報確認	レベル「高」※1の信号により警報が発生することを確認する。	レベル「高」※1の信号により警報が発生すること。	機能	警報確認	レベル「高」※1の信号により警報が発生することを確認する。	レベル「高」※1の信号により警報が発生すること。
性能	線源校正確認	標準線源を用いて <u>線量当量率を測定し、各検出器の校正が正しいことを確認する。</u>	基準 <u>線量当量率</u> に対する正味 <u>線量当量率</u> が許容範囲内であること。	性能	線源校正確認	標準線源を用いて <u>基準計数率を測定する。</u>	基準 <u>計数率</u> に対する <u>測定値</u> が許容範囲内であること。
	校正確認	基準入力に対して放射線モニタの指示値が正しいことを確認する。	放射線モニタ指示値が許容範囲内であること。		校正確認	基準入力に対して放射線モニタの指示値が正しいことを確認する。	放射線モニタ指示値が許容範囲内であること。
(中略)				(中略)			

現 行

適正化後



＜凡例＞

- ：配管
- ：埋・漏えい検出装置設置場所（屋内）
- ：埋・漏えい検出装置設置場所（屋外）

※1：堰のみ設置し、巡視点検で漏えいを検知する。
 ※2：バント弁12箇所を巡視点検で漏えいを検知する。
 設ける計画

＜凡例＞

- ：配管
- ：埋・漏えい検出装置設置場所（屋内）
- ：埋・漏えい検出装置設置場所（屋外）

※1：堰のみ設置し、巡視点検で漏えいを検知する。
 ※2：バント弁10箇所を巡視点検で漏えいを検知する。
 設ける計画

別紙－2

別紙－2

ALPS処理水希釈放出設備の漏えい検出装置の設置位置

ALPS処理水希釈放出設備の漏えい検出装置の設置位置

(中略)

(中略)

【参考】実施計画（別冊）で記載の適正化が必要な箇所 TEPCO

現 行

別冊 2 7
ALPS処理水希釈放出設備に係る補足説明

(中略)

II ALPS処理水希釈放出設備の公称値の許容範囲について

(中略)

表 - 2 海水移送配管の許容範囲について

(中略)

配管c※

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	914.4	■	製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準
厚さ	13.0	■	製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準

※：図 - 5 の番号または記号に対応する。

適正化後

別冊 2 7
ALPS処理水希釈放出設備に係る補足説明

(中略)

II ALPS処理水希釈放出設備の公称値の許容範囲について

(中略)

表 - 2 海水移送配管の許容範囲について

(中略)

配管c※

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	914.4	■	製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準
厚さ	13.0	■	製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準

配管d※

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	914.4	■	JISによる寸法公差
厚さ	14.0	■	JISによる寸法公差 製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準

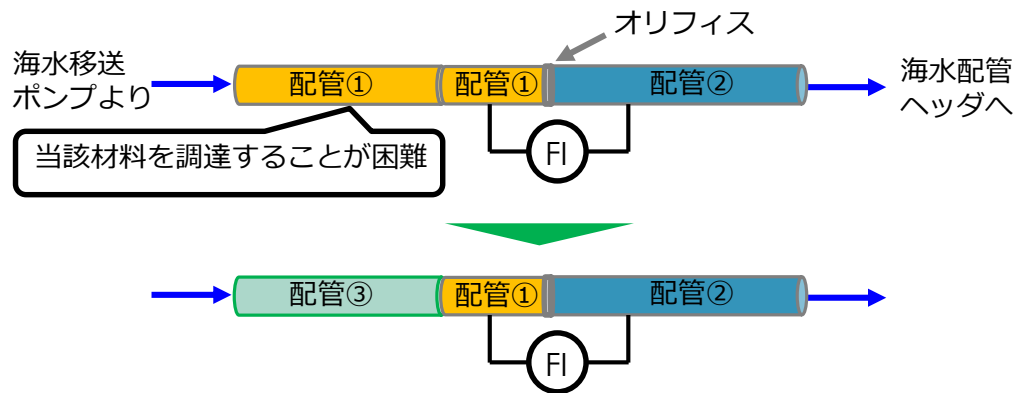
※：図 - 5 の番号または記号に対応する。

3. 記載の適正化と判断した理由 (1/4)

No.	該当ページ	記載の適正化内容	記載の適正化と判断した理由
1	II-2-50-14	基本仕様のうち、2.50.2.1.2 移送設備の附番を適正化。 【現行】 (6) 配管 【適正化後】 (7) 配管	附番の適正化であり、これにより、施設の安全性や設備の機能・性能に影響を与えない内容であるため。
4	II-2-50-19	2.50.3 添付資料のうち、添付資料－2の題名を適正化 【現行】 「ALPS処理水希釈放出設備の具体的な安全確保策等」 【適正化後】 「ALPS処理水希釈放出設備及び関連施設の具体的な安全確保策等」	添付資料の題名の適正化であり、これにより、施設の安全性や設備の機能・性能に影響を与えない内容であるため。
5	II-2-50-添 3-3 別冊 P1	増設多核種除去設備の図番適正化 【現行】 「II 2.16.2 増設多核種除去設備」の配管概略図 (6/12) より 【適正化後】 「II 2.16.2 増設多核種除去設備」の配管概略図 (8/14) より	図番の適正化であり、これにより、施設の安全性や設備の機能・性能に影響を与えない内容であるため。
10	II-2-50-添4-7	放射線モニタの確認内容及び判定基準において、以下の通り適正化 「線量当量率」⇒「計数率」	今回設置する放射線モニタが測定する単位を適正化するものであり、これにより、施設の安全性や設備の機能・性能に影響を与えない内容であるため。

3. 記載の適正化と判断した理由 (2/4)

No.	該当ページ	記載の適正化内容	記載の適正化と判断した理由															
2	Ⅱ-2-50-17	材料調達の観点から以下の仕様を明確化。	当初、使用を予定していた板材（SUS329J4L）と今回明確化する管材（SUS329J4LTPY）は材料が同じであること、配管厚さは従前のものより厚くなる（13mm⇒14mm）ことから、配管仕様の明確化に伴う、施設の安全性や設備の機能・性能に影響を与えない内容であるため。															
8	Ⅱ-2-50-添 3-6 別冊 P4	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th colspan="2">仕様</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(鋼管)</td> <td>呼び径／厚さ</td> <td>900A／14mm</td> </tr> <tr> <td></td> <td>材質</td> <td>SUS329J4LTPY</td> </tr> <tr> <td></td> <td>最高使用圧力</td> <td>0.6MPa</td> </tr> <tr> <td></td> <td>最高使用温度</td> <td>40℃</td> </tr> </tbody> </table>		名称	仕様		(鋼管)	呼び径／厚さ	900A／14mm		材質	SUS329J4LTPY		最高使用圧力	0.6MPa		最高使用温度	40℃
名称	仕様																	
(鋼管)	呼び径／厚さ	900A／14mm																
	材質	SUS329J4LTPY																
	最高使用圧力	0.6MPa																
	最高使用温度	40℃																
12	別冊 P24	上記に伴い、配管の外径、厚さの許容差を追記																



<左図凡例>

	材質	呼び径	厚さ
配管①	SUS329J4L	900A	13mm
配管②	SUS329J4L	900A	13mm
配管③	SUS329J4LTPY	900A	14mm*

※：配管①をJISの寸法範囲でオリフィスの仕様範囲（880.8～892.3mm）と配管③の内径（900A）の寸法範囲に合わせて、製作することから、プロセス流体に影響を与えない

<構造強度評価結果>

$$t = \frac{PD_0}{2S\eta + 0.8P}$$

<凡例>

t: 管の必要厚さ (mm) S: 最高使用温度における材料の引張許容応力 (MPa)
 P: 最高使用圧力 (MPa) η: 継手効率 D₀: 管の外径 (mm)

材質	D ₀ (mm)	P (MPa)	S (MPa)	η	最高使用温度 (°C)	公差	公称厚さ (mm)	必要厚さ (mm)	最小厚さ (mm)
SUS329J4L	914.4	0.60	██████████	██████████	40	██████████	13.0	2.95	11.70
SUS329J4LTPY	914.4	0.60	██████████	██████████	40	██████████	14.0	2.95	12.6

➤ 上表の通り、今回の配管仕様の変更を行っても必要厚さに対して十分な厚さを確保可能である。

3. 記載の適正化と判断した理由 (3/4)

No.	該当ページ	記載の適正化内容	記載の適正化と判断した理由
3	Ⅱ-2-50-17	海水配管ヘッダの管台仕様の基本仕様における明確化。 <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p><管台①> 名称：鋼管 呼び径／厚さ：900A/16mm 材 質：SM400B 最高使用圧力：0.60MPa 最高使用温度：40℃</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p><管台②> 名称：鋼管 呼び径／厚さ：100A/Sch.40 材 質：STPG370 最高使用圧力：0.60MPa 最高使用温度：40℃</p> </div> </div>	実施計画Ⅱ 2.50 添付資料－3にて、構造強度評価を実施済みの管台（鋼管）を基本仕様として明確にするものであり、これによる施設の安全性や設備の機能・性能に影響を与えない内容であるため。
6	Ⅱ-2-50-添 3-4 別冊 P2	タンク天板の受入れ部の配管⑤を削除し、管台を耐圧部としない設計（内側に150A配管を設置）である旨を明確化。	実施計画Ⅱ 2.50 添付資料－3において、構造強度評価を実施済みの配管④（口径150A）を当該受入部に設置する旨を明確にするものであり、これにより、施設の安全性や設備の機能・性能に影響を与えない内容であるため。
7	Ⅱ-2-50-添 3-4 別冊 P2	循環配管において、当初のレデューサ位置では、敷設スペースが狭隘となることが判明したため、配置を明確化。	実施計画Ⅱ 2.50 添付資料－3において、構造強度評価を実施済みの範囲での記載の明確化であり、これにより、施設の安全性や設備の機能・性能に影響を与えない内容であるため。
9	Ⅱ-2-50-添 3-6 別冊 P4	海水配管ヘッダ下流側の伸縮継手の使用箇所を明確化（従前から1箇所削除）	P16参照
11	Ⅱ-2-50-添 4-15	移送配管のベント弁の個数の明確化（12個から10個に削減）	ベント弁の個数の削減は、設備の機能・性能に影響を与えない設計の合理化であるため。 なお、個数の削減により、漏えいポテンシャルのある箇所の削減に繋がる。

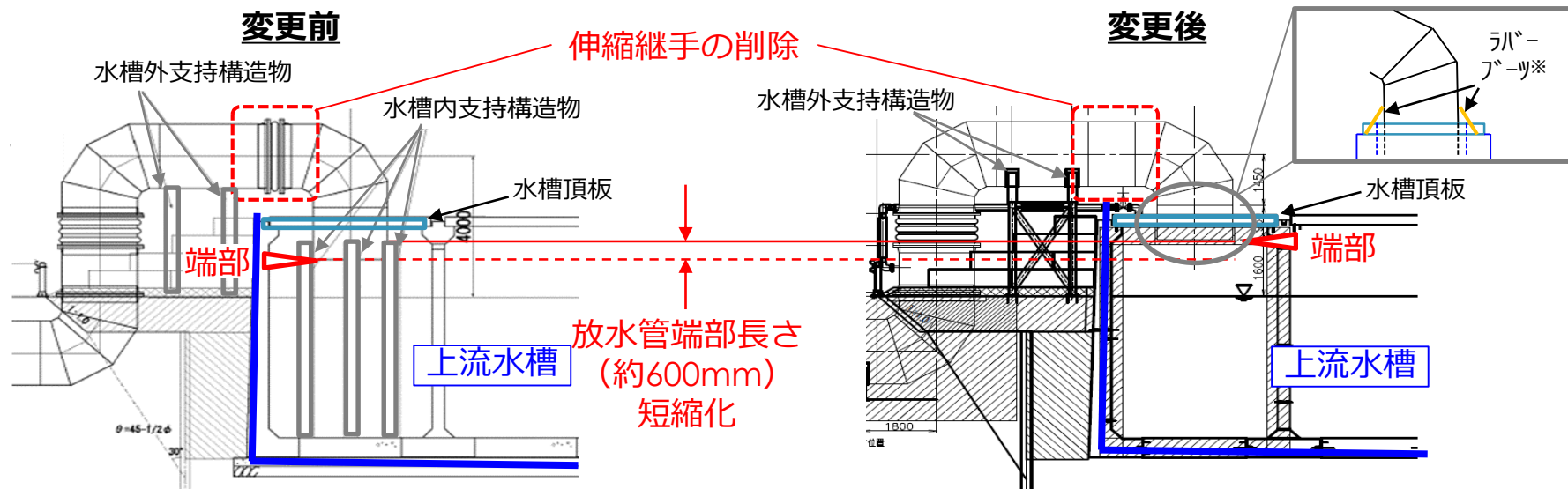
3. 記載の適正化と判断した理由 (4/4)

■ 放水管の伸縮継手の削除 (実施計画上の記載の適正化箇所あり：P2のNo.9)

- 当初、水槽内と水槽外の2箇所支持を取り、間に設置した伸縮継手により変位に追従する構造であったが、水中の構造物のメンテナンス性を考慮し、水槽内支持構造物の無い構造へ設計の合理化を図る。本変更に伴い、変位追従のため設置していた伸縮継手についても削除する。当該合理化により、水槽と配管の取り合い部が減少することから、工程短縮にも寄与する。なお、これによる、現行の実施計画への影響は下記の通り。
 - ・ 海水配管の流路変更はないため、設備の機能・性能に影響はない。
 - ・ 水槽内の支持構造物及び伸縮継手を削減するものの、水槽外支持構造物の構造を強化することで対応する。なお、放水口に発生する変位は水槽頂板には放水管の外径に余裕を持たせた穴(約2300A)を設けることで、発生する変位に対応する。また、放水管と水槽頂板の間には、ラバーブーツを設置し、異物混入等の対策を行う。

■ 放水管端部の長さの変更 (実施計画上の記載の適正化箇所なし)

- 伸縮継手の削除により、放水管一体としての配管長が長くなり、工場から一体で輸送できないことから、放水管端部の長さを明確にする。これによる、現行の実施計画への影響は下記の通り。
 - ・ 放水管端部の位置は、従前と変わらず水槽頂板以下となるため、機能・性能に影響はない。



※：耐候性に優れたポリ塩化ビニルの外面に防水性に優れたポリエステルを使用。

4. 再発防止対策について

- 今回、実施計画の記載の適正化が必要となった主な原因には以下がある。
 - ✓ 1Fにおける配管は、クラス3管で、小口径かつ単純な移送用の配管が多く、通常、直管以外は要目表への記載を必要としない、エルボやティーなどの管継手※が主であったため、今回の海水配管ヘッダの管台も同様の認識で記載不要と考え、対応していたこと。

※JIS規格若しくは設計・建設規格に適合し、管と同等以上の肉厚を有するもの又はそれらと同等の保安水準を確保が達成できるもの
("発電用原子炉施設の設計及び工事計画に係る手続ガイド"より)
 - ✓ 他案件で認可された案件を反映する際、既認可で変更があった箇所を確認していたものの、自らが新規に作成した実施計画においても、既認可の反映が必要な箇所があるか確認が十分でなかったこと。
- このことから、この点を社内周知及び申請用チェックリストに反映し、再発防止を図る。

使用済燃料プール対策 スケジュール

分野 区分	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後6ヶ月の予定	8月							9月							10月							11月							12月							1月							2月							3月以降							備考
				14	21	28	4	11	18	25	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下																				
使用済燃料プール対策	燃料取り出し用カバールの詳細設計の検討 原子炉建屋上部のガレキの撤去 燃料取り出し用カバールの設置工事	1号機 (実績) ・大型カバール、ガレキ撤去の検討・設計 ・現地調査等 ・作業ヤード整備・外壁調査 ・大型カバール仮設構台等設置 ・R/B壁面アンカー設置 ・【構外】大型カバール換気設備他準備工事 (予定) ・大型カバール、ガレキ撤去の検討・設計 ・現地調査等 ・作業ヤード整備・外壁調査 ・大型カバール仮設構台等設置 ・R/B壁面アンカー設置 ・【構外】大型カバール換気設備他準備工事	検討・設計 大型カバール、ガレキ撤去の検討・設計 (2026年度完了予定)																													【主要工程】 ○ガレキ撤去 ・ガレキ撤去：'18/1/22~20/11/24 (大型カバール設置後に再開予定) ・Xブレース撤去：'18/9/19~'18/12/20 ・機器ハッチ養生：'19/1/11~'19/3/6 ・屋根鉄骨分断：'19/2/5~'19/2/22 ・SFP周辺小ガレキ撤去：'19/3/18~'20/9/18 ・ウェルフラグ調査：'19/7/17~'19/8/26 ・SFP内干渉物等調査：'19/8/2、'19/9/4~6、9/20、27 ・ウェルフラグ上のH鋼撤去：'19/8/28 ・FHM下部支障物撤去：'20/3/3~'20/3/14 ・SFPゲートカバール設置：'20/3/16~'20/3/18 ・SFP養生設置 (準備作業含む)：'20/3/20~'20/6/18 ・FHM支保設置 (準備作業含む)：'20/9/15~'20/10/23 ○天井クレーン支保設置 (準備作業含む)：'20/10/28~'20/11/24 ○大型カバール設置 ・設置カバール解体 (準備作業含む)：'20/11/25~'21/6/19 ・大型カバール仮設構台等設置：'21/8/28~ ・外壁調査：'21/10/20~ ・大型カバール換気設備他準備工事：'21/10/19~ ・大型カバールアンカー及びベースプレート設置：'22/4/13~ 【規制庁関連】 ・オペレーティングフロア床上げガレキの一部撤去等 実施計画変更認可 ('19/3/1) ・大型カバール 実施計画変更申請 ('21/6/24) ・大型カバール換気設備他 実施計画変更申請 ('21/8/23) ※○番号は、別紙配置図と対応																												
			現場作業 ①現地調査等 ('13/7/25~) ②作業ヤード整備、構外ヤード地組、外壁調査等 ③-1:大型カバール仮設構台等設置 ③-2:R/B壁面アンカー設置、ベースプレート設置 ③-3:本体鉄骨建方等 【構外】大型カバール換気設備他準備工事	検討・設計 燃料取り出し用構台の検討・設計 (2024年度完了予定)																													【主要工程】 ○ヤード・構台作業関連 ・燃料取り出し計画の選択：'19/10/31 ・ヤード整備工事：'15/3/11~'16/11/30 ・西側構台設置工事：'16/9/28~'17/2/18 ・前室設置工事：'17/3/3~'17/5/16 ・屋根保護層撤去 (遮断重機作業)：'18/1/22~'18/5/11 ・オペレーティングフロア西側外壁開口：'18/4/16~'18/6/21 ・鉄骨トラス状況確認：'18/2/28~'18/3/17 ・西側構台設備点検：'19/2/13~'19/3/26 ・地盤改良工事：'21/10/28~'22/4/19 ・構台基礎工事：'22/6/16~'22/10/下 ○オペフロ作業関連 ・オペレーティングフロア調査：'18/6/25~'21/3/10 ・オペレーティングフロア残置物移動・片付け：'18/8/23~'20/12/11 ・SFP内調査：'20/4/27~'20/6/30 (調査：'20/6/10~'20/6/11) ・【構外】原子炉建屋オペフロ除染作業検証：'21/3/15~'21/7/21 ・原子炉建屋オペフロ除染 (その1)：'21/6/22~'22/1/31 ・原子炉建屋オペフロ遮蔽体設置 (その1)：'21/9/21~'22/5/27 ・燃料交換機移動：'22/5/30~'22/6/30 ・燃料取扱機操作室撤去：'22/7/11~'22/11/下旬 ・オペフロ南側既設設備撤去：'22/1/2/上旬~'23/3/下旬 【規制庁関連】 ・西側外壁開口設置 実施計画変更認可 ('17/12/21) ・燃料取り出し用構台・付帯設備 実施計画変更認可 ('22/4/22) ・燃料取扱設備 実施計画変更申請 ('20/12/25) 実施計画変更申請 ('22/3/22) ※○番号は、別紙配置図と対応																											
			現場作業 【構外】燃料取り出し用構台設置 (鉄骨地組準備作業) 構台基礎工事 燃料取扱機操作室撤去 (準備・撤去・片付) ⑤オペフロ南側既設設備撤去 (準備・撤去・片付)	検討・設計 燃料取り出し設備の検討・設計 (2026年度完了予定)																													【主要工程】 ・燃料取り出し計画の選択：2014年10月 →フル燃料取り出しに特化したプランを選択 ・ガレキ撤去計画継続検討 ・燃料取り出し計画の選択：'19/12/19																											
			現場作業 燃料取扱機操作室撤去準備・撤去 撤去・片付 構台基礎工事 鉄骨地組	検討・設計 燃料取り出し設備の検討・設計 (2024年度完了予定)																													【主要工程】 ・燃料取り出し計画の選択：'19/10/31																											
			現場作業 燃料取扱機操作室撤去 (準備・撤去・片付)	燃料取り出し設備の検討・設計 (2024年度完了予定)																													【主要工程】 ・6号機使用済燃料撤出 (6号機→共用プールに移送)：'22/8/30~																											
			燃料取扱設備 クレーン/燃料取扱機の設計・製作 プール内ガレキの撤去、燃料調査等	燃料取り出し設備の検討・設計 (2024年度完了予定)																													【主要工程】 ・燃料取り出し計画の選択：2014年10月 →フル燃料取り出しに特化したプランを選択 ・ガレキ撤去計画継続検討 ・燃料取り出し計画の選択：'19/12/19																											
			燃料取り出し 6号機使用済燃料の撤出	燃料取り出し設備の検討・設計 (2024年度完了予定)																													【主要工程】 ・燃料取り出し計画の選択：'19/10/31																											
			共用プール	燃料受け入れ	現場作業 なし (予定) なし																													【主要工程】 ・燃料取り出し計画の選択：'19/10/31																										
				乾式キャスク製作	訓練 乾式キャスク製作・検査 (予定) 乾式キャスク製作・検査																													【主要工程】 ・実施計画変更認可済 ('20/9/29) 継続検討中																										
				共用プール空き容量確保 (既設仮保管設備受入)	現場作業 なし (予定) 乾式キャスク撤出作業 ・乾式キャスク仮保管設備エリア増設																													【主要工程】 ・乾式キャスク撤出作業開始 ('22/5/11~) 【6号機用22基中1基完了】 ・乾式キャスク仮保管設備エリア増設 ('22/6~)																										
乾式保管設備 (共用プール用) 検討・設計・設置工事	検討・設計 乾式保管設備 (共用プール用) 検討 (予定) 乾式保管設備 (共用プール用) 検討																													【主要工程】 ・乾式保管設備 (共用プール用) 検討 継続検討中																														
高線量機器取り出し	制御棒等高線量機器取り出し	3号機 現場作業 高線量機器取り出し方法の検討 ・プール内ガレキ撤去 (予定) 高線量機器取り出し方法の検討 ・プール内ガレキ撤去 ・高線量機器取り出し																														【主要工程】 ○3号機 使用済燃料プール内調査：'21/7/15~'21/10/6 ○3号機 使用済燃料プール内ガレキ撤去準備・ガレキ撤去：'21/10/7~																												
	高線量機器取り出し方法の検討	現場作業 高線量機器取り出し方法の検討、取り出し機器・容器等の設計・製作 プール内ガレキ撤去準備・ガレキ撤去 周辺工事との調整に伴い開始時期調整中 高線量機器取り出し																													【主要工程】 ○3号機 使用済燃料プール内調査：'21/7/15~'21/10/6 ○3号機 使用済燃料プール内ガレキ撤去準備・ガレキ撤去：'21/10/7~																													
	高線量機器取り出し方法の検討	検討・設計 高線量機器取り出し方法の検討、取り出し機器・容器等の設計・製作 (予定) 高線量機器取り出し方法の検討																													【主要工程】 ・高線量機器取り出し方法の検討、取り出し機器・容器等の設計・製作 (2024年度完了予定)																													

燃料デブリ取り出し準備 スケジュール

分野名	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後6ヶ月の予定	8月		9月		10月			11月			12月			1月			2月			3月以降			備考
				21	28	4	11	18	25	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	
燃料デブリ取り出し準備	原子炉建屋内環境改善	原子炉建屋内の環境改善	1号 (実績) ○建屋内環境改善(継続) (予定) ○建屋内環境改善(継続)	1階北側エリア線量低減																			建屋内環境改善 ・2階線量低減の準備作業'20/7/20~ 他工事との工程調整のため作業中断中。'22/2/23~ ・1階北側エリア線量低減'22/7/20~			
			2号 (実績)なし (予定) ○建屋内環境改善(継続)								最新工程反映			2階北側エリア除染						建屋内環境改善 ・R/B大物出入口2階遮へい設置 '21/1/29~'22/1/10 ・1階西側通路MCC撤去 '22/1/11~'22/2/25 ・2階北側エリア除染'22/11月~'23/7月						
			3号 (実績) ○建屋内環境改善(継続) (予定) ○建屋内環境改善(継続)					1階北東南東エリア除染						最新工程反映						建屋内環境改善 ・北西エリア機器撤去および除染 '21/7/12~'22/1/10 ・北側エリア線量低減の設置'22/1/11~'22/3/22 ・北西エリア機器撤去'22/4/18~'22/7/14 ・1階北東南東エリア除染'22/8月~'23/1月						
	格納容器内水循環システムの構築	格納容器内水循環システムの構築	1号 (実績)なし (予定)なし																							
			2号 (実績)なし (予定)なし																							
			3号 (実績) ○原子炉格納容器水位低下(継続) (予定) ○原子炉格納容器水位低下(継続)																				・3号機原子炉格納容器内取水設備設置に係る実施計画変更申請('21/2/1) →補正申請('21/7/14) →認可('21/7/27) ・取水設備設置'21/10/1~'22/3/31 ・使用前検査(3号)('22/4/26)			
	燃料デブリ取り出し	燃料デブリ取り出し	共通 (実績) ○【研究開発】格納容器内部詳細調査技術の開発(継続) ○【研究開発】圧力容器内部調査技術の開発(継続) ○燃料デブリ取出設備 概念検討(継続) (予定) ○【研究開発】格納容器内部詳細調査技術の開発(継続) ○【研究開発】圧力容器内部調査技術の開発(継続) ○燃料デブリ取出設備 概念検討(継続)																				(継続実施) (継続実施) (継続実施) (継続実施) (継続実施)			
			1号 (実績) ○原子炉格納容器内部調査(継続) ○1/2号機SGTS配管撤去(継続) (予定) ○原子炉格納容器内部調査(継続) ○1/2号機SGTS配管撤去(継続)	PCV内部調査							時期調整中						1/2号機SGTS配管撤去(残り分)			時期調整中			OPCV内部調査 ・OPCV内部調査に係る実施計画変更申請('18/7/25) →補正申請('19/1/18)→認可('19/3/1) 【主要工程】 ・OPCV内部調査装置投入に向けた作業'19/4/8~ '21/10/14 ・PCV内部調査'21/11/5~ ・ROV-Aガイドリンク取付'22/2/8~'22/2/10 ・ROV-A2調査'22/3/14~'22/5/23 ・ROV-C調査'22/6/7~'22/6/11 O1/2号機SGTS配管撤去(その1)に係る実施計画変更申請 '21/3/12)→認可('21/8/26) 【主要工程】 ・1/2号機SGTS配管切替時ガス飛散対策(ウレタン注入)'21/9/8~'21/9/26 ・1/2号機SGTS配管切断'22/5/23~			
			2号 (実績) ○原子炉格納容器内部調査(継続) (予定) ○原子炉格納容器内部調査(継続)	PCV内部調査 ロボットアームの性能確認試験・モックアップ・訓練(国内)																時期調整中			PCV内部調査に係る実施計画変更申請('18/7/25) →補正申請('20/9/9)認可('21/2/4) ・1号機PCV内作業時のガス飛散事象を踏まえて、2号機においてもガス低減対策を検討中。2号機PCV内部調査は2022年内開始を目指す試験的取り出しと合わせて実施することを検討中。 ・PCV内部調査装置投入に向けた作業'20/10/20~ ・X-6ヘネ内堆積物調査(接触調査)'20/10/28、3Dスキャン調査'20/10/30 ・常設監視機取外し'20/11/10~ ・X-53ヘネ調査'21/6/29 ・X-53ヘネ孔径拡大作業'21/9/13~'21/10/14 ・隔壁部設置作業'21/11/15~			
	3号 (実績) (予定)																									

- 初号機の燃料デブリ取り出しの開始
- 取り出し規模の更なる拡大(1/3号機)
- 段階的な取り出し規模の拡大(2号機)

福島第一原子力発電所第1号機、第2号機及び第3号機の
原子炉内温度計並びに原子炉格納容器内温度計の信頼性評価について
(2022年9月提出)

2022年9月9日
東京電力ホールディングス株式会社

当社は、平成24年2月24日、経済産業省原子力安全・保安院より、「東京電力株式会社福島第一原子力発電所第2号機の原子炉圧力容器底部における温度上昇を踏まえた対応について（指示）」の指示文書*を受領した。

これを受けた平成24年3月1日付けの報告書の中で、以降の温度計信頼性評価報告に関しては、報告月の15日までのデータをもとに評価を実施し、原則翌月に報告するとした。

本報告書は、指示文書及びそれに対する報告書に基づき温度計の信頼性評価について報告するものである。

* 指示文書

東京電力株式会社福島第一原子力発電所第2号機の原子炉圧力容器底部における温度上昇を踏まえた対応について（指示）
(平成24・02・24 原院第4号)

原子力安全・保安院（以下「当院」という。）は、貴社から、平成24年2月13日付け「東京電力株式会社福島第一原子力発電所第2号機原子炉圧力容器底部における温度上昇を踏まえた対応に係る報告の徴収について」に基づき、平成24年2月15日付け原管発官23第639号をもって、福島第一原子力発電所第2号機原子炉圧力容器底部における温度上昇を踏まえた対応について、報告を受けました。

当該報告で示された「今後のスケジュール」では、平成26年度以降に原子炉内温度監視の代替手段に係る工事に着手するとされていますが、当該報告受領後も、第2号機において、平成24年2月20日から24日までの間にかけて、温度計の1つの指示値が大きく上昇していることが確認されています。

今後も温度計の故障が発生すると、原子炉内温度の監視に支障が生じることから、当院では、原子炉内温度監視の代替手段について、可及的速やかに実施可能なものを検討し、実施する必要があると考えます。

このため、当院は、貴社に対し、下記の対応を求めます。

記

1. 第2号機について、現在使用している温度計以外に原子炉内の温度を監視するための代替手段に関し、現時点で実現可能性があると考えられる手段ごとに、実現する上での課題を明らかにした上で具体的な作業工程を示した実施計画を策定し、平成24年3月1日までに当院に対し、報告すること。
2. 第1号機、第2号機及び第3号機の原子炉内温度並びに原子炉格納容器内温度を監視するために現在使用している個々の温度計の指示値の信頼性を評価し、当院から指示があるまでの間、1か月に1度、当院に対し報告すること。

1. 温度計の信頼性評価について

信頼性評価対象の温度計について、温度計信頼性評価フローに基づき信頼性評価を行った。温度計信頼性評価フローおよび温度計の状態分類について添付資料1に、詳細な評価対象および評価結果を添付資料2に、温度計の配置図を添付資料3に、温度トレンドを添付資料4に、信頼性評価結果を表1に示す。

※温度トレンド1次評価は7月16日～8月15日の温度データを使用して評価した。

表1. 温度計信頼性評価結果

(2022年9月9日現在)

号機	監視対象	設置台数	評価対象・評価結果				評価対象外	備考
			全数	監視に使用可	参考地使用	故障		
1	RPV	42	26	26 (±0)	0 (±0)	0 (±0)	16	—
	PCV	22	22	22 (±0)	0 (±0)	0 (±0)	0	—
2	RPV	41	36	5 (±0)	3 (±0)	28 (±0)	5	—
	PCV	36	36	18 (±0)	7 (±0)	11 (±0)	0	—
3	RPV	42	42	28 (±0)	0 (±0)	14 (±0)	0	—
	PCV	36	35	29 (±0)	1 (±0)	5 (±0)	1	—

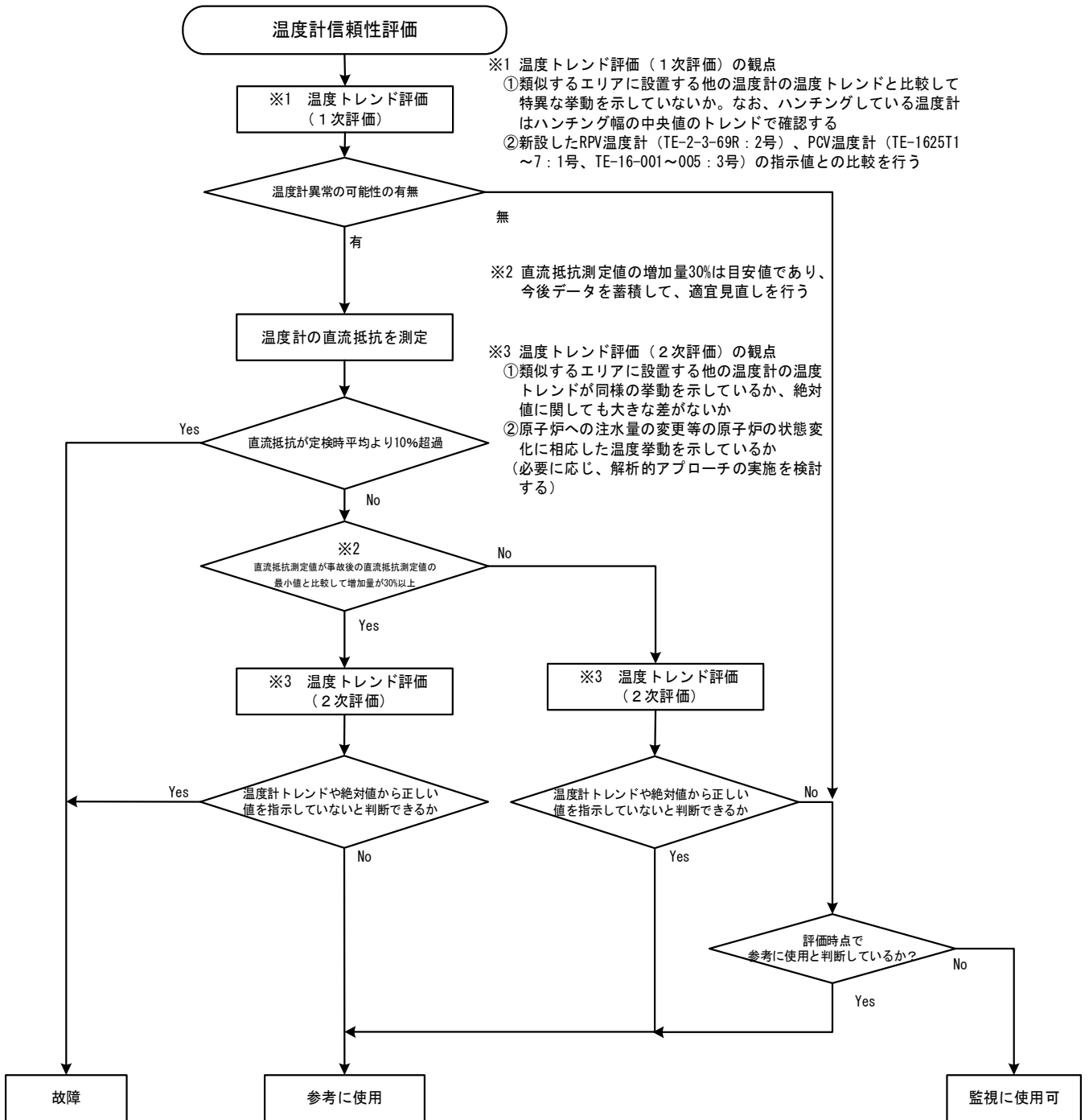
単位は(台)、()内は前回報告からの増減

2. 添付資料

- 1) 温度計信頼性評価フローおよび温度計の状態分類
- 2) 1～3号機 R P V / P C V 温度計信頼性評価対象および評価結果
- 3) 1～3号機 R P V / P C V 温度計配置図
- 4) 1～3号機 R P V / P C V 温度トレンド

以 上

温度計信頼性評価フローおよび温度計の状態分類



状態分類	評価方法
故障 (1)または(2)が成立した時	(1)直流抵抗が定検時平均より10%超過
	(2)「事故後における直流抵抗測定値の最小値と比較して増加量が30% (※) 以上」かつ「温度トレンドから正しい値を示していないと工学的に判断できるもの」
参考地使用 (1)または(2)が成立した時	(1)「事故後における直流抵抗測定値の最小値と比較して増加量が30% (※) 以上」かつ「温度トレンドから正しい値を示していないと工学的に判断できないもの」
	(2)「事故後における直流抵抗測定値の最小値と比較して増加量が30% (※) 未満」かつ「温度トレンドから正しい値を示していないと工学的に判断できるもの」
監視に使用可 (絶縁低下または正常)	上記以外

※30% (直流抵抗測定値/事故後の直流抵抗最小値) は目安値であり、データを蓄積し、適宜見直しをかける。

1号機 RPV / PCV温度計信頼性評価対象および評価結果

No.	Tag No.	サービス名称	取付位置	前回報告 評価結果	温度トレンド 一次評価	直流抵抗		温度トレンド 二次評価 ³	評価結果	冷温停止 状態監視 (18条)	未臨界監視 (24条)
						定検平均値比 ¹ :1.10以下 ×:1.10より大	事故後直流抵抗 最小値比 ² :1.30未満 ×:1.30以上				
1	TE-263-66A1	VESSEL HEAD ADJAC. TO FLANGE	RPV	監視に使用可	-	-	-	-	監視に使用可	-	-
2	TE-263-66A2	VESSEL HEAD ADJAC. TO FLANGE	RPV	評価対象外	-	-	-	-	評価対象外	-	-
3	TE-263-66B1	VESSEL HEAD FLANGE	RPV	監視に使用可	-	-	-	-	監視に使用可	-	-
4	TE-263-66B2	VESSEL HEAD FLANGE	RPV	評価対象外	-	-	-	-	評価対象外	-	-
5	TE-263-67A1	VESSEL STUD	RPV	監視に使用可	-	-	-	-	監視に使用可	-	-
6	TE-263-67A2	VESSEL STUD	RPV	評価対象外	-	-	-	-	評価対象外	-	-
7	TE-263-69A1	原子炉フランジ	RPV	監視に使用可	-	-	-	-	監視に使用可	-	-
8	TE-263-69A2	原子炉フランジ	RPV	評価対象外	-	-	-	-	評価対象外	-	-
9	TE-263-69A3	原子炉フランジ	RPV	監視に使用可	-	-	-	-	監視に使用可	-	-
10	TE-263-69B1	原子炉蒸気	RPV	監視に使用可	-	-	-	-	監視に使用可	-	-
11	TE-263-69B2	原子炉蒸気	RPV	監視に使用可	-	-	-	-	監視に使用可	-	-
12	TE-263-69B3	原子炉蒸気	RPV	評価対象外	-	-	-	-	評価対象外	-	-
13	TE-263-69D1	N - 4 B /ズルEND	RPV	監視に使用可	-	-	-	-	監視に使用可	-	-
14	TE-263-69D2	N - 4 B /ズルEND INBOARD	RPV	監視に使用可	-	-	-	-	監視に使用可	-	-
15	TE-263-69E1	N - 4 C /ズルEND	RPV	監視に使用可	-	-	-	-	監視に使用可	-	-
16	TE-263-69E2	N - 4 C /ズルEND INBOARD	RPV	監視に使用可	-	-	-	-	監視に使用可	-	-
17	TE-263-69C1	VESSEL BELOW WATER LEVEL	RPV	監視に使用可	-	-	-	-	監視に使用可	-	-
18	TE-263-69C2	VESSEL BELOW WATER LEVEL	RPV	評価対象外	-	-	-	-	評価対象外	-	-
19	TE-263-69C3	VESSEL BELOW WATER LEVEL	RPV	評価対象外	-	-	-	-	評価対象外	-	-
20	TE-263-69F1	VESSEL CORE	RPV	監視に使用可	-	-	-	-	監視に使用可	-	-
21	TE-263-69F2	VESSEL CORE	RPV	評価対象外	-	-	-	-	評価対象外	-	-
22	TE-263-69F3	VESSEL CORE	RPV	監視に使用可	-	-	-	-	監視に使用可	-	-
23	TE-263-69G1	VESSEL DOWNCOMER	RPV	評価対象外	-	-	-	-	評価対象外	-	-
24	TE-263-69G2	VESSEL DOWNCOMER	RPV	監視に使用可	-	-	-	-	監視に使用可	-	-
25	TE-263-69G3	VESSEL DOWNCOMER	RPV	監視に使用可	-	-	-	-	監視に使用可	-	-
26	TE-263-69H1	原子炉SKIRT JOINT上部	RPV	監視に使用可	-	-	-	-	監視に使用可	-	-
27	TE-263-69H2	原子炉SKIRT JOINT上部	RPV	評価対象外	-	-	-	-	評価対象外	-	-
28	TE-263-69H3	原子炉SKIRT JOINT上部	RPV	監視に使用可	-	-	-	-	監視に使用可	-	-
29	TE-263-69K1	VESSEL SKIRT NEAR JOINT	RPV	監視に使用可	-	-	-	-	監視に使用可	-	-
30	TE-263-69K2	VESSEL SKIRT NEAR JOINT	RPV	評価対象外	-	-	-	-	評価対象外	-	-
31	TE-263-69K3	VESSEL SKIRT NEAR JOINT	RPV	評価対象外	-	-	-	-	評価対象外	-	-
32	TE-263-69L1	VESSEL BOTTOM HEAD	RPV	監視に使用可	-	-	-	-	監視に使用可	-	-
33	TE-263-69L2	VESSEL BOTTOM HEAD	RPV	監視に使用可	-	-	-	-	監視に使用可	-	-
34	TE-263-69L3	VESSEL BOTTOM HEAD	RPV	評価対象外	-	-	-	-	評価対象外	-	-
35	TE-263-69M1	SUPPORT SKIRT AT MTG. FLANGE	RPV	監視に使用可	-	-	-	-	監視に使用可	-	-
36	TE-263-69M2	SUPPORT SKIRT AT MTG. FLANGE	RPV	評価対象外	-	-	-	-	評価対象外	-	-
37	TE-263-69M3	SUPPORT SKIRT AT MTG. FLANGE	RPV	評価対象外	-	-	-	-	評価対象外	-	-
38	TE-263-69N1	CRDハウジング上端	RPV	監視に使用可	-	-	-	-	監視に使用可	-	-
39	TE-263-69N2	CRDハウジング上端	RPV	評価対象外	-	-	-	-	評価対象外	-	-
40	TE-263-69N3	CRDハウジング上端	RPV	監視に使用可	-	-	-	-	監視に使用可	-	-
41	TE-263-69P#1	N - 12 VESSEL BOTTOM	RPV	監視に使用可	-	-	-	-	監視に使用可	-	-
42	TE-263-69P#2	N - 12 VESSEL BOTTOM	RPV	監視に使用可	-	-	-	-	監視に使用可	-	-

灰塗りは故障及び評価対象外

1: (事故後測定値) / (定検平均値)

2: (直流抵抗測定値) / (事故後における直流抵抗最小値)

3: : 温度トレンドから正しい値を示していないと判断できない ×: 温度トレンドから正しい値を示していないと判断できる

1号機 RPV / PCV温度計信頼性評価対象および評価結果

No.	Tag No.	サービス名称	取付位置	前回報告 評価結果	温度トレンド 一次評価	直流抵抗		温度トレンド 二次評価 ³	評価結果	冷温停止 状態監視 (18条)	未臨界監視 (24条)
						定検平均値比 ¹ :1.10以下 ×:1.10より大	事故後直流抵抗 最小値比 ² :1.30未満 ×:1.30以上				
43	TE-261-13A	安全弁 - 4 A	PCV	監視に使用可		-	-	-	監視に使用可	-	-
44	TE-261-13B	安全弁 - 4 B	PCV	監視に使用可		-	-	-	監視に使用可	-	-
45	TE-261-13C	安全弁 - 4 C	PCV	監視に使用可		-	-	-	監視に使用可	-	-
46	TE-261-14A	RV - 203 - 3 A (ブローダウンバルブ)	PCV	監視に使用可		-	-	-	監視に使用可	-	-
47	TE-261-14B	RV - 203 - 3 B (ブローダウンバルブ)	PCV	監視に使用可		-	-	-	監視に使用可	-	-
48	TE-261-14C	RV - 203 - 3 C (ブローダウンバルブ)	PCV	監視に使用可		-	-	-	監視に使用可	-	-
49	TE-261-14D	RV - 203 - 3 D (ブローダウンバルブ)	PCV	監視に使用可		-	-	-	監視に使用可	-	-
50	TE-1625L	EQ AROUND CIRCUM RPV BELLOWS SEAL AREA	PCV	監視に使用可		-	-	-	監視に使用可	-	-
51	TE-1625M	EQ AROUND CIRCUM RPV BELLOWS SEAL AREA	PCV	監視に使用可		-	-	-	監視に使用可	-	-
52	TE-1625N	EQ AROUND CIRCUM RPV BELLOWS SEAL AREA	PCV	監視に使用可		-	-	-	監視に使用可	-	-
53	TE-1625P	EQ AROUND CIRCUM RPV BELLOWS SEAL AREA	PCV	監視に使用可		-	-	-	監視に使用可	-	-
54	TE-1625R	EQ AROUND CIRCUM RPV BELLOWS SEAL AREA	PCV	監視に使用可		-	-	-	監視に使用可	-	-
55	TE-1625F	HVH - 12 A SUPPLY AIR	PCV	監視に使用可		-	-	-	監視に使用可	-	-
56	TE-1625G	HVH - 12 B SUPPLY AIR	PCV	監視に使用可		-	-	-	監視に使用可	-	-
57	TE-1625H	HVH - 12 C SUPPLY AIR	PCV	監視に使用可		-	-	-	監視に使用可	-	-
58	TE-1625J	HVH - 12 D SUPPLY AIR	PCV	監視に使用可		-	-	-	監視に使用可	-	-
59	TE-1625K	HVH - 12 E SUPPLY AIR	PCV	監視に使用可		-	-	-	監視に使用可	-	-
60	TE-1625A	HVH - 12 A RETURN AIR	PCV	監視に使用可		-	-	-	監視に使用可	-	-
61	TE-1625B	HVH - 12 B RETURN AIR	PCV	監視に使用可		-	-	-	監視に使用可	-	-
62	TE-1625C	HVH - 12 C RETURN AIR	PCV	監視に使用可		-	-	-	監視に使用可	-	-
63	TE-1625D	HVH - 12 D RETURN AIR	PCV	監視に使用可		-	-	-	監視に使用可	-	-
64	TE-1625E	HVH - 12 E RETURN AIR	PCV	監視に使用可		-	-	-	監視に使用可	-	-

灰塗りは故障及び評価対象外

1: (事故後測定値) / (定検平均値)

2: (直流抵抗測定値) / (事故後における直流抵抗最小値)

3: : 温度トレンドから正しい値を示していないと判断できない ×: 温度トレンドから正しい値を示していないと判断できる

2号機 RPV/PCV温度計信頼性評価対象および評価結果

No.	Tag No.	サービス名称	取付位置	前回報告 評価結果	温度トレンド 一次評価	直流抵抗		温度トレンド 二次評価 ※3	評価結果	冷温停止 状態監視 (18条)	未臨界監視 (24条)
						定検平均値比※1 ○:1.10以下 ×:1.10より大	事故後直流抵抗 最小値比※2 ○:1.30未満 ×:1.30以上				
1	TE-2-3-66A1	VESSEL HEAD ADJAC. TO FLANGE	RPV	評価対象外	-	-	-	-	評価対象外	-	-
2	TE-2-3-66A2	VESSEL HEAD ADJAC. TO FLANGE	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
3	TE-2-3-66B1	VESSEL HEAD FLANGE	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
4	TE-2-3-66B2	VESSEL HEAD FLANGE	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
5	TE-2-3-67A1	VESSEL STUD	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
6	TE-2-3-67A2	VESSEL STUD	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
7	TE-2-3-69A1	VESSEL FLANGE	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
8	TE-2-3-69A2	VESSEL FLANGE	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
9	TE-2-3-69A3	VESSEL FLANGE	RPV	参考に使用	○	-	-	-	参考に使用	-	-
10	TE-2-3-69B1	VESSEL WALL ADJ TO FLANGE	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
11	TE-2-3-69B2	VESSEL WALL ADJ TO FLANGE	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
12	TE-2-3-69B3	VESSEL WALL ADJ TO FLANGE	RPV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
13	TE-2-3-69D1	FEEDWATER NOZZLE N4B END	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
14	TE-2-3-69D2	FEEDWATER NOZZLE N4B INBOARD	RPV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
15	TE-2-3-69E1	FEEDWATER NOZZLE N4D END	RPV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
16	TE-2-3-69E2	FEEDWATER NOZZLE N4D INBOARD	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
17	TE-2-3-69J1	VESSEL WALL BELOW FW NOZZLE	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
18	TE-2-3-69J2	VESSEL WALL BELOW FW NOZZLE	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
19	TE-2-3-69J3	VESSEL WALL BELOW FW NOZZLE	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
20	TE-2-3-69H1	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
21	TE-2-3-69H2	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
22	TE-2-3-69H3	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD	RPV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	○	○
23	TE-2-3-69F1	VESSEL BOTTOM ABOVE SKIRT JCT	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
24	TE-2-3-69F2	VESSEL BOTTOM ABOVE SKIRT JCT	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
25	TE-2-3-69F3	VESSEL BOTTOM ABOVE SKIRT JCT	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
26	TE-2-3-69K1	SUPPORT SKIRT TOP	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
27	TE-2-3-69K2	SUPPORT SKIRT TOP	RPV	参考に使用	○	-	-	-	参考に使用	-	-
28	TE-2-3-69K3	SUPPORT SKIRT TOP	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
29	TE-2-3-69L1	VESSEL BOTTOM HEAD	RPV	評価対象外	-	-	-	-	評価対象外	-	-
30	TE-2-3-69L2	VESSEL BOTTOM HEAD	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
31	TE-2-3-69L3	VESSEL BOTTOM HEAD	RPV	評価対象外	-	-	-	-	評価対象外	-	-
32	TE-2-3-69M1	SUPPORT SKIRT AT MTG.FLANGE	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
33	TE-2-3-69M2	SUPPORT SKIRT AT MTG.FLANGE	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
34	TE-2-3-69M3	SUPPORT SKIRT AT MTG.FLANGE	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
35	TE-2-3-69N1	TOP CONTROL ROD DRIVE HOUSING	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
36	TE-2-3-69N2	TOP CONTROL ROD DRIVE HOUSING	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
37	TE-2-3-69N3	TOP CONTROL ROD DRIVE HOUSING	RPV	評価対象外	-	-	-	-	評価対象外	-	-
38	TE-2-3-69P1	BOTTOM CONTROL ROD DRIVE HOUSING	RPV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
39	TE-2-3-69P2	BOTTOM CONTROL ROD DRIVE HOUSING	RPV	評価対象外	-	-	-	-	評価対象外	-	-
40	TE-2-3-69P3	BOTTOM CONTROL ROD DRIVE HOUSING	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
41	TE-2-106	VESSEL BOTTOM DRAIN	RPV	参考に使用	○	-	-	-	参考に使用	-	-

灰塗りは故障及び評価対象外

※1:(事故後測定値)/(定検平均値)

※2:(直流抵抗測定値)/(事故後における直流抵抗最小値)

※3:○:温度トレンドから正しい値を示していないと判断できない ×:温度トレンドから正しい値を示していないと判断できる

2号機 RPV/PCV温度計信頼性評価対象および評価結果

No.	Tag No.	サービス名称	取付位置	前回報告 評価結果	温度トレンド 一次評価	直流抵抗		温度トレンド 二次評価 ※3	評価結果	冷温停止 状態監視 (18条)	未臨界監視 (24条)
						定検平均値比※1 ○:1.10以下 ×:1.10より大	事故後直流抵抗 最小値比※2 ○:1.30未満 ×:1.30以上				
42	TE-2-112A	SAFETY VALVES RV 2-70A	PCV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
43	TE-2-112B	SAFETY VALVES RV 2-70B	PCV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
44	TE-2-112C	SAFETY VALVES RV 2-70C	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
45	TE-2-113A	Blowdown Valves A	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
46	TE-2-113B	Blowdown Valves B	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
47	TE-2-113C	Blowdown Valves C	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
48	TE-2-113D	Blowdown Valves D	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
49	TE-2-113E	Blowdown Valves E	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
50	TE-2-113F	Blowdown Valves F	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
51	TE-2-113G	Blowdown Valves G	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
52	TE-2-113H	Blowdown Valves H	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
53	TE-16-114A	RETURN AIR DRYWELL COOLER	PCV	参考に使用	○	-	-	-	参考に使用	-	-
54	TE-16-114B	RETURN AIR DRYWELL COOLER	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	○	-
55	TE-16-114C	RETURN AIR DRYWELL COOLER	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	○	-
56	TE-16-114D	RETURN AIR DRYWELL COOLER	PCV	参考に使用	○	-	-	-	参考に使用	-	-
57	TE-16-114E	RETURN AIR DRYWELL COOLER	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	○	-
58	TE-16-114F#1	SUPPLY AIR D/W COOLER HVH 2-16A	PCV	参考に使用	○	-	-	-	参考に使用	-	-
59	TE-16-114F#2	SUPPLY AIR D/W COOLER HVH 2-16A	PCV	参考に使用	○	-	-	-	参考に使用	-	-
60	TE-16-114G#1	SUPPLY AIR D/W COOLER HVH 2-16B	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	○	-
61	TE-16-114G#2	SUPPLY AIR D/W COOLER HVH 2-16B	PCV	参考に使用	○	-	-	-	参考に使用	-	-
62	TE-16-114H#1	SUPPLY AIR D/W COOLER HVH 2-16C	PCV	参考に使用	○	-	-	-	参考に使用	-	-
63	TE-16-114H#2	SUPPLY AIR D/W COOLER HVH 2-16C	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	○	-
64	TE-16-114J#1	SUPPLY AIR D/W COOLER HVH 2-16D	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	○	-
65	TE-16-114J#2	SUPPLY AIR D/W COOLER HVH 2-16D	PCV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
66	TE-16-114K#1	SUPPLY AIR D/W COOLER HVH 2-16E	PCV	参考に使用	○	-	-	-	参考に使用	-	-
67	TE-16-114K#2	SUPPLY AIR D/W COOLER HVH 2-16E	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	○	-
68	TE-16-114L#1	RPV BELLOWS SEAL AREA	PCV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
69	TE-16-114L#2	RPV BELLOWS SEAL AREA	PCV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
70	TE-16-114M#1	RPV BELLOWS SEAL AREA	PCV	監視に使用可	次評価対象	○(1.01)	○(1.01)	○	監視に使用可	-	-
71	TE-16-114M#2	RPV BELLOWS SEAL AREA	PCV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
72	TE-16-114N#1	RPV BELLOWS SEAL AREA	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
73	TE-16-114N#2	RPV BELLOWS SEAL AREA	PCV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
74	TE-16-114P#1	RPV BELLOWS SEAL AREA	PCV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
75	TE-16-114P#2	RPV BELLOWS SEAL AREA	PCV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
76	TE-16-114R#1	RPV BELLOWS SEAL AREA	PCV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
77	TE-16-114R#2	RPV BELLOWS SEAL AREA	PCV	故障	-	-	-	-	故障	-	-

灰塗りは故障及び評価対象外

※1:(事故後測定値) / (定検平均値)

※2:(直流抵抗測定値) / (事故後における直流抵抗最小値)

※3:○:温度トレンドから正しい値を示していないと判断できない ×:温度トレンドから正しい値を示していないと判断できる

3号機 RPV/PCV温度計信頼性評価対象および評価結果

No.	Tag No.	サービス名称	取付位置	前回報告 評価結果	温度トレンド 一次評価	直流抵抗		温度トレンド 二次評価 ※3	評価結果	冷温停止 状態監視 (18条)	未臨界監視 (24条)
						定検平均値比※1 ○:1.10以下 ×:1.10より大	事故後直流抵抗 最小値比※2 ○:1.30未満 ×:1.30以上				
1	TE-2-3-66A1	RPV上蓋フランジ周辺温度	RPV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
2	TE-2-3-66A2	RPV上蓋フランジ周辺温度	RPV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
3	TE-2-3-66B1	RPV上蓋フランジ温度	RPV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
4	TE-2-3-66B2	RPV上蓋フランジ温度	RPV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
5	TE-2-3-67A1	RPVスタットボルト温度	RPV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
6	TE-2-3-67A2	RPVスタットボルト温度	RPV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
7	TE-2-3-69A1	RPVフランジ温度	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
8	TE-2-3-69A2	RPVフランジ温度	RPV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
9	TE-2-3-69A3	RPVフランジ温度	RPV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
10	TE-2-3-69B1	RPVフランジ周辺温度	RPV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
11	TE-2-3-69B2	RPVフランジ周辺温度	RPV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
12	TE-2-3-69B3	RPVフランジ周辺温度	RPV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
13	TE-2-3-69D1	RPV給水ノズルN4B温度	RPV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
14	TE-2-3-69D2	RPV給水ノズルN4B温度	RPV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
15	TE-2-3-69E1	RPV給水ノズルN4D温度	RPV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
16	TE-2-3-69E2	RPV給水ノズルN4D温度	RPV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
17	TE-2-3-69J1	RPV給水ノズル下部温度	RPV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
18	TE-2-3-69J2	RPV給水ノズル下部温度	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
19	TE-2-3-69J3	RPV給水ノズル下部温度	RPV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
20	TE-2-3-69H1	RPV底部ヘッド上部温度	RPV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	○	○
21	TE-2-3-69H2	RPV底部ヘッド上部温度	RPV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	○	○
22	TE-2-3-69H3	RPV底部ヘッド上部温度	RPV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	○	○
23	TE-2-3-69F1	スカートジャンクション上部温度	RPV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	○	○
24	TE-2-3-69F2	スカートジャンクション上部温度	RPV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	○	○
25	TE-2-3-69F3	スカートジャンクション上部温度	RPV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	○	○
26	TE-2-3-69K1	RPVスカート上部温度	RPV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
27	TE-2-3-69K2	RPVスカート上部温度	RPV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
28	TE-2-3-69K3	RPVスカート上部温度	RPV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
29	TE-2-3-69L1	RPV下部ヘッド温度	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
30	TE-2-3-69L2	RPV下部ヘッド温度	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
31	TE-2-3-69L3	RPV下部ヘッド温度	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
32	TE-2-3-69M1	RPV支持スカートフランジ温度	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
33	TE-2-3-69M2	RPV支持スカートフランジ温度	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
34	TE-2-3-69M3	RPV支持スカートフランジ温度	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
35	TE-2-3-69N1	CRDハウジング頂部温度	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
36	TE-2-3-69N2	CRDハウジング頂部温度	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
37	TE-2-3-69N3	CRDハウジング頂部温度	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
38	TE-2-3-69P1	CRDハウジング底部温度	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
39	TE-2-3-69P2	CRDハウジング底部温度	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
40	TE-2-3-69P3	CRDハウジング底部温度	RPV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
41	TE-2-106#1	RPVドレン温度	RPV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
42	TE-2-106#2	RPVドレン温度	RPV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-

灰塗りは故障及び評価対象外

※1:(事故後測定値) / (定検平均値)

※2:(直流抵抗測定値) / (事故後における直流抵抗最小値)

※3:○:温度トレンドから正しい値を示していないと判断できない ×:温度トレンドから正しい値を示していないと判断できる

3号機 RPV/PCV温度計信頼性評価対象および評価結果

No.	Tag No.	サービス名称	取付位置	前回報告 評価結果	温度トレンド 一次評価	直流抵抗		温度トレンド 二次評価 ※3	評価結果	冷温停止 状態監視 (18条)	未臨界監視 (24条)
						定検平均値比※1 ○:1.10以下 ×:1.10より大	事故後直流抵抗 最小値比※2 ○:1.30未満 ×:1.30以上				
43	TE-2-112A	安全弁漏洩検出	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
44	TE-2-112B	安全弁漏洩検出	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
45	TE-2-112C	安全弁漏洩検出	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
46	TE-2-113A	逃し安全弁 A出口温度	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
47	TE-2-113B	逃し安全弁 B出口温度	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
48	TE-2-113C	逃し安全弁 C出口温度	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
49	TE-2-113D	逃し安全弁 D出口温度	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
50	TE-2-113E	逃し安全弁 E出口温度	PCV	参考に使用	○	-	-	-	参考に使用	-	-
51	TE-2-113F	逃し安全弁 F出口温度	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
52	TE-2-113G	逃し安全弁 G出口温度	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
53	TE-2-113H	逃し安全弁 H出口温度	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
54	TE-16-114L#1	原子炉ペロ-シール部温度	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
55	TE-16-114L#2	原子炉ペロ-シール部温度	PCV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
56	TE-16-114M#1	原子炉ペロ-シール部温度	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
57	TE-16-114M#2	原子炉ペロ-シール部温度	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
58	TE-16-114N#1	原子炉ペロ-シール部温度	PCV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
59	TE-16-114N#2	原子炉ペロ-シール部温度	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
60	TE-16-114P#1	原子炉ペロ-シール部温度	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
61	TE-16-114P#2	原子炉ペロ-シール部温度	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
62	TE-16-114R#1	原子炉ペロ-シール部温度	PCV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
63	TE-16-114R#2	原子炉ペロ-シール部温度	PCV	評価対象外	-	-	-	-	評価対象外	-	-
64	TE-16-114F#1	格納容器空調機供給空気温度	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	○	-
65	TE-16-114F#2	格納容器空調機供給空気温度	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
66	TE-16-114G#1	格納容器空調機供給空気温度	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	○	-
67	TE-16-114G#2	格納容器空調機供給空気温度	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
68	TE-16-114H#1	格納容器空調機供給空気温度	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	○	-
69	TE-16-114H#2	格納容器空調機供給空気温度	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
70	TE-16-114J#1	格納容器空調機供給空気温度	PCV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
71	TE-16-114J#2	格納容器空調機供給空気温度	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	○	-
72	TE-16-114K#1	格納容器空調機供給空気温度	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	○	-
73	TE-16-114K#2	格納容器空調機供給空気温度	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	-	-
74	TE-16-114A	格納容器空調機戻り空気温度	PCV	故障	-	-	-	-	故障	-	-
75	TE-16-114B	格納容器空調機戻り空気温度	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	○	-
76	TE-16-114C	格納容器空調機戻り空気温度	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	○	-
77	TE-16-114D	格納容器空調機戻り空気温度	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	○	-
78	TE-16-114E	格納容器空調機戻り空気温度	PCV	監視に使用可	○	-	-	-	監視に使用可	○	-

灰塗りは故障及び評価対象外

※1:(事故後測定値)/(定検平均値)

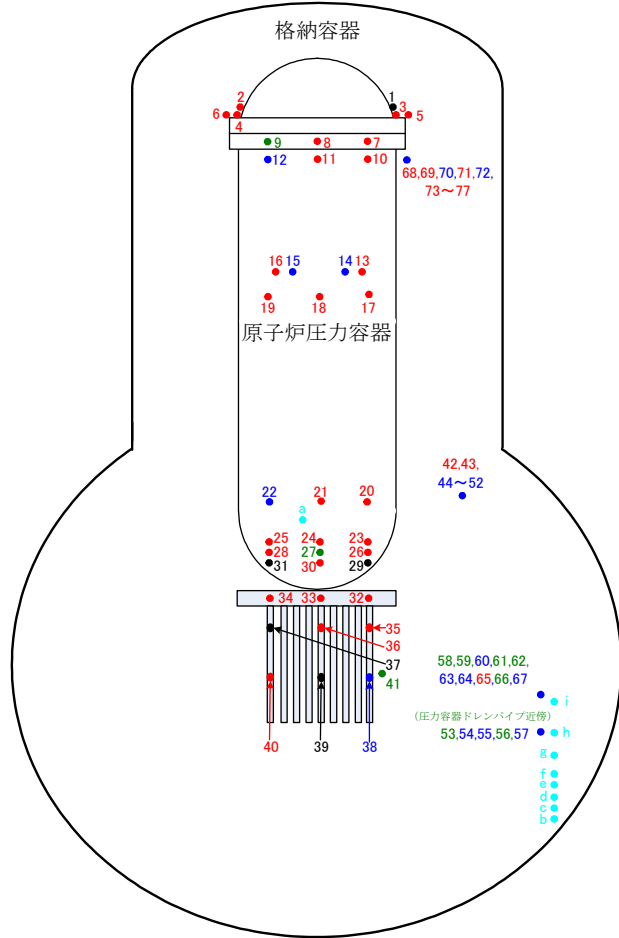
※2:(直流抵抗測定値)/(事故後における直流抵抗最小値)

※3:○:温度トレンドから正しい値を示していないと判断できない ×:温度トレンドから正しい値を示していないと判断できる

No.	Tag. No.	サービス名称	No.	Tag. No.	サービス名称	No.	Tag. No.	サービス名称
1	TE-263-66A1	VESSEL HEAD ADJAC. TO FLANGE	25	TE-263-69G3	VESSEL DOWNCOMER	49	TE-261-14D	RV-203-3D(ブローダウンバルブ)
2	TE-263-66A2	VESSEL HEAD ADJAC. TO FLANGE	26	TE-263-69H1	原子炉 SKIRT JOINT上部	50	TE-1625L	EQ AROUND CIRCUM RPV BELLOWS SEAL AREA
3	TE-263-66B1	VESSEL HEAD FLANGE	27	TE-263-69H2	原子炉 SKIRT JOINT上部	51	TE-1625M	EQ AROUND CIRCUM RPV BELLOWS SEAL AREA
4	TE-263-66B2	VESSEL HEAD FLANGE	28	TE-263-69H3	原子炉 SKIRT JOINT上部	52	TE-1625N	EQ AROUND CIRCUM RPV BELLOWS SEAL AREA
5	TE-263-67A1	VESSEL STUD	29	TE-263-69K1	VESSEL SKIRT NEAR JOINT	53	TE-1625P	EQ AROUND CIRCUM RPV BELLOWS SEAL AREA
6	TE-263-67A2	VESSEL STUD	30	TE-263-69K2	VESSEL SKIRT NEAR JOINT	54	TE-1625R	EQ AROUND CIRCUM RPV BELLOWS SEAL AREA
7	TE-263-69A1	原子炉フランジ	31	TE-263-69K3	VESSEL SKIRT NEAR JOINT	55	TE-1625F	HVH-12A SUPPLY AIR
8	TE-263-69A2	原子炉フランジ	32	TE-263-69L1	VESSEL BOTTOM HEAD	56	TE-1625G	HVH-12B SUPPLY AIR
9	TE-263-69A3	原子炉フランジ	33	TE-263-69L2	VESSEL BOTTOM HEAD	57	TE-1625H	HVH-12C SUPPLY AIR
10	TE-263-69B1	原子炉蒸気	34	TE-263-69L3	VESSEL BOTTOM HEAD	58	TE-1625J	HVH-12D SUPPLY AIR
11	TE-263-69B2	原子炉蒸気	35	TE-263-69M1	SUPPORT SKIRT AT MTG. FLANGE	59	TE-1625K	HVH-12E SUPPLY AIR
12	TE-263-69B3	原子炉蒸気	36	TE-263-69M2	SUPPORT SKIRT AT MTG. FLANGE	60	TE-1625A	HVH-12A RETURN AIR
13	TE-263-69D1	N-4B ノズル END	37	TE-263-69M3	SUPPORT SKIRT AT MTG. FLANGE	61	TE-1625B	HVH-12B RETURN AIR
14	TE-263-69D2	N-4B ノズル END INBOARD	38	TE-263-69N1	CRDハウジング上端	62	TE-1625C	HVH-12C RETURN AIR
15	TE-263-69E1	N-4C ノズル END	39	TE-263-69N2	CRDハウジング上端	63	TE-1625D	HVH-12D RETURN AIR
16	TE-263-69E2	N-4C ノズル END INBOARD	40	TE-263-69N3	CRDハウジング上端	64	TE-1625E	HVH-12E RETURN AIR
17	TE-263-69C1	VESSEL BELOW WATER LEVEL	41	TE-263-69P#1	N-12 VESSEL BOTTOM	a	TE-1625T1	PCV 温度
18	TE-263-69C2	VESSEL BELOW WATER LEVEL	42	TE-263-69P#2	N-12 VESSEL BOTTOM	b	TE-1625T2	PCV 温度
19	TE-263-69C3	VESSEL BELOW WATER LEVEL	43	TE-261-13A	安全弁-4A	c	TE-1625T3	PCV 温度
20	TE-263-69F1	VESSEL CORE	44	TE-261-13B	安全弁-4B	d	TE-1625T4	PCV 温度
21	TE-263-69F2	VESSEL CORE	45	TE-261-13C	安全弁-4C	e	TE-1625T5	PCV 温度
22	TE-263-69F3	VESSEL CORE	46	TE-261-14A	RV-203-3A(ブローダウンバルブ)	f	TE-1625T6	PCV 温度
23	TE-263-69G1	VESSEL DOWNCOMER	47	TE-261-14B	RV-203-3B(ブローダウンバルブ)	g	TE-1625T7	PCV 温度
24	TE-263-69G2	VESSEL DOWNCOMER	48	TE-261-14C	RV-203-3C(ブローダウンバルブ)			

2号機

<平面図>



【平面図凡例】

黒字：評価対象外（中操までケーブルがきていないまたは定検時（事故前）に故障確認）

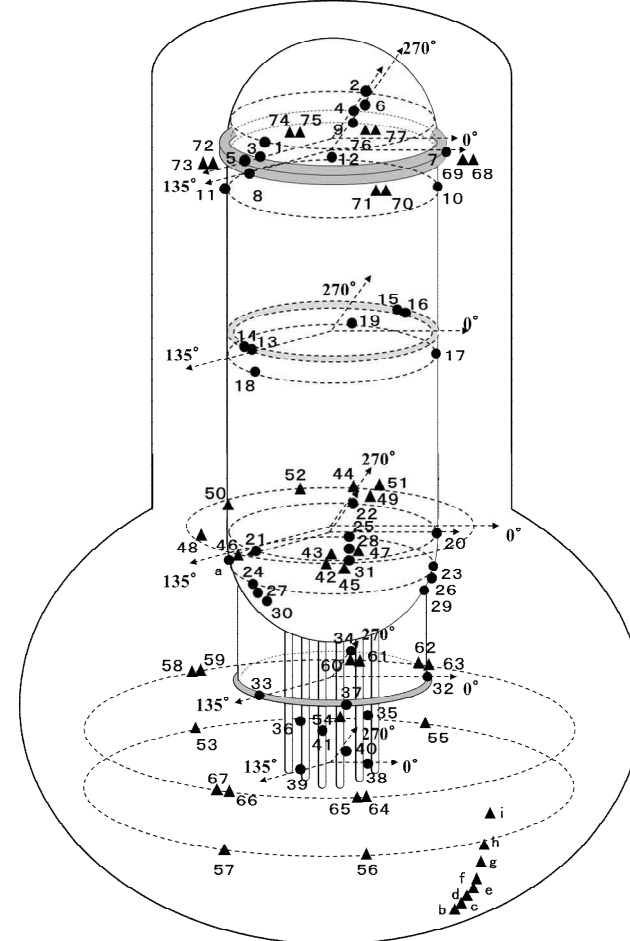
青字：評価対象（監視に使用可）

緑字：評価対象（参考に使用）

赤字：評価対象（故障（事故後））

水色字：比較温度計(b~iを取り外し中)

<立体図>



【立体図凡例】

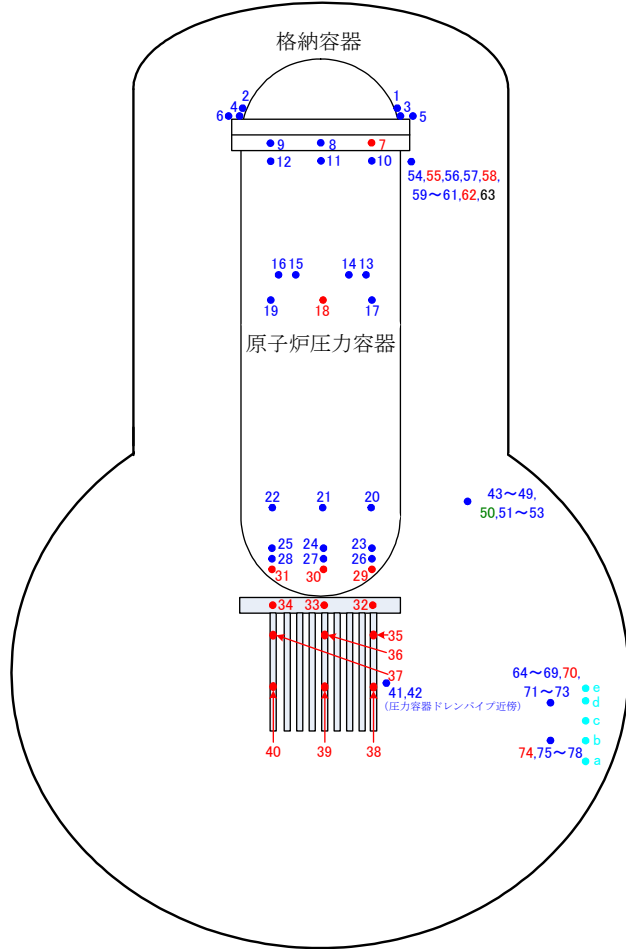
●：RPV温度計

▲：PCV温度計

No.	Tag. No.	サービス名称	No.	Tag. No.	サービス名称	No.	Tag. No.	サービス名称
1	TE-2-3-66A1	VESSEL HEAD ADJAC. TO FLANGE	30	TE-2-3-69L2	VESSEL BOTTOM HEAD	59	TE-16-114F#2	SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16A
2	TE-2-3-66A2	VESSEL HEAD ADJAC. TO FLANGE	31	TE-2-3-69L3	VESSEL BOTTOM HEAD	60	TE-16-114G#1	SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B
3	TE-2-3-66B1	VESSEL HEAD FLANGE	32	TE-2-3-69M1	SUPPORT SKIRT AT MTG.FLANGE	61	TE-16-114G#2	SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B
4	TE-2-3-66B2	VESSEL HEAD FLANGE	33	TE-2-3-69M2	SUPPORT SKIRT AT MTG.FLANGE	62	TE-16-114H#1	SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16C
5	TE-2-3-67A1	VESSEL STUD	34	TE-2-3-69M3	SUPPORT SKIRT AT MTG.FLANGE	63	TE-16-114H#2	SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16C
6	TE-2-3-67A2	VESSEL STUD	35	TE-2-3-69N1	TOP CONTROL ROD DRIVE HOUSING	64	TE-16-114J#1	SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16D
7	TE-2-3-69A1	VESSEL FLANGE	36	TE-2-3-69N2	TOP CONTROL ROD DRIVE HOUSING	65	TE-16-114J#2	SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16D
8	TE-2-3-69A2	VESSEL FLANGE	37	TE-2-3-69N3	TOP CONTROL ROD DRIVE HOUSING	66	TE-16-114K#1	SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16E
9	TE-2-3-69A3	VESSEL FLANGE	38	TE-2-3-69P1	BOTTOM CONTROL ROD DRIVE HOUSING	67	TE-16-114K#2	SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16E
10	TE-2-3-69B1	VESSEL WALL ADJ TO FLANGE	39	TE-2-3-69P2	BOTTOM CONTROL ROD DRIVE HOUSING	68	TE-16-114L#1	RPV BELLOWS SEAL AREA
11	TE-2-3-69B2	VESSEL WALL ADJ TO FLANGE	40	TE-2-3-69P3	BOTTOM CONTROL ROD DRIVE HOUSING	69	TE-16-114L#2	RPV BELLOWS SEAL AREA
12	TE-2-3-69B3	VESSEL WALL ADJ TO FLANGE	41	TE-2-106	VESSEL BOTTOM DRAIN	70	TE-16-114M#1	RPV BELLOWS SEAL AREA
13	TE-2-3-69D1	FEEDWATER NOZZLE N4B END	42	TE-2-112A	SAFETY VALVES RV 2-70A	71	TE-16-114M#2	RPV BELLOWS SEAL AREA
14	TE-2-3-69D2	FEEDWATER NOZZLE N4B INBOARD	43	TE-2-112B	SAFETY VALVES RV 2-70B	72	TE-16-114N#1	RPV BELLOWS SEAL AREA
15	TE-2-3-69E1	FEEDWATER NOZZLE N4D END	44	TE-2-112C	SAFETY VALVES RV 2-70C	73	TE-16-114N#2	RPV BELLOWS SEAL AREA
16	TE-2-3-69E2	FEEDWATER NOZZLE N4D INBOARD	45	TE-2-113A	Blowdown Valves A	74	TE-16-114P#1	RPV BELLOWS SEAL AREA
17	TE-2-3-69J1	VESSEL WALL BELOW FW NOZZLE	46	TE-2-113B	Blowdown Valves B	75	TE-16-114P#2	RPV BELLOWS SEAL AREA
18	TE-2-3-69J2	VESSEL WALL BELOW FW NOZZLE	47	TE-2-113C	Blowdown Valves C	76	TE-16-114R#1	RPV BELLOWS SEAL AREA
19	TE-2-3-69J3	VESSEL WALL BELOW FW NOZZLE	48	TE-2-113D	Blowdown Valves D	77	TE-16-114R#2	RPV BELLOWS SEAL AREA
20	TE-2-3-69H1	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD	49	TE-2-113E	Blowdown Valves E	a	TE-2-3-69R	RPV 温度
21	TE-2-3-69H2	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD	50	TE-2-113F	Blowdown Valves F	b	TE-16-001	PCV 温度
22	TE-2-3-69H3	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD	51	TE-2-113G	Blowdown Valves G	c	TE-16-002	PCV 温度
23	TE-2-3-69F1	VESSEL BOTTOM ABOVE SKIRT JCT	52	TE-2-113H	Blowdown Valves H	d	TE-16-003	PCV 温度
24	TE-2-3-69F2	VESSEL BOTTOM ABOVE SKIRT JCT	53	TE-16-114A	RETURN AIR DRYWELL COOLER	e	TE-16-004	PCV 温度
25	TE-2-3-69F3	VESSEL BOTTOM ABOVE SKIRT JCT	54	TE-16-114B	RETURN AIR DRYWELL COOLER	f	TE-16-005	PCV 温度
26	TE-2-3-69K1	SUPPORT SKIRT TOP	55	TE-16-114C	RETURN AIR DRYWELL COOLER	g	TE-16-006	PCV 温度
27	TE-2-3-69K2	SUPPORT SKIRT TOP	56	TE-16-114D	RETURN AIR DRYWELL COOLER	h	TE-16-007	PCV 温度
28	TE-2-3-69K3	SUPPORT SKIRT TOP	57	TE-16-114E	RETURN AIR DRYWELL COOLER	i	TE-16-008	PCV 温度
29	TE-2-3-69L1	VESSEL BOTTOM HEAD	58	TE-16-114F#1	SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16A			

3号機

<平面図>



15

【平面図凡例】

黒字：評価対象外（中操までケーブルがきていないまたは定検時（事故前）に故障確認）

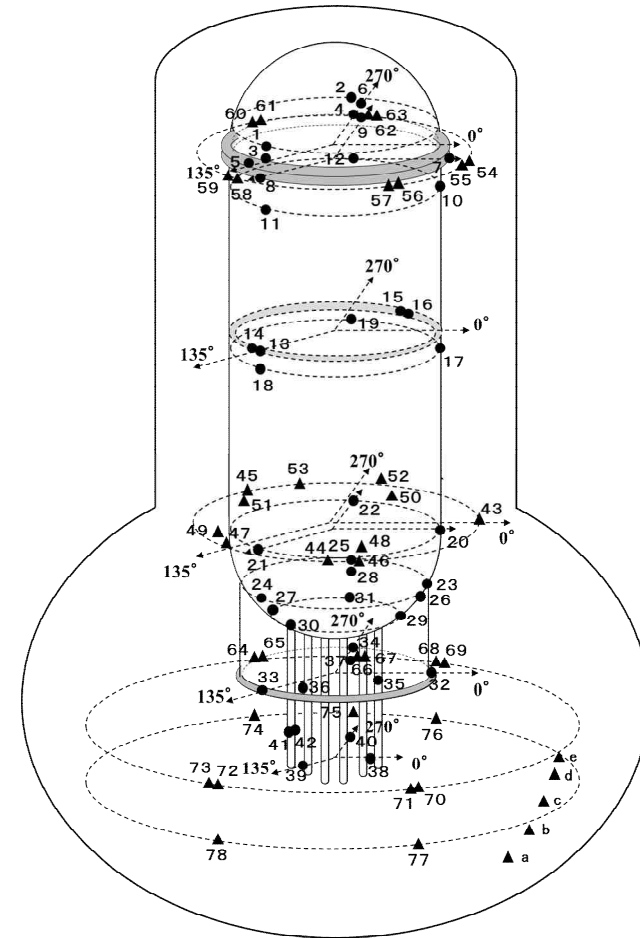
青字：評価対象（監視に使用可）

緑字：評価対象（参考地使用）

赤字：評価対象（故障（事故後））

水色字：比較温度計

<立体図>



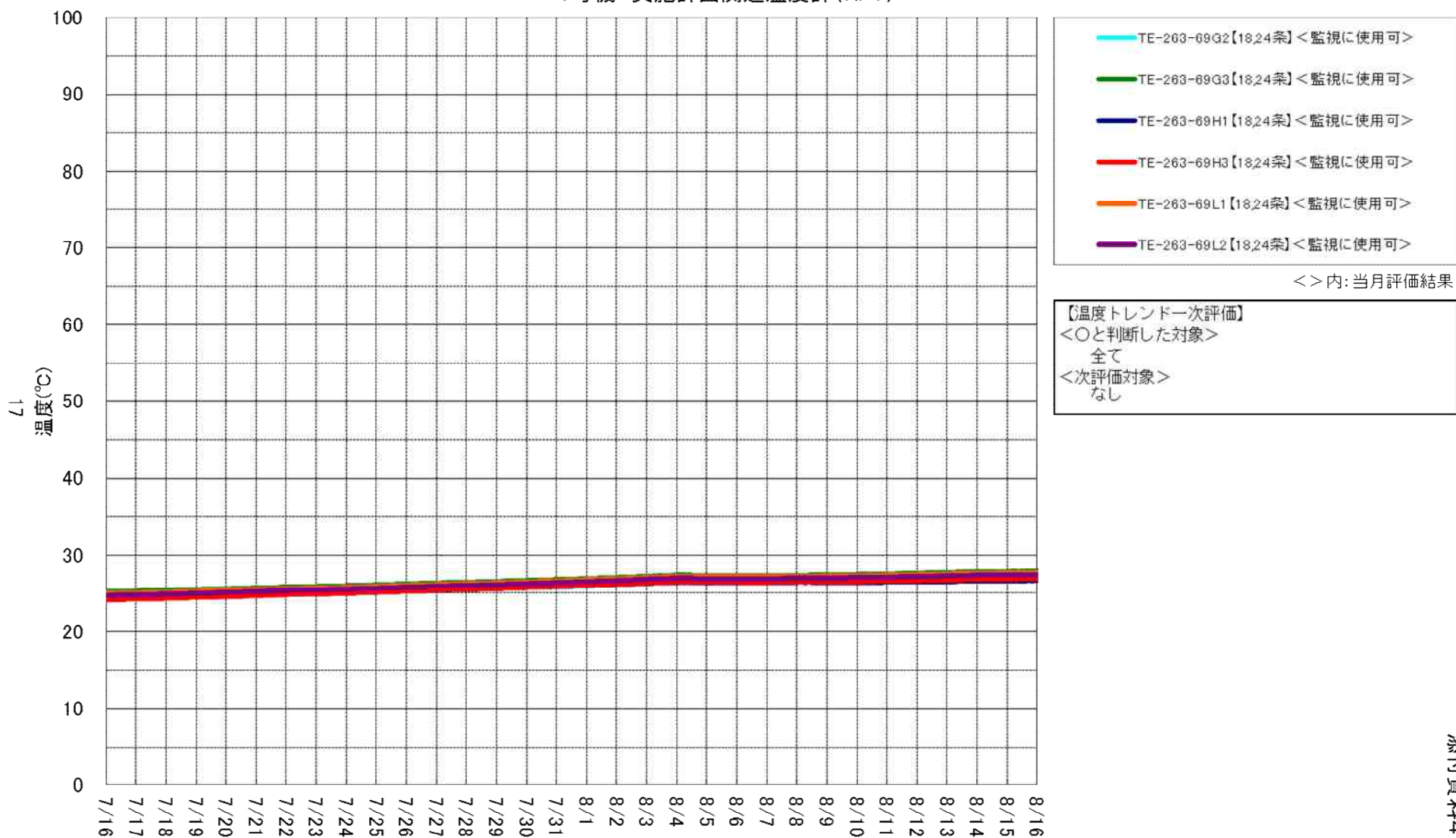
【立体図凡例】

●：RPV温度計

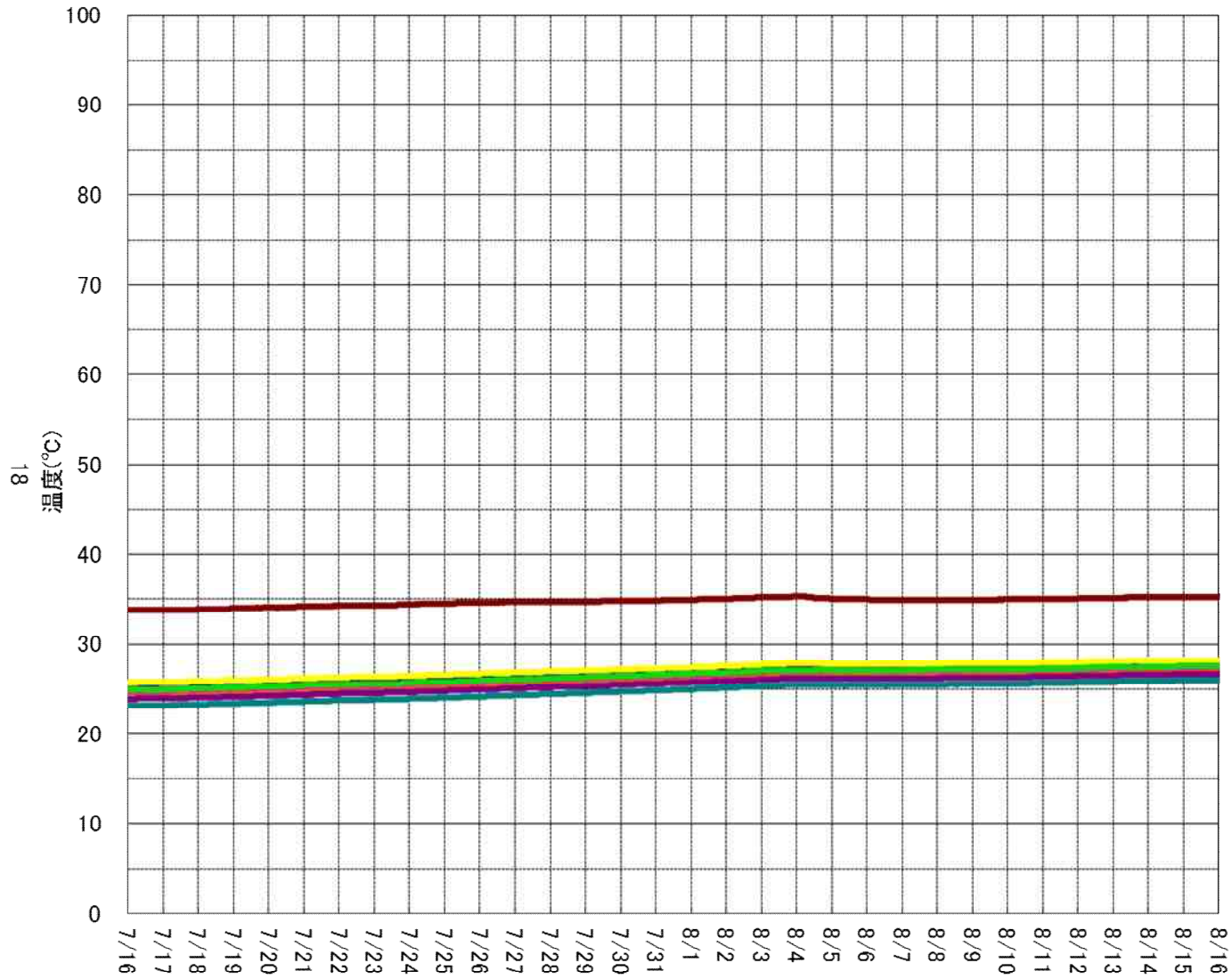
▲：PCV温度計

No.	Tag. No.	サービス名称	No.	Tag. No.	サービス名称	No.	Tag. No.	サービス名称
1	TE-2-3-66A1	RPV 上蓋フランジ周辺温度	30	TE-2-3-69L2	RPV 下部ヘッド温度	59	TE-16-114N#2	原子炉ベローシール部温度
2	TE-2-3-66A2	RPV 上蓋フランジ周辺温度	31	TE-2-3-69L3	RPV 下部ヘッド温度	60	TE-16-114P#1	原子炉ベローシール部温度
3	TE-2-3-66B1	RPV 上蓋フランジ温度	32	TE-2-3-69M1	RPV 支持スカートフランジ温度	61	TE-16-114P#2	原子炉ベローシール部温度
4	TE-2-3-66B2	RPV 上蓋フランジ温度	33	TE-2-3-69M2	RPV 支持スカートフランジ温度	62	TE-16-114R#1	原子炉ベローシール部温度
5	TE-2-3-67A1	RPV スタットボルト温度	34	TE-2-3-69M3	RPV 支持スカートフランジ温度	63	TE-16-114R#2	原子炉ベローシール部温度
6	TE-2-3-67A2	RPV スタットボルト温度	35	TE-2-3-69N1	CRDハウジング頂部温度	64	TE-16-114F#1	格納容器空調機供給空気温度
7	TE-2-3-69A1	RPV フランジ温度	36	TE-2-3-69N2	CRDハウジング頂部温度	65	TE-16-114F#2	格納容器空調機供給空気温度
8	TE-2-3-69A2	RPV フランジ温度	37	TE-2-3-69N3	CRDハウジング頂部温度	66	TE-16-114G#1	格納容器空調機供給空気温度
9	TE-2-3-69A3	RPV フランジ温度	38	TE-2-3-69P1	CRDハウジング底部温度	67	TE-16-114G#2	格納容器空調機供給空気温度
10	TE-2-3-69B1	RPV フランジ周辺温度	39	TE-2-3-69P2	CRDハウジング底部温度	68	TE-16-114H#1	格納容器空調機供給空気温度
11	TE-2-3-69B2	RPV フランジ周辺温度	40	TE-2-3-69P3	CRDハウジング底部温度	69	TE-16-114H#2	格納容器空調機供給空気温度
12	TE-2-3-69B3	RPV フランジ周辺温度	41	TE-2-106#1	RPVドレン温度	70	TE-16-114J#1	格納容器空調機供給空気温度
13	TE-2-3-69D1	RPV 給水ノズル N4B 温度	42	TE-2-106#2	RPVドレン温度	71	TE-16-114J#2	格納容器空調機供給空気温度
14	TE-2-3-69D2	RPV 給水ノズル N4B 温度	43	TE-2-112A	安全弁漏洩検出	72	TE-16-114K#1	格納容器空調機供給空気温度
15	TE-2-3-69E1	RPV 給水ノズル N4D 温度	44	TE-2-112B	安全弁漏洩検出	73	TE-16-114K#2	格納容器空調機供給空気温度
16	TE-2-3-69E2	RPV 給水ノズル N4D 温度	45	TE-2-112C	安全弁漏洩検出	74	TE-16-114A	格納容器空調機戻り空気温度
17	TE-2-3-69J1	RPV 給水ノズル下部温度	46	TE-2-113A	逃し安全弁 A 出口温度	75	TE-16-114B	格納容器空調機戻り空気温度
18	TE-2-3-69J2	RPV 給水ノズル下部温度	47	TE-2-113B	逃し安全弁 B 出口温度	76	TE-16-114C	格納容器空調機戻り空気温度
19	TE-2-3-69J3	RPV 給水ノズル下部温度	48	TE-2-113C	逃し安全弁 C 出口温度	77	TE-16-114D	格納容器空調機戻り空気温度
20	TE-2-3-69H1	RPV 底部ヘッド上部温度	49	TE-2-113D	逃し安全弁 D 出口温度	78	TE-16-114E	格納容器空調機戻り空気温度
21	TE-2-3-69H2	RPV 底部ヘッド上部温度	50	TE-2-113E	逃し安全弁 E 出口温度	a	TE-16-001	PCV 温度
22	TE-2-3-69H3	RPV 底部ヘッド上部温度	51	TE-2-113F	逃し安全弁 F 出口温度	b	TE-16-002	PCV 温度
23	TE-2-3-69F1	スカートジャンクション上部温度	52	TE-2-113G	逃し安全弁 G 出口温度	c	TE-16-003	PCV 温度
24	TE-2-3-69F2	スカートジャンクション上部温度	53	TE-2-113H	逃し安全弁 H 出口温度	d	TE-16-004	PCV 温度
25	TE-2-3-69F3	スカートジャンクション上部温度	54	TE-16-114L#1	原子炉ベローシール部温度	e	TE-16-005	PCV 温度
26	TE-2-3-69K1	RPV スカート上部温度	55	TE-16-114L#2	原子炉ベローシール部温度			
27	TE-2-3-69K2	RPV スカート上部温度	56	TE-16-114M#1	原子炉ベローシール部温度			
28	TE-2-3-69K3	RPV スカート上部温度	57	TE-16-114M#2	原子炉ベローシール部温度			
29	TE-2-3-69L1	RPV 下部ヘッド温度	58	TE-16-114N#1	原子炉ベローシール部温度			

1号機 実施計画関連温度計(RPV)



1号機 実施計画関連温度計(PCV)

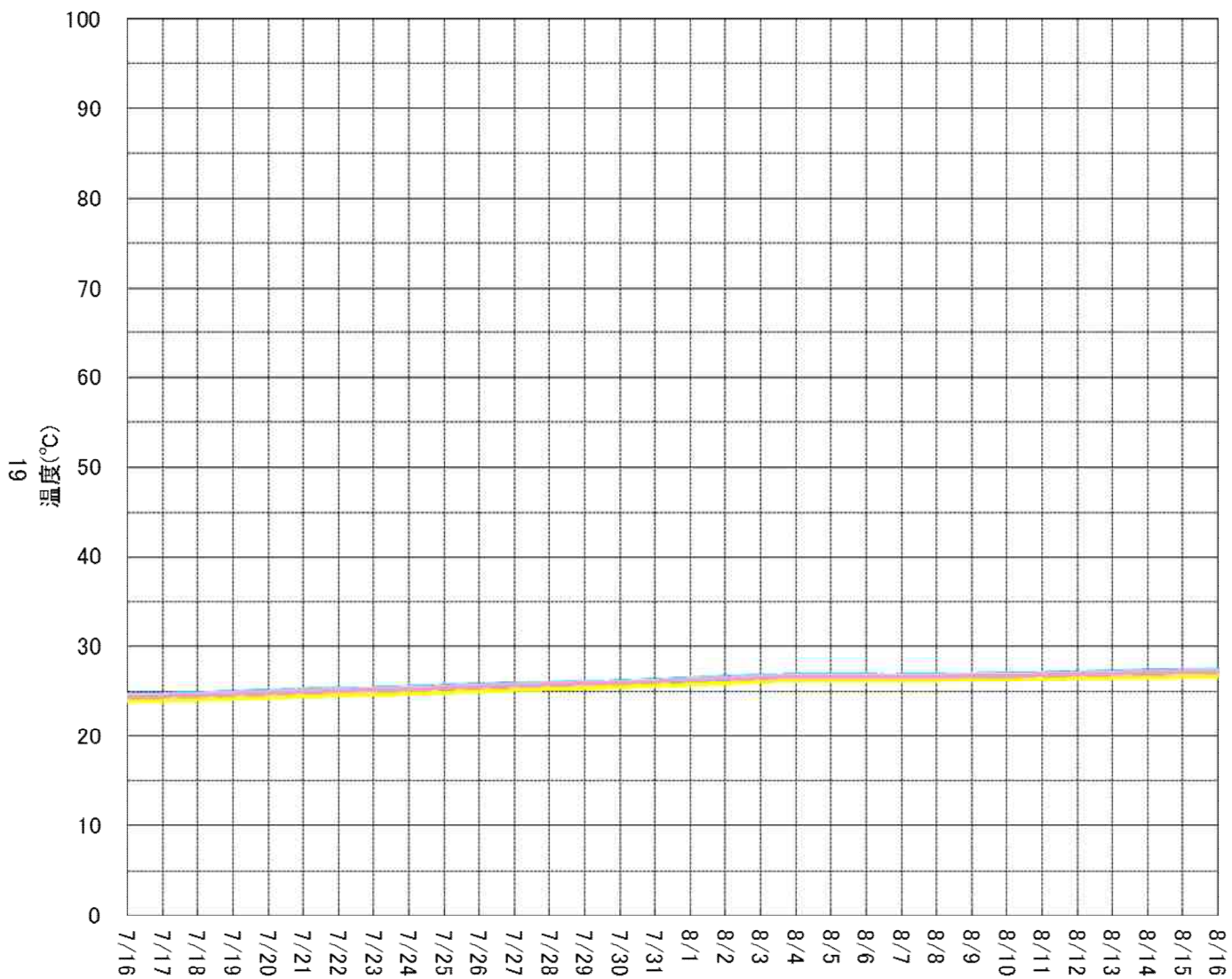


- TE-1625A【18条】<監視に使用可>
- TE-1625B【18条】<監視に使用可>
- TE-1625C【18条】<監視に使用可>
- TE-1625D【18条】<監視に使用可>
- TE-1625E【18条】<監視に使用可>
- TE-1625F【18条】<監視に使用可>
- TE-1625G【18条】<監視に使用可>
- TE-1625H【18条】<監視に使用可>
- TE-1625J【18条】<監視に使用可>
- TE-1625K【18条】<監視に使用可>
- TE-1625T5<比較温度計>
- TE-1625T7<比較温度計>

<>内: 当月評価結果

【温度トレンド一次評価】
 <○>と判断した対象
 全て
 <次評価対象>
 なし

1号機 RPV周辺温度計(上部)

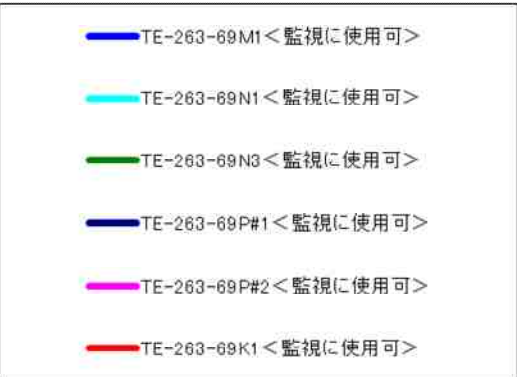
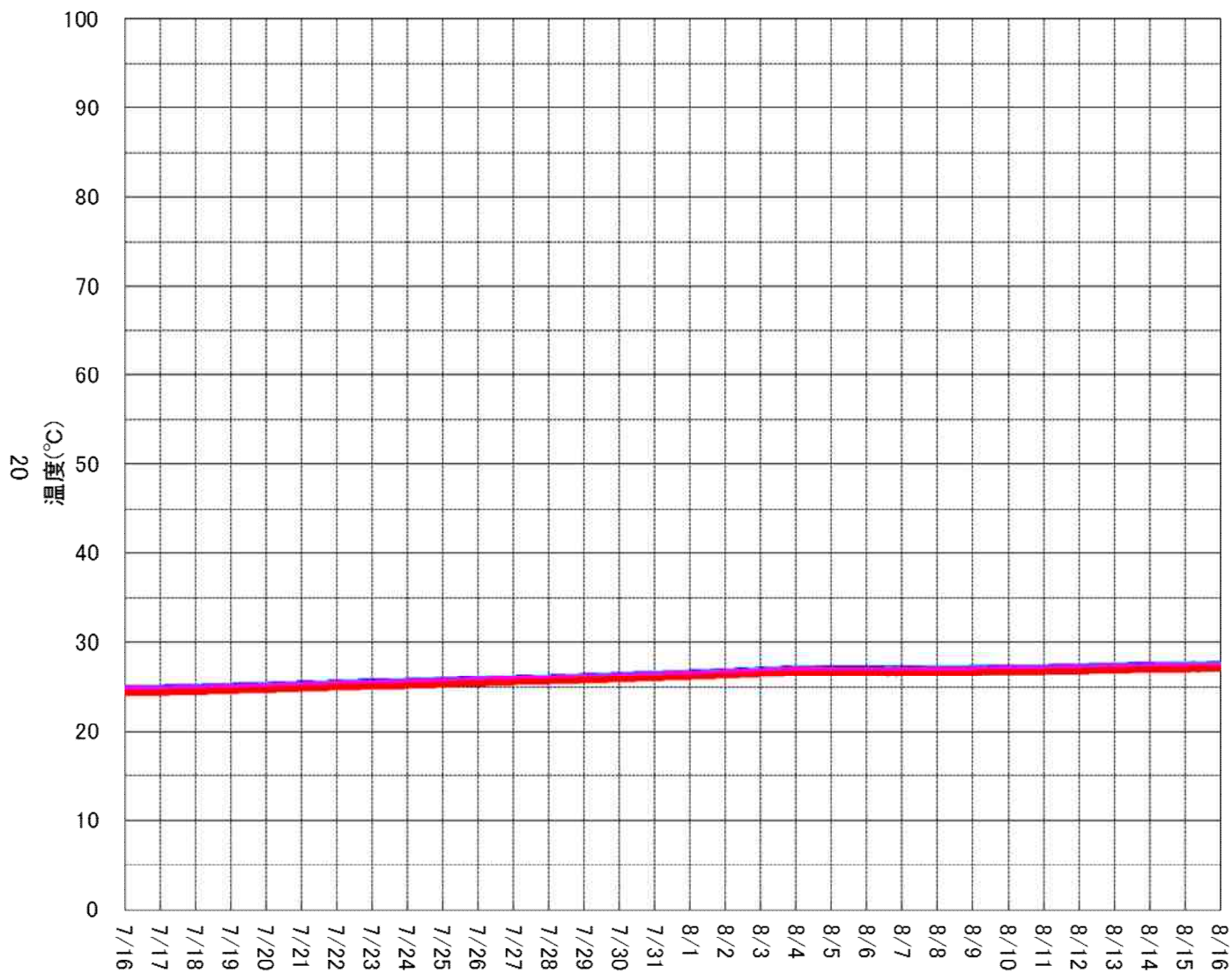


- TE-263-66A1 <監視に使用可>
- TE-263-66B1 <監視に使用可>
- TE-263-67A1 <監視に使用可>
- TE-263-69A1 <監視に使用可>
- TE-263-69A3 <監視に使用可>
- TE-263-69B1 <監視に使用可>
- TE-263-69B2 <監視に使用可>
- TE-263-69C1 <監視に使用可>
- TE-263-69D1 <監視に使用可>
- TE-263-69D2 <監視に使用可>
- TE-263-69E1 <監視に使用可>
- TE-263-69E2 <監視に使用可>
- TE-263-69F1 <監視に使用可>
- TE-263-69F3 <監視に使用可>

<>内: 当月評価結果

【温度トレンド一次評価】
 <○と判断した対象>
 全て
 <次評価対象>
 なし

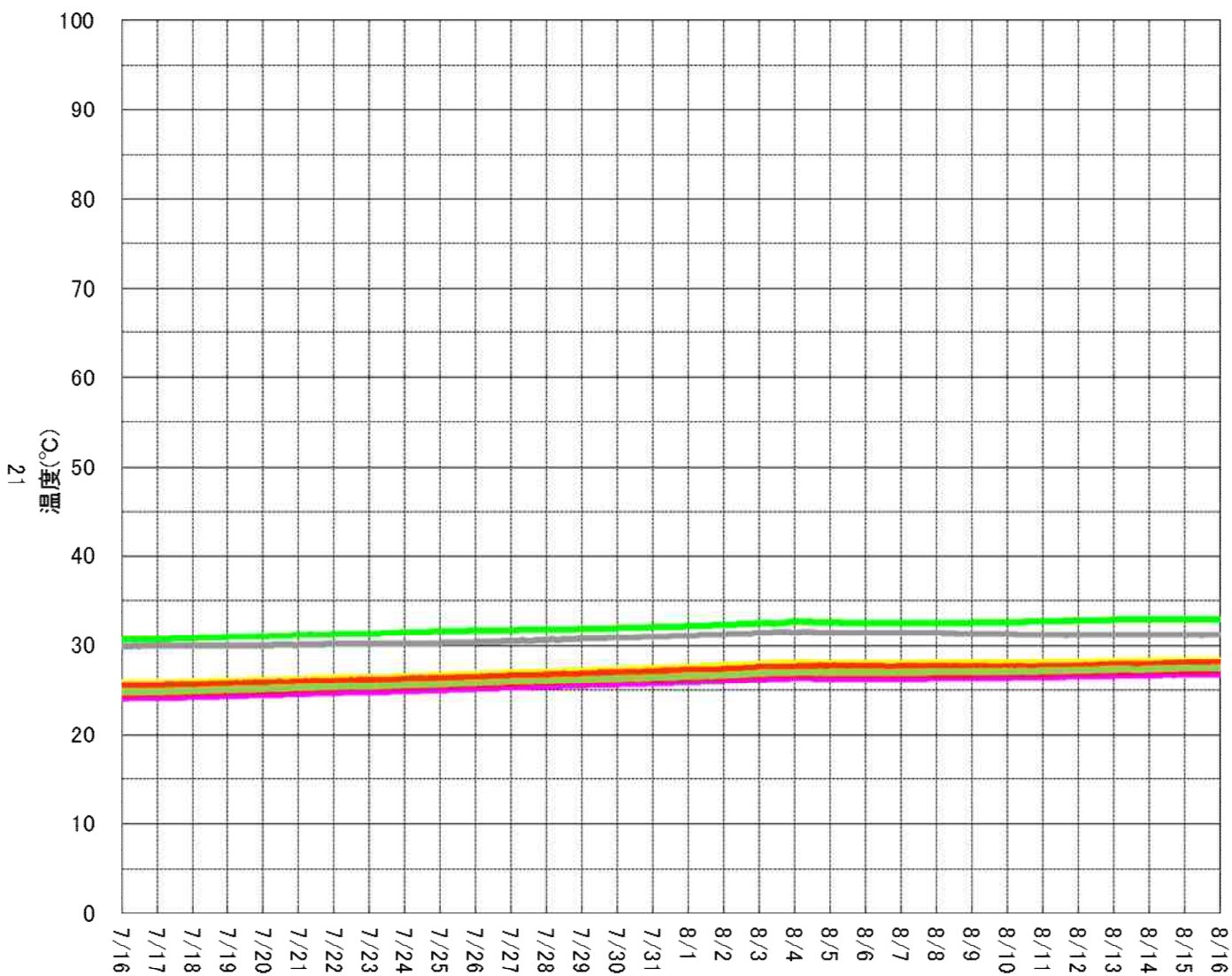
1号機 RPV周辺温度計(下部)



<>内: 当月評価結果

【温度トレンド一次評価】
 <○と判断した対象>
 全て
 <次評価対象>
 なし

1号機 PCV内温度計

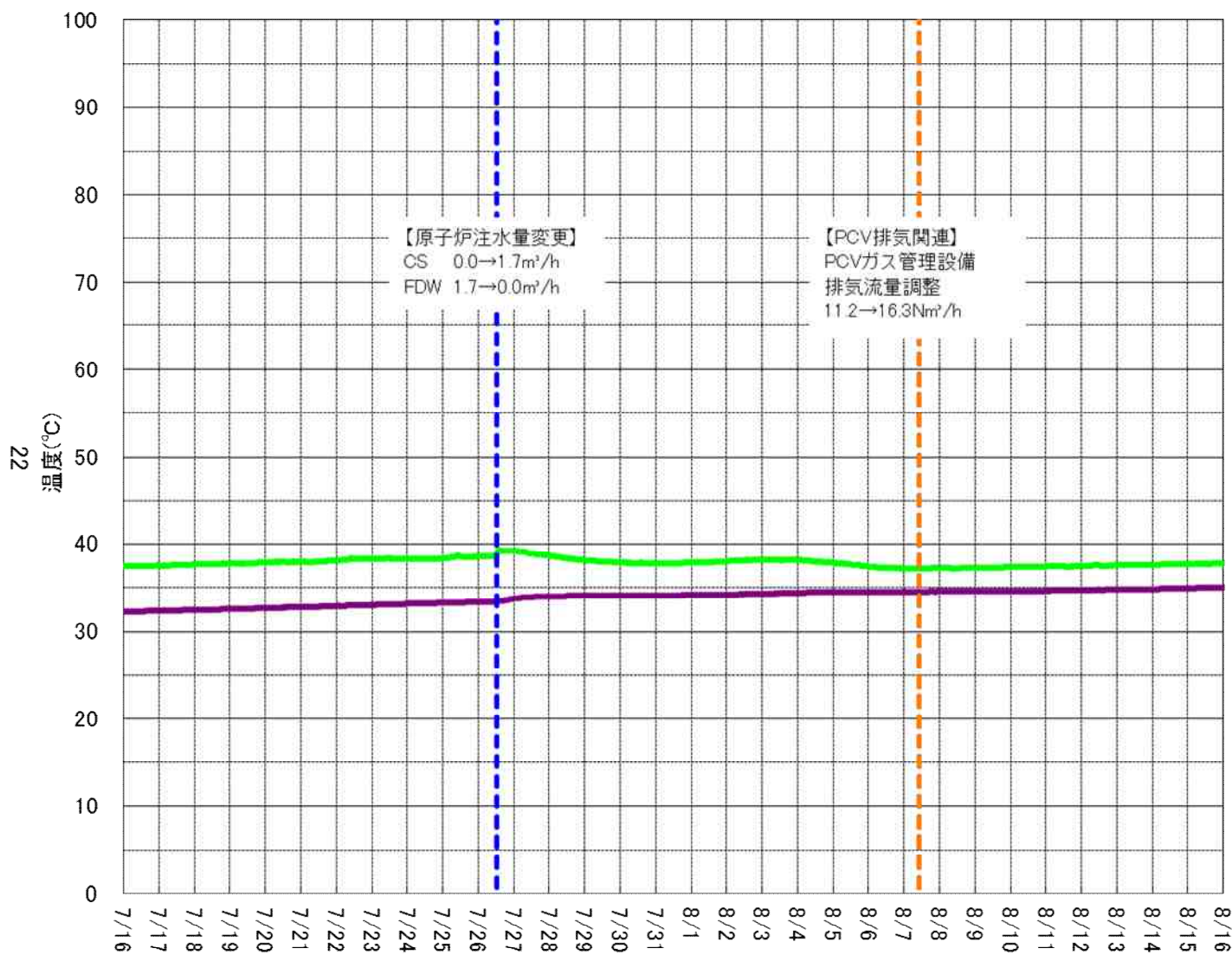


- TE-1625L<監視に使用可>
- TE-1625M<監視に使用可>
- TE-1625N<監視に使用可>
- TE-1625P<監視に使用可>
- TE-1625R<監視に使用可>
- TE-261-13A<監視に使用可>
- TE-261-13B<監視に使用可>
- TE-261-13C<監視に使用可>
- TE-261-14A<監視に使用可>
- TE-261-14B<監視に使用可>
- TE-261-14C<監視に使用可>
- TE-261-14D<監視に使用可>
- TE-1625T1<比較温度計>
- TE-1625T2<比較温度計>
- TE-1625T3<比較温度計>
- TE-1625T4<比較温度計>
- TE-1625T6<比較温度計>

<>内: 当月評価結果

【温度トレンド一次評価】
 <○>と判断した対象
 全て
 <次評価対象>
 なし

2号機 実施計画関連温度計(RPV)

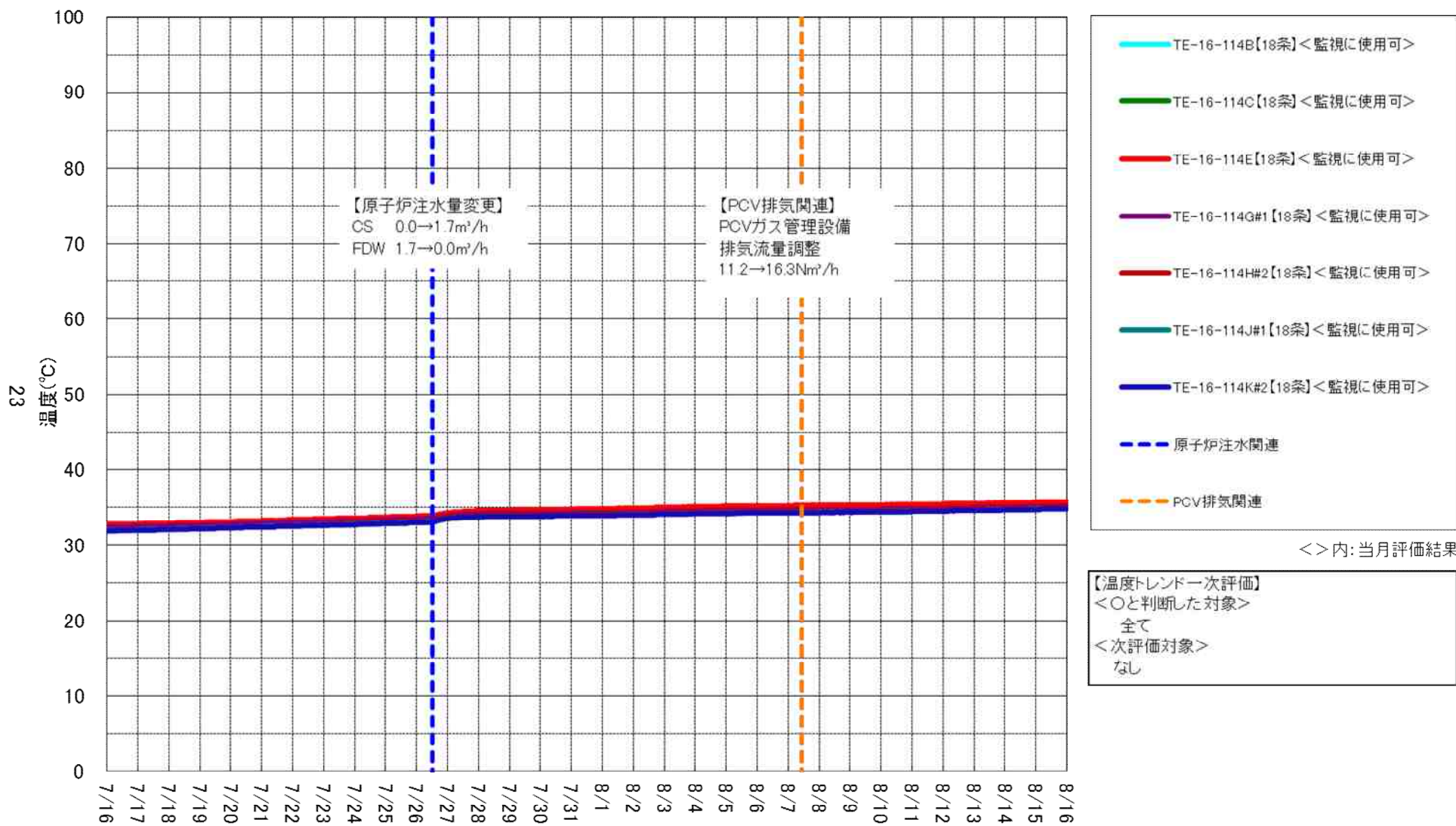


- TE-2-3-69H3 [1824条] <監視に使用可>
- TE-2-3-69R <比較温度計>
- - - 原子炉注水関連
- - - PCV排気関連

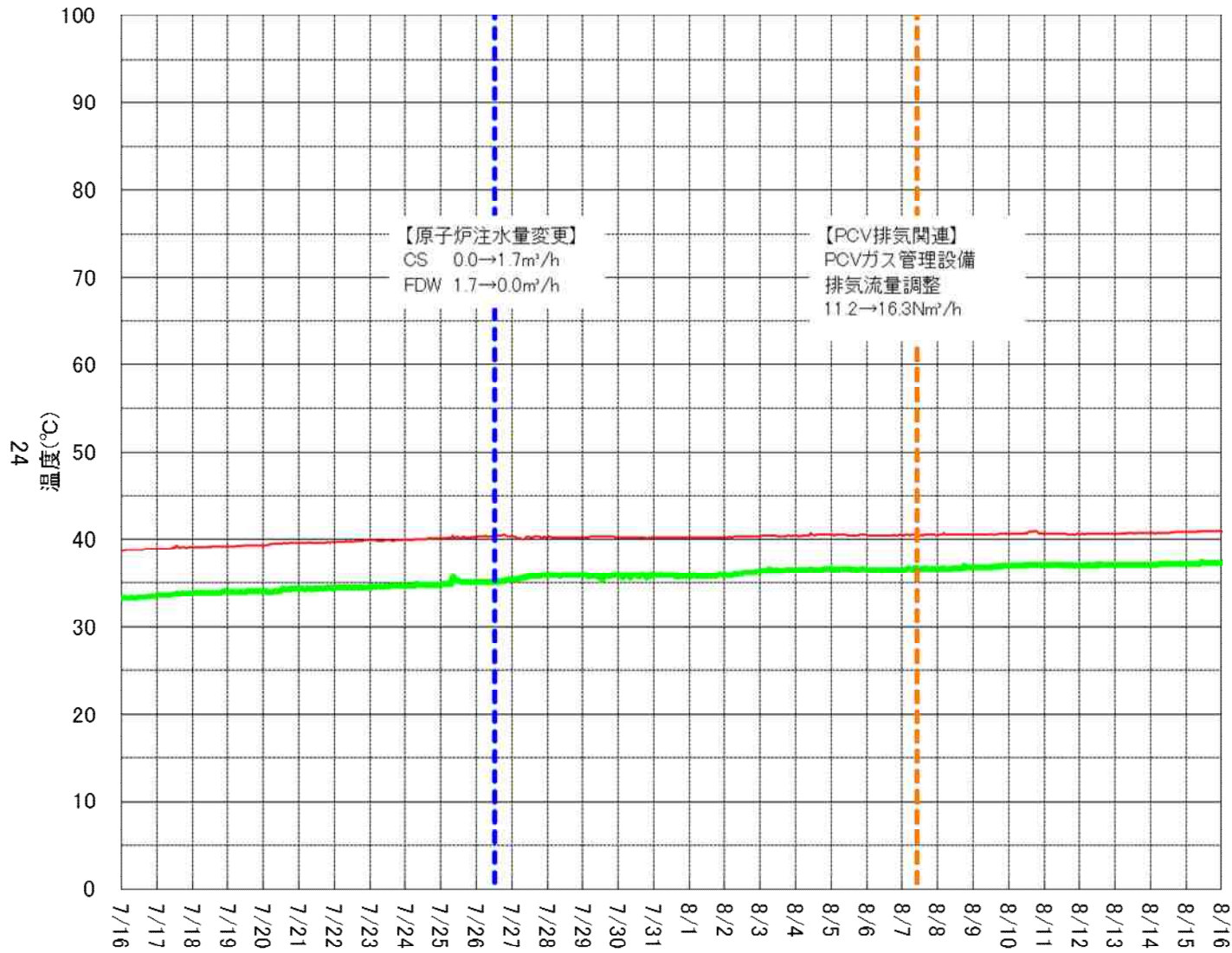
<> 内: 当月評価結果

- 【温度トレンド一次評価】
- <○と判断した対象>
 - 全て
 - <次評価対象>
 - なし

2号機 実施計画関連温度計(PCV)



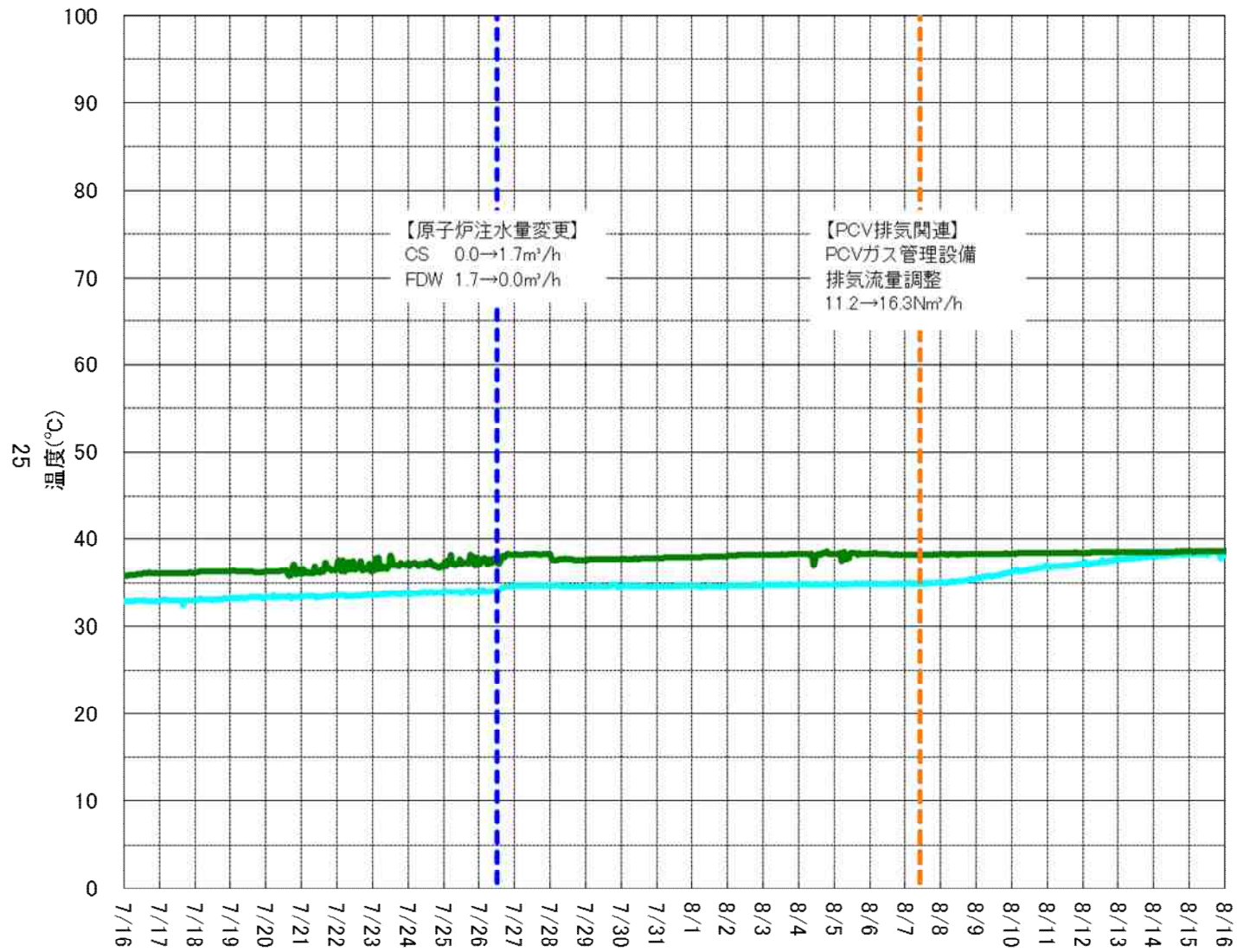
2号機 RPV周辺温度計(上部)①



<>内: 当月評価結果

【温度トレンド一次評価】
 <○と判断した対象>
 全て
 <次評価対象>
 なし

2号機 RPV周辺温度計(上部)②

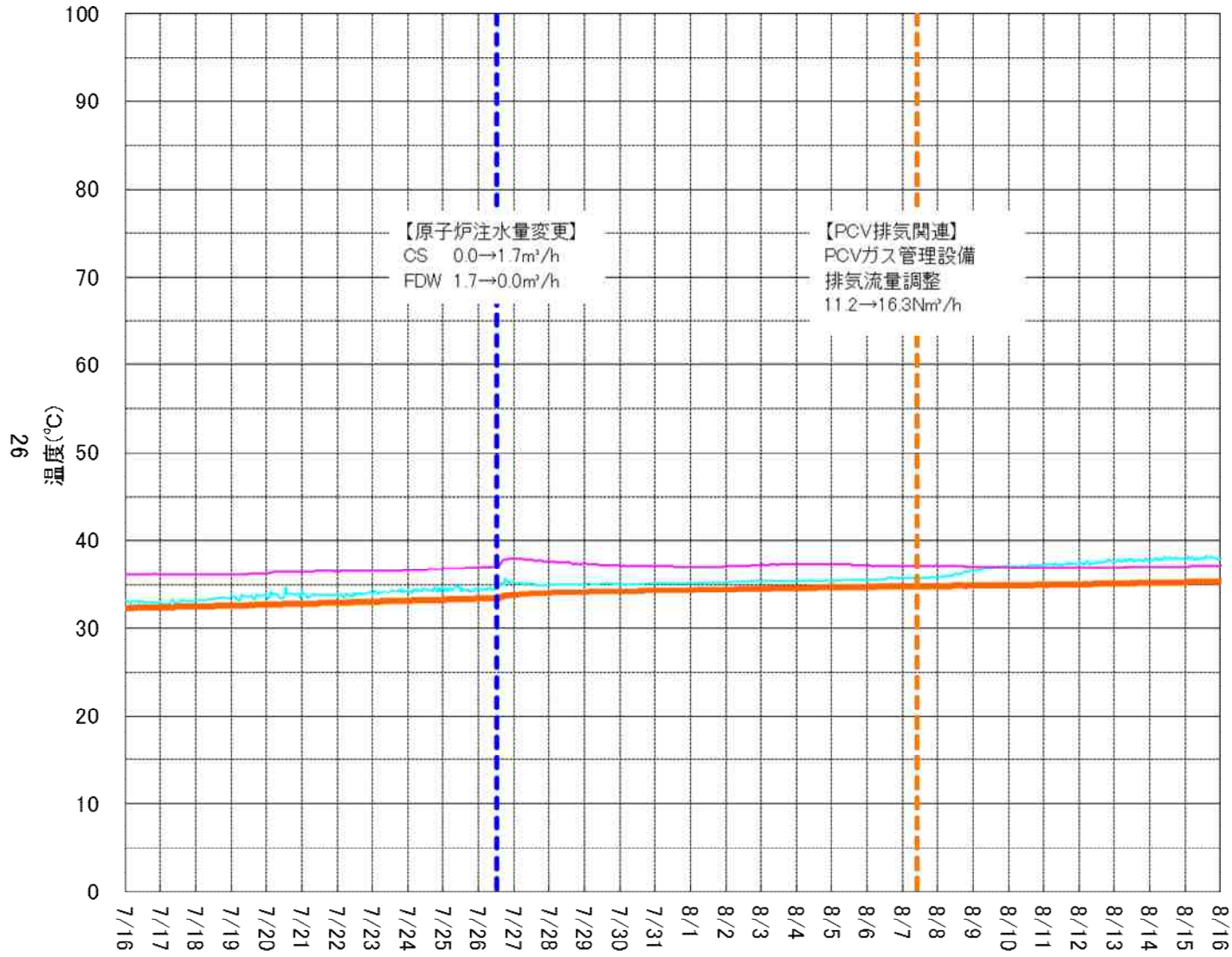


- TE-2-3-69D2 <監視に使用可>
- TE-2-3-69E1 <監視に使用可>
- 原子炉注水関連
- PCV排気関連

<>内: 当月評価結果

【温度トレンド一次評価】
 <○と判断した対象>
 全て
 <次評価対象>
 なし

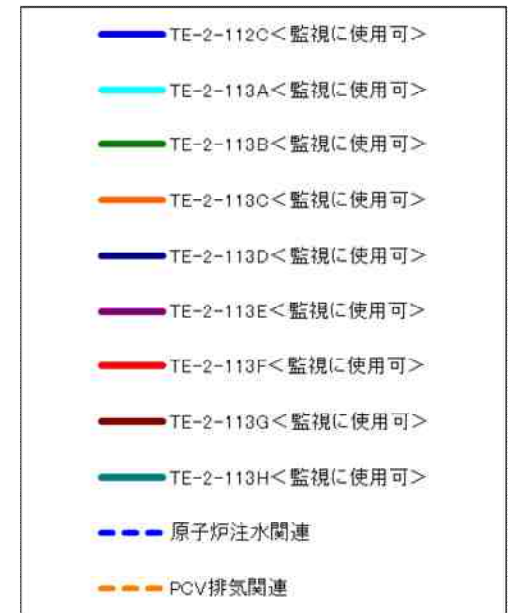
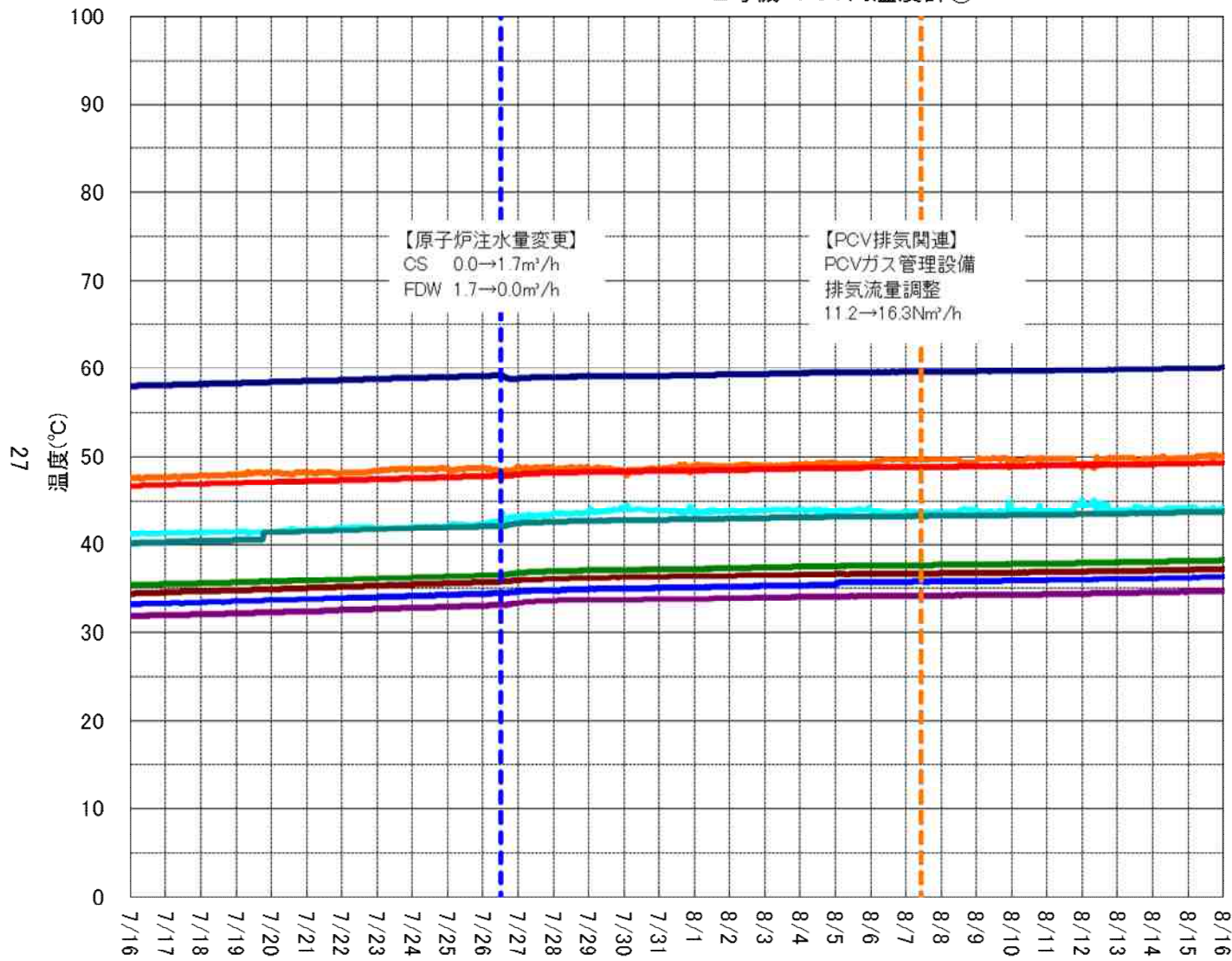
2号機 RPV周辺温度計(下部)



<>内: 当月評価結果

【温度トレンド一次評価】
<○と判断した対象>
全て
<次評価対象>
なし

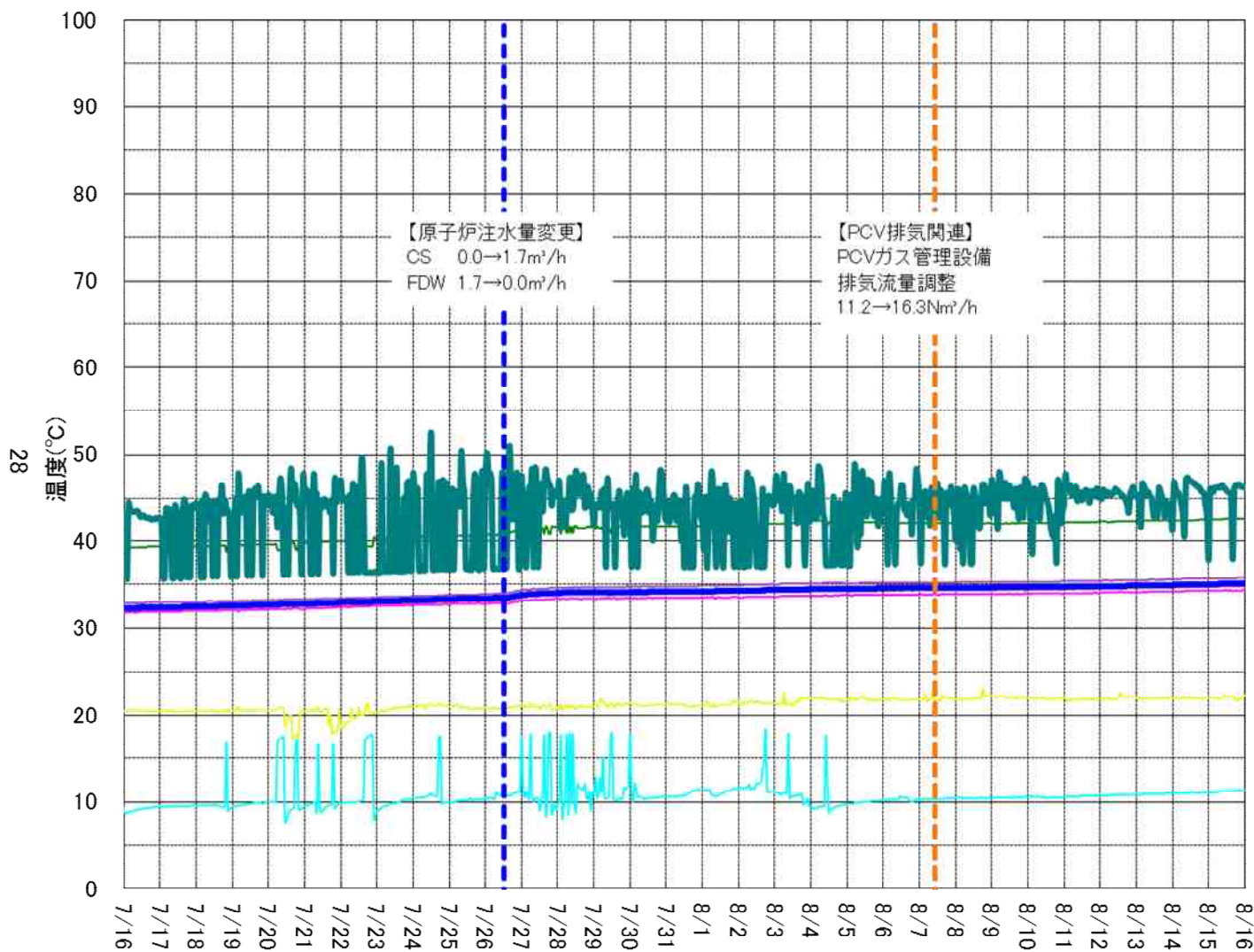
2号機 PCV内温度計①



<>内: 当月評価結果

【温度トレンド一次評価】
 <○と判断した対象>
 全て
 <次評価対象>
 なし

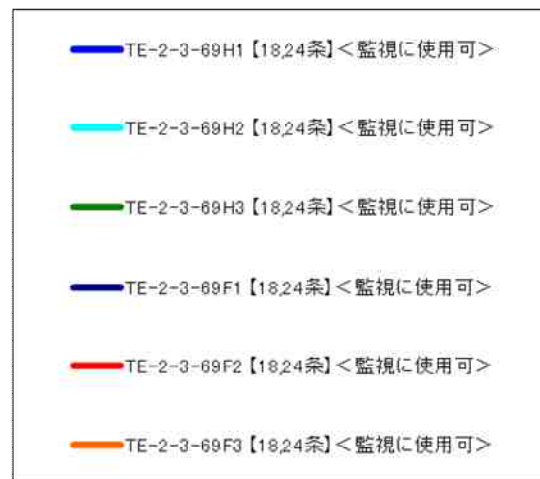
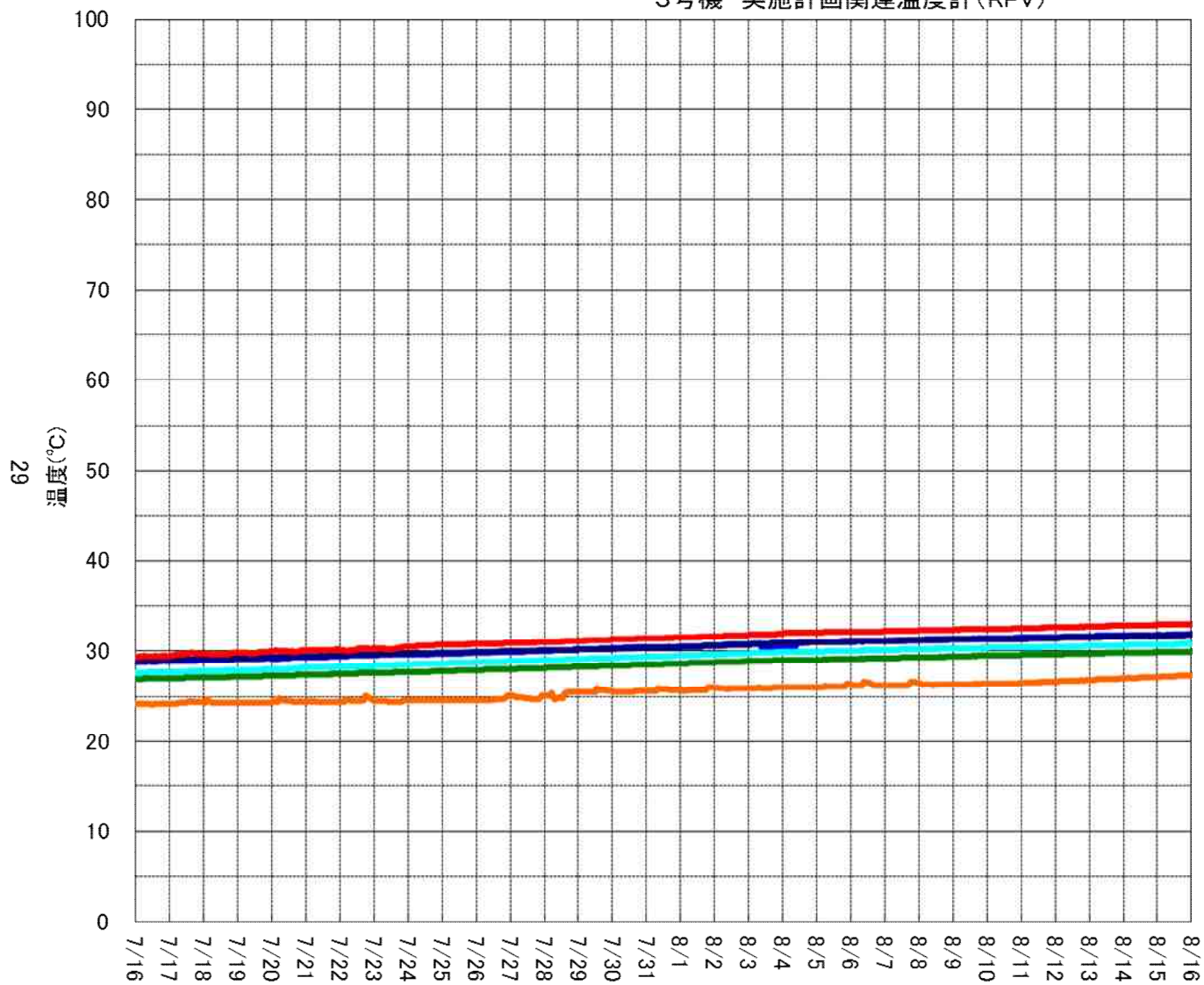
2号機 PCV内温度計②



<>内: 当月評価結果

【温度トレンド一次評価】
 <○と判断した対象>
 TE-16-114A,TE-16-114D,TE-16-114F#1
 TE-16-114F#2,TE-16-114G#2,TE-16-114H#1
 TE-16-114K#1,TE-16-114N#1
 <次評価対象>
 TE-16-114M#1

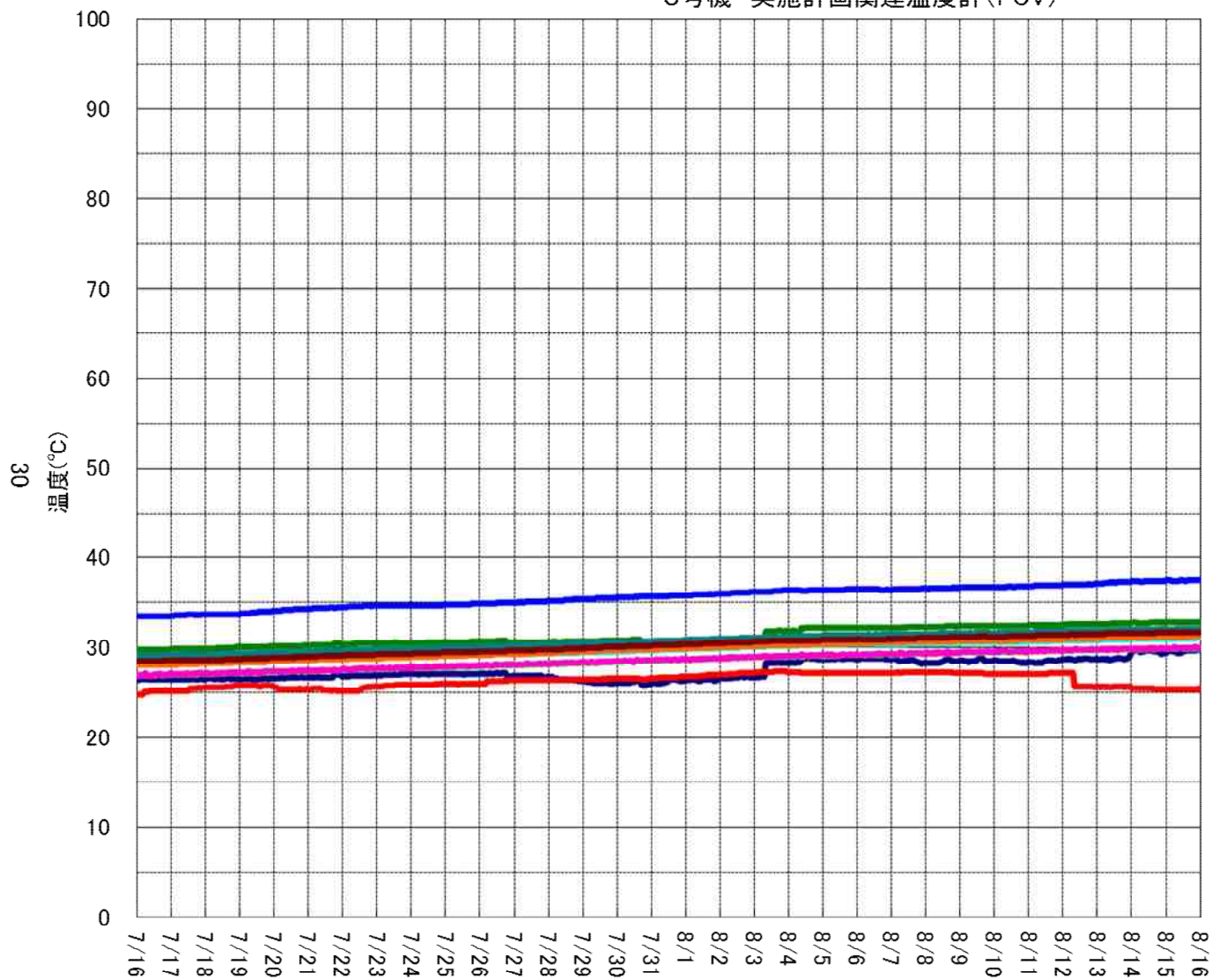
3号機 実施計画関連温度計(RPV)



<>内: 当月評価結果

【温度トレンド一次評価】
 <○と判断した対象>
 全て
 <次評価対象>
 なし

3号機 実施計画関連温度計(PCV)

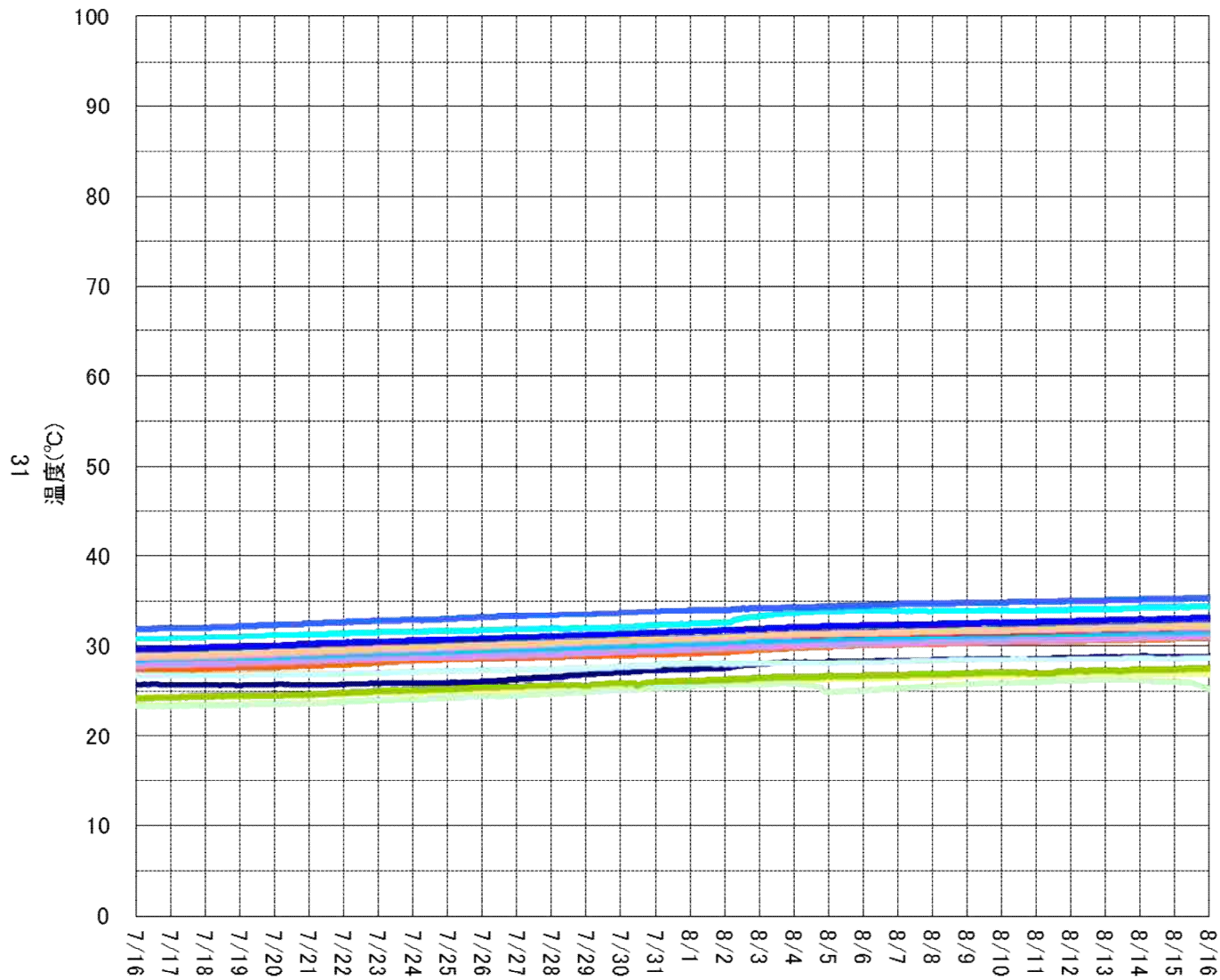


- TE-16-114B【18条】<監視に使用可>
- TE-16-114C【18条】<監視に使用可>
- TE-16-114D【18条】<監視に使用可>
- TE-16-114E【18条】<監視に使用可>
- TE-16-114F#1【18条】<監視に使用可>
- TE-16-114G#1【18条】<監視に使用可>
- TE-16-114H#1【18条】<監視に使用可>
- TE-16-114J#2【18条】<監視に使用可>
- TE-16-114K#1【18条】<監視に使用可>
- TE-16-002<比較温度計>
- TE-16-004<比較温度計>

<>内: 当月評価結果

【温度トレンド一次評価】
 <○と判断した対象>
 全て
 <次評価対象>
 なし

3号機 RPV周辺温度計(上部)

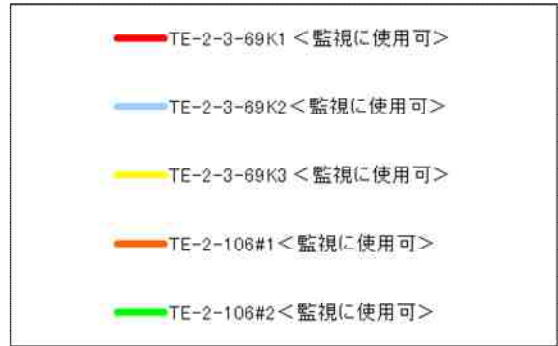
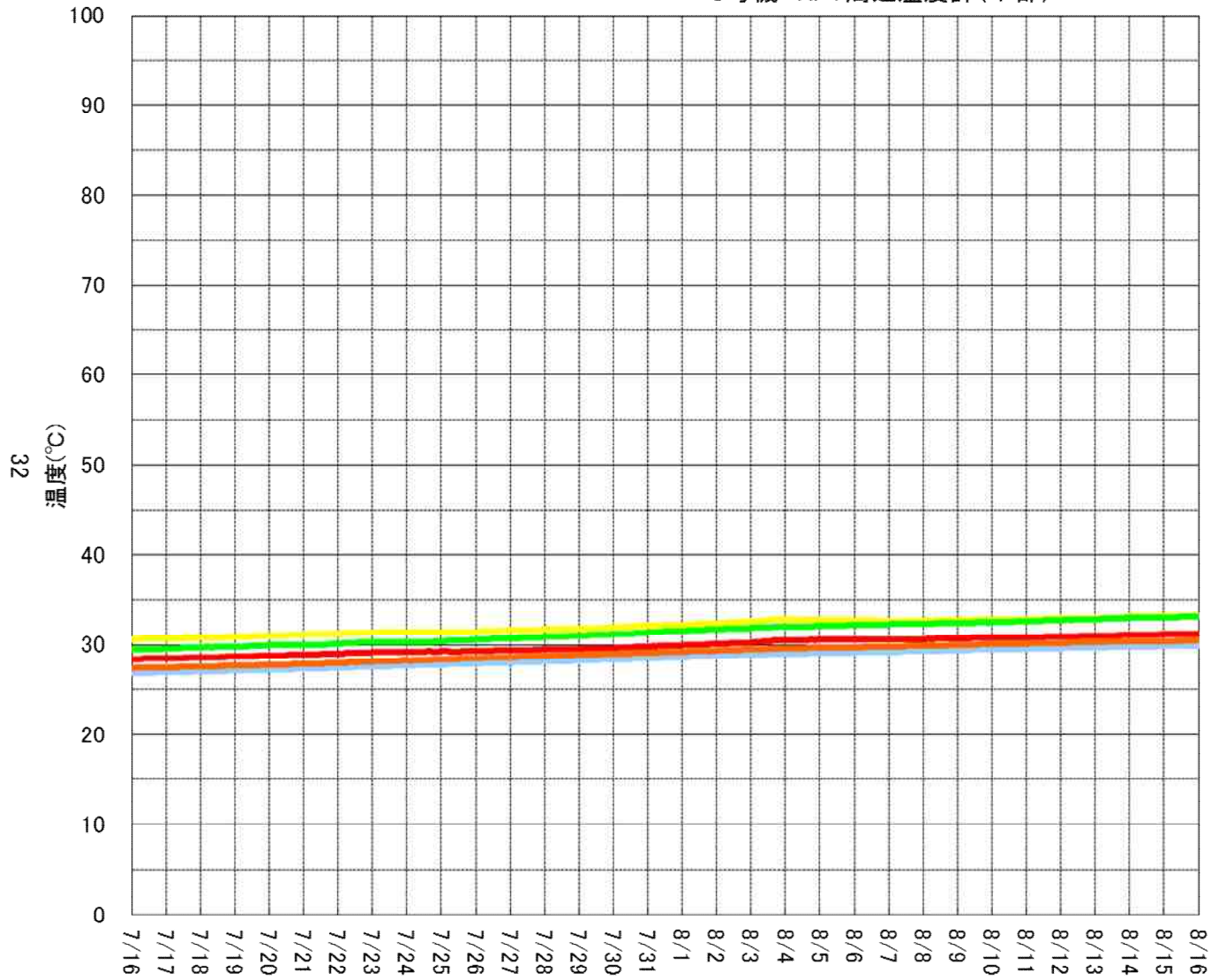


- TE-2-3-66A1 <監視に使用可>
- TE-2-3-66A2 <監視に使用可>
- TE-2-3-66B1 <監視に使用可>
- TE-2-3-66B2 <監視に使用可>
- TE-2-3-67A1 <監視に使用可>
- TE-2-3-67A2 <監視に使用可>
- TE-2-3-69A2 <監視に使用可>
- TE-2-3-69A3 <監視に使用可>
- TE-2-3-69B1 <監視に使用可>
- TE-2-3-69B2 <監視に使用可>
- TE-2-3-69B3 <監視に使用可>
- TE-2-3-69D1 <監視に使用可>
- TE-2-3-69D2 <監視に使用可>
- TE-2-3-69E1 <監視に使用可>
- TE-2-3-69E2 <監視に使用可>
- TE-2-3-69J1 <監視に使用可>
- TE-2-3-69J3 <監視に使用可>

<>内: 当月評価結果

【温度トレンド一次評価】
 <○と判断した対象>
 全て
 <次評価対象>
 なし

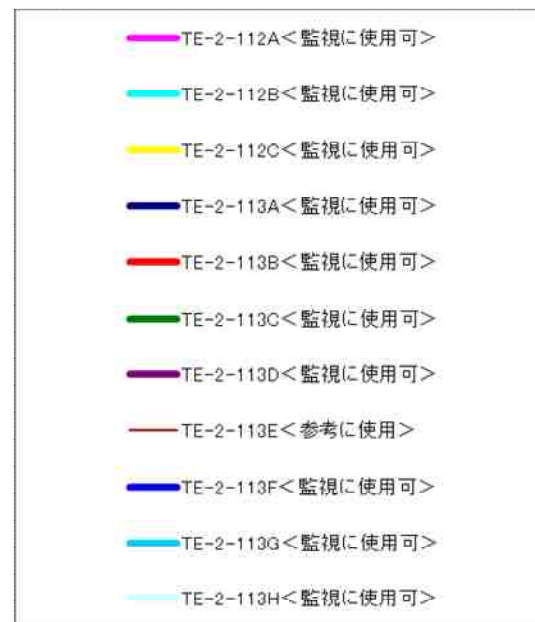
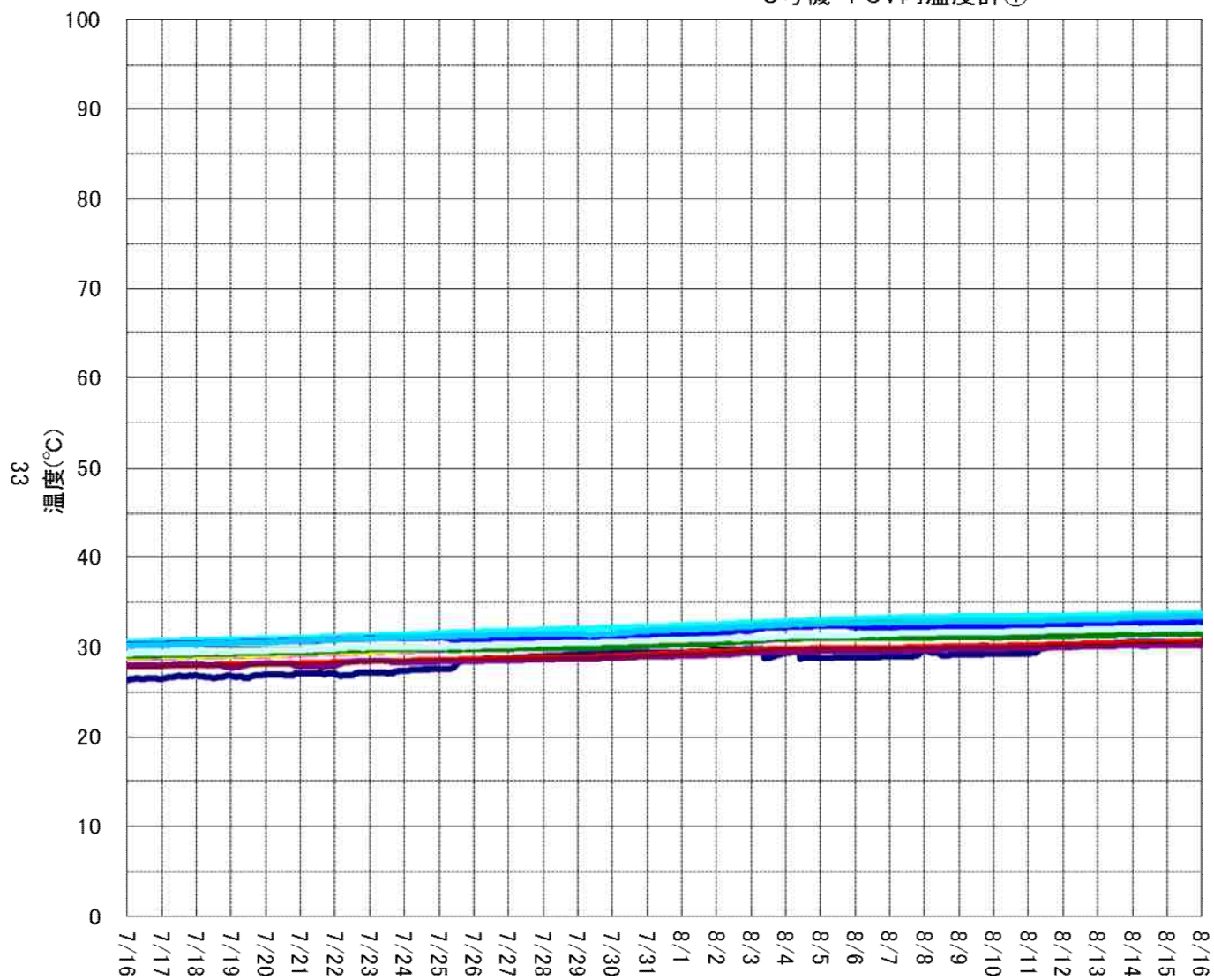
3号機 RPV周辺温度計(下部)



<>内: 当月評価結果

【温度トレンド一次評価】
 <○と判断した対象>
 全て
 <次評価対象>
 なし

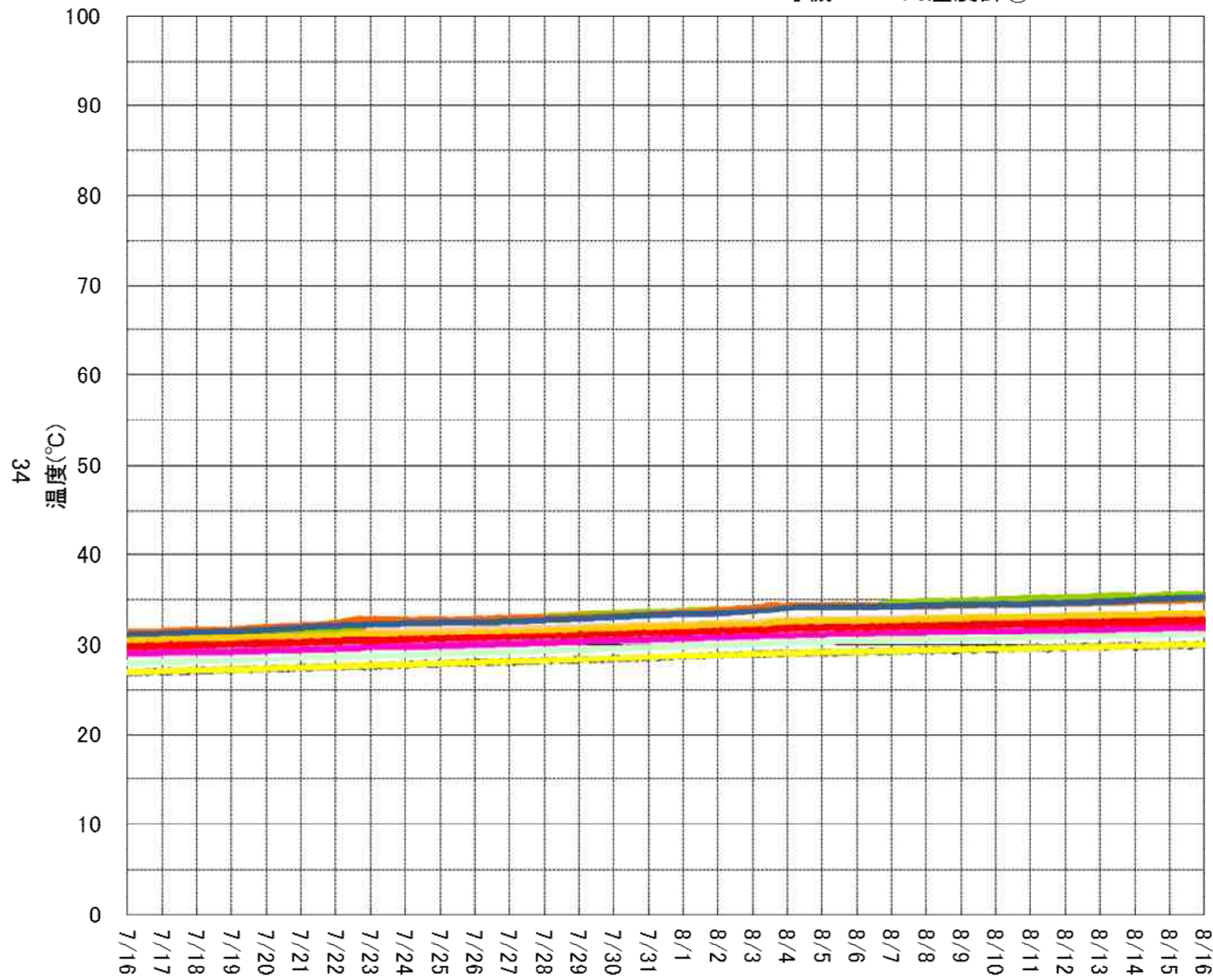
3号機 PCV内温度計①



<>内: 当月評価結果

【温度トレンド一次評価】
 <○と判断した対象>
 全て
 <次評価対象>
 なし

3号機 PCV内温度計②



- TE-16-114F#2 <監視に使用可>
- TE-16-114G#2 <監視に使用可>
- TE-16-114H#2 <監視に使用可>
- TE-16-114K#2 <監視に使用可>
- TE-16-114L#1 <監視に使用可>
- TE-16-114M#1 <監視に使用可>
- TE-16-114M#2 <監視に使用可>
- TE-16-114N#2 <監視に使用可>
- TE-16-114P#1 <監視に使用可>
- TE-16-114P#2 <監視に使用可>
- TE-16-001 <比較温度計>
- TE-16-003 <比較温度計>
- TE-16-005 <比較温度計>

<>内: 当月評価結果

【温度トレンド一次評価】
 <○と判断した対象>
 全て
 <次評価対象>
 なし